

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                                    | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類     | 初回登録日<br>有効期限            |
|--|-----------|--|--|--------------------------|--------------------------|
| 株式会社BWM<br>有機たい肥グラスコンポスト<br>ほほえみ<br>JASOM-230802                 | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材  | 土壌改良、養分供給、そのまま培土としても使用可                      | 特殊肥料 たい肥                 | 2023年8月15日<br>2026年8月14日 |
| CBC株式会社<br>チリパック<br>JASOM-250305                                 | 表<br>B. 1 | 天敵等生物農薬 その他Q&Aなど(問17-2)  | 殺虫   | 第24850号<br>農薬 チリカブリダニ剤   | 2025年3月4日<br>2028年3月3日   |
| 株式会社Ciamo<br>有機くまレッド(光合成細菌)<br>JASOM-210705                      | 表<br>A. 1 | 消石灰・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・炭酸カルシウム・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                       | ほ場や作物に直接使用することで土壌改良を行う                       | —<br>土壌改良資材              | 2021年7月12日<br>2027年7月11日 |
| Cleveland Potash Limited<br>ポリサルフェイト粒品<br>JASOM-230803           | 表<br>A. 1 | 岩石を粉砕したもの  | 硫酸加里、硫酸苦土、硫酸加里苦土の代替として、主に基肥として土壌に施用          | 普通肥料 外第107057号<br>硫酸加里苦土 | 2023年8月15日<br>2026年8月14日 |
| 株式会社CRTワールド<br>ハイパワー夢S<br>JASOM-180903                           | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材 | 土壌中の微生物増殖。土壌栄養物のバランス調整。土壌の団粒化促進。             | 土壌改良資材                   | 2018年9月2日<br>2026年6月16日  |
| 株式会社CRTワールド<br>アンモニアキラー<br>JASOM-180904                          | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材 | 微生物によるアンモニア分解を行い、アンモニアが原因の悪臭を除去し、家畜の飼育環境を改善。 | 土壌改良資材                   | 2018年9月2日<br>2026年6月16日  |
| EF Polymer株式会社<br>EF ポリマー、EF Polymer、FASAL AMRIT<br>JASOM-220203 | 表<br>A. 1 | 油かす類、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材   | 土壌に混ぜて使う。種と混ぜて播種する。                          | —<br>土壌改良資材              | 2022年2月8日<br>2026年11月26日 |
| 株式会社EM研究所<br>①EM入門セット、②EM・1<br>JASOM-131212                      | 表<br>A. 1 | 製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                                     | —  | —<br>—(土壌改良資材)           | 2014年5月2日<br>2025年7月26日  |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                               | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                    | 主な用途・使用目的        | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限            |
|---|----------|--|------------------|----------------------|--------------------------|
| 株式会社EM研究所<br>EM散布の友<br>JASOM-131215               | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材               | —                | —<br>—(土壌改良資材)       | 2014年1月14日<br>2026年1月9日  |
| 株式会社EM研究所<br>天然ストチュウ<br>JASOM-131216              | 表<br>A.1 | 製糖産業の副産物・発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | —                | —<br>—(土壌改良資材)       | 2014年5月2日<br>2026年4月27日  |
| 株式会社EM研究所<br>EM・7<br>JASOM-131217                 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | —                | —<br>—(土壌改良資材)       | 2014年5月2日<br>2026年4月27日  |
| 株式会社EM研究所<br>EM・3、EM・3S<br>JASOM-131214           | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材          | —                | —<br>—(土壌改良資材)       | 2014年5月2日<br>2026年4月27日  |
| 株式会社EM研究所<br>EM・2<br>JASOM-131213                 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | —                | —<br>—(土壌改良資材)       | 2014年5月2日<br>2026年4月27日  |
| 株式会社EM研究所<br>HDM-S 10L 20L<br>JASOM-210302        | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                         | 希釈して植物へ散布、若しくは灌水 | —<br>—(土壌改良資材)       | 2021年3月8日<br>2027年3月7日   |
| 合同会社ethicalT.<br>オリジンジオ 水<br>JASOM-240905         | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材                                       | 土壌改良             | 土壌改良材 バイオスティミュラント資材  | 2024年8月29日<br>2027年8月28日 |
| 合同会社ethicalT.<br>オリジンジオ 土<br>JASOM-240904         | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材                                       | 土壌改良             | 土壌改良材 バイオスティミュラント資材  | 2024年8月29日<br>2027年8月28日 |
| 合同会社ethicalT.<br>オリジンジオ +(原材料キット)<br>JASOM-250402 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                         | 土壌改良             | 土壌改良材 バイオスティミュラント資材  | 2025年3月31日<br>2028年3月30日 |
| FEEL SAIGON CO.,LTD<br>Agrich-S3<br>JASOM-250211  | 表<br>A.1 | 微量元素・泥炭・消石灰  | カルシウム不足対策        | 土壌改良資材               | 2025年2月9日<br>2028年2月8日   |
| FEEL SAIGON CO.,LTD<br>Agrich-S2<br>JASOM-250210  | 表<br>A.1 | 微量元素・泥炭・その他の肥料及び土壌改良資材                               | ミネラル補給           | 土壌改良資材               | 2025年2月9日<br>2028年2月8日   |
| FEEL SAIGON CO.,LTD<br>Agrich-S1<br>JASOM-250209  | 表<br>A.1 | 微量元素・泥炭  | 微生物の増殖           | 土壌改良資材               | 2025年2月9日<br>2028年2月8日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)                     | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類                | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-------------|---|--|---|----------------------------|
| Flavor株式会社<br>sustainable compost 発酵堆肥<br>JASOM-210207                  | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来の資材                             | 土壌改良・養分供給  | 特殊肥料 大阪府第279号<br>堆肥                     | 2021年2月22日<br>2027年2月21日   |
| 株式会社FYC<br>Singha head Midori (みどり) organic<br>JASOM-221203             | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                      | 肥料及び肥料原料として販売  | 特殊肥料 千葉県第2812号<br>堆肥                    | 2022年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 株式会社FYC<br>Midori (みどり) organic<br>JASOM-221204                         | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                      | 肥料及び肥料原料として販売  | 特殊肥料 千葉県第2812号<br>堆肥                    | 2022年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 株式会社FYC<br>有機燃焼灰、ミネラルPK、ナチュラル肥料、リン・カリ複合肥料<br>JASOM-150312               | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                      | 肥料及び肥料原料として販売  | 特殊肥料 鹿薩摩肥生第31号 鹿大隅肥生第76号<br>動物の排せつ物の燃焼灰 | 2015年4月30日<br>2026年1月26日   |
| 株式会社Gs酵素<br>Gs酵素<br>JASOM-180911  | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                   | 土壌、植物の活性化  | 特殊肥料 鹿薩摩肥生第163号<br>液体肥料                 | 2018年9月22日<br>2027年9月21日   |
| 株式会社J・K・Cアグロ<br>石こう(硫酸カルシウム)<br>JASOM-250214                            | 表<br>A.1    | 石こう(硫酸カルシウム)・製糖産業の副産物                     | 養分供給   | 輸入H30-2号<br>石こう                         | 2025年2月9日<br>2028年2月8日     |
| 株式会社JAPAN BGA 本社<br>EPA-1<br>JASOM-221003                               | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材<br>その他の肥料及び土壌改良資材 |  | 普通肥料                                    | 2022年10月13日<br>2025年10月12日 |
| (株)JAPAN BGA 本社<br>サンロックス(SUNROX)<br>JASOM-180201                       | 表<br>A.1    | 微量元素                                      | 養分供給、圃場土壌の微量元素の不足を補うために使用する。(水溶性マンガン:0.25% 水溶性ほう素:0.10%) | 普通肥料、生第90732号<br>液体微量元素複合肥料             | 2018年2月5日<br>2027年3月21日    |
| JAPAN VIETNAM SMART FUTURE JOINT STOCK COMPANY<br>Nema2<br>JASOM-220702 | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来の資材                             | 土壌の透水性の改善、酸性土壌の還元  | —<br>土壌改良資材                             | 2022年7月5日<br>2025年7月4日     |
| 株式会社M.I.T<br>ファーストシリカ(植物系モミ殻シリカ1次生成品)<br>JASOM-200202                   | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来の資材、草木灰                         | モミ殻100%を原料とした特殊肥料、及び土壌改良材                                | 特殊肥料 兵特肥第1272号<br>草木灰                   | 2020年2月8日<br>2026年2月7日     |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                  | 付属書  | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類           | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|------|---|---|--------------------------------|----------------------------|
| 株式会社M.I.T<br>エシカルシリカ(植物系モミ殻シリカ2次生成品)<br>JASOM-200203 | 表A.1 | 植物及びその残さ由来の資材、草木灰   | モミ殻100%を原料とした特殊肥料、及び土壌改良材                           | 特殊肥料 兵特肥第1272号<br>草木灰          | 2020年2月8日<br>2026年2月7日     |
| 株式会社M.I.T<br>涼感シリカペレット<br>JASOM-250301               | 表A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・草木灰・その他の肥料及び土壌改良資材                                    | 土壌改良  | 特殊肥料 341(通算受理番号)<br>草木灰        | 2025年2月9日<br>2028年2月8日     |
| 株式会社 MK技術研究所<br>有機農園N-100<br>JASOM-220603            | 表A.1 | 植物及びその残さ由来の資材<br>発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材<br>製糖産業の副産物<br>その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良  | 茨城県受理番号2392号<br>特殊肥料 堆肥        | 2022年6月4日<br>2025年6月3日     |
| 株式会社 MK技術研究所<br>土掃土輝N-100<br>JASOM-220604            | 表A.1 | 植物及びその残さ由来の資材<br>発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材<br>製糖産業の副産物<br>その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良  | 茨城県受理番号2392号<br>特殊肥料 堆肥        | 2022年6月4日<br>2025年6月3日     |
| 株式会社 MK技術研究所<br>N-100<br>JASOM-220602                | 表A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材          | 土壌改良  | 茨城県受理番号2392号<br>特殊肥料 堆肥        | 2022年6月4日<br>2025年6月3日     |
| NCTアグリ株式会社<br>エスミン<br>JASOM-190902                   | 表A.1 | 硫黄・泥炭・ベントナイト  | 土壌改良  | 普通肥料 輸第104836号<br>硫黄及びその化合物    | 2019年9月3日<br>2025年9月2日     |
| (株)N.G.C.<br>有機鶏ふん富士<br>JASOM-210101                 | 表A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 肥料、養分供給   | 特殊肥料、兵特肥第1170号<br>動物の排せつ物      | 2021年1月12日<br>2027年3月1日    |
| (株)N.G.C.<br>発酵ヒナ鶏糞<br>JASOM-180301                  | 表A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 肥料、養分供給   | 特殊肥料、兵特肥第1170号<br>動物の排せつ物      | 2018年3月2日<br>2027年3月1日     |
| OATアグリオ株式会社<br>サフオイル乳剤(竹本油脂本社工場)<br>JASOM-241206     | 表B.1 | 調合油乳剤   | 殺菌・殺虫・除草  | 第22801号                        | 2024年12月14日<br>2027年12月13日 |
| OATアグリオ株式会社<br>カリグリーン<br>JASOM-180902                | 表B.1 | 炭酸水素カリウム水溶液   | 水で500-1000倍に希釈した液を登録のある作物(野菜類、りんごなど)に散布しうどん粉病等を防除する | 登録農薬、登録番号18358号<br>炭酸水素カリウム水溶液 | 2018年8月31日<br>2027年8月30日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類          | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------|--|--|-------------------------------|----------------------------|
| OATアグリオ株式会社<br>サフオイル乳剤<br>JASOM-180901   | 表<br>B. 1 | 調合油乳剤  | 水で300-500倍に希釈した液を野菜類及びトマト・ミニトマト等に散布し、ハダニ類及びコナジラミ類を防除する           | 登録農薬、登録番号22801号<br>調合油乳剤      | 2018年8月31日<br>2027年8月30日   |
| 株式会社RAMコーポレーション<br>Palauan Sand<br>JASOM-200901  | 表<br>A. 1 | 炭酸カルシウム  | 一般的な土壌改良資材に含め本品は、手を加えていない天然サンゴ成分を含みます。様々な圃場に利用いただけます。(アルカリ分:51%) | 普通肥料 輸第106048号<br>炭酸カルシウム肥料   | 2020年9月7日<br>2026年9月6日     |
| Reforestation Technologies International<br>VA菌根土壌改良資材<br>MYKOS GOLD(マイコスゴールド)<br>JASOM-191002 | 表<br>A. 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場または水産加工場からの動物性産品由来の資材・岩石を粉砕したもの・植物及びその残さ由来の資材   | 土壌、培土混和  | 土壌改良資材<br>土壌改良資材              | 2019年10月28日<br>2025年10月27日 |
| 有限会社STM商事<br>微生物資材「千(せん)」<br>JASOM-210709  | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 土壌改良・葉面散布  | —<br>土壌改良資材                   | 2021年7月12日<br>2027年7月11日   |
| 株式会社TMR<br>アグリPソイル<br>JASOM-130498   | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・ゼオライト・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材 | 土壌改良資材   | 特殊肥料<br>堆肥(宮城県907号)           | 2013年4月5日<br>2025年7月15日    |
| TNS株式会社<br>マグアース3号<br>JASOM-230101   | 表<br>A. 1 | 水酸化苦土・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・泥炭   | 土壌に苦土(マグネシウム)を補給する く溶性苦土55%                                      | 普通肥料<br>水酸化苦土肥料               | 2022年12月26日<br>2025年12月25日 |
| 株式会社welzo<br>新甘熟特撰ゴールド<br>JASOM-220301   | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | 養分供給   | 普通肥料<br>指定配合肥料 熊本県116号        | 2022年3月15日<br>2028年3月14日   |
| 株式会社welzo<br>グリーンアース541-W<br>JASOM-231005  | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類  | 直物への養分供給   | 普通肥料<br>指定配合肥料 熊本県121号        | 2023年10月2日<br>2026年10月1日   |
| 株式会社welzo<br>ネマトップ(椿油粕、木の実油かす及びその粉末)<br>JASOM-220302   | 表<br>A. 1 | 油かす類   | 土壌改良   | 特殊肥料 福岡県5525号<br>木の实油かす及びその粉末 | 2022年3月15日<br>2028年3月14日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                     | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                                   | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|--------------------------|--|----------------------------|
| 株式会社welzo<br>グリーンアース631-W<br>JASOM-231004               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類  | 植物への養分補給                 | 普通肥料<br>指定配合肥料 熊本県122号                                 | 2023年10月2日<br>2026年10月1日   |
| 株式会社welzo(旧ニチリウ永瀬)<br>カメラアトupp<br>JASOM-141130          | 表<br>A.1 | 油かす類   | 土壌改良                     | 特殊肥料 ①椿油粕:高知県第特輸8号 ②カメラアトupp:福岡県4755号<br>木の実の油かす及びその粉末 | 2015年1月29日<br>2027年1月24日   |
| WIN・TEC株式会社<br>木酢菅(モクサクホマレ)<br>JASOM-130465             | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良                     | —(土壌改良資材、木酢液)<br>—                                     | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| アース製薬株式会社<br>アース・コレクトモニターCB<br>パコシバンムシ用<br>JASOM-231001 | 表<br>G.1 | フェロモン 規格第4条 収穫以後の工程に係る管理の項3.2  | 発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ |  | 2023年10月2日<br>2026年10月1日   |
| アース製薬株式会社<br>アース・コレクトモニターIMM<br>メイガ用<br>JASOM-231002    | 表<br>G.1 | フェロモン  | 発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ |  | 2023年10月2日<br>2026年10月1日   |
| 株式会社アームロック<br>シェルカン・ネオ<br>JASOM-240208                  | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム  | 養分供給                     | 特殊肥料   | 2024年2月3日<br>2027年2月2日     |
| 株式会社愛鶏園<br>ほうせん華 愛鶏園<br>JASOM-201209                    | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給                     | 特殊肥料 茨城県特肥第2501号<br>たい肥                                | 2020年12月18日<br>2026年11月8日  |
| 株式会社愛鶏園<br>さざん華 愛鶏園<br>JASOM-201103                     | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給                     | 特殊肥料 茨城県特肥第2501号<br>たい肥                                | 2020年11月9日<br>2026年11月8日   |
| 株式会社愛鶏園<br>①鶏ふんボカシ堆肥 愛菜華<br>②愛菜華<br>JASOM-201208        | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給                     | 特殊肥料 茨城県特肥第2501号<br>たい肥                                | 2020年12月17日<br>2026年11月8日  |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                              | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|-----------|---------------------------|----------------------------|
| 愛知みなみ農業協同組合<br>みなみエコユーク5号(仮名<br>においの少ないブレンド完熟<br>堆肥)<br>JASOM-240715                | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又は<br>焼成した排せつ物由来<br>の資材 | 土壌改良      | 堆肥                        | 2024年7月8日<br>2027年7月7日     |
| 愛知みなみ農業協同組合<br>みなみエコユーク3号(仮名<br>においの少ないブレンド完熟<br>堆肥)<br>JASOM-240714                | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又は<br>焼成した排せつ物由来<br>の資材 | 土壌改良      | 愛知県 第1141号<br>堆肥          | 2024年7月8日<br>2027年7月7日     |
| 愛知みなみ農業協同組合<br>みなみエコユーク1号(仮名<br>においの少ない牛ふん完熟堆<br>肥)<br>JASOM-240619                 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又は<br>焼成した排せつ物由来<br>の資材 | 養分供給、土壌改良 | 愛知県 第639号<br>堆肥           | 2024年6月15日<br>2027年6月14日   |
| アイロニカ工学研究所<br>アイロニカ-10<br>JASOM-230212  | 表<br>A.1 |  | 鉄分の補給     | 土壌改良資材<br>土壌改良資材          | 2023年2月14日<br>2026年2月13日   |
| 株式会社アキタフーズ 肥料<br>部<br>発酵鶏糞(粉)、(ペレット) い<br>すみポートリー製<br>JASOM-200804                  | 表<br>A.1 | 発酵・乾燥又は焼成した<br>排せつ物由来の資材                       | 肥料        | 特殊肥料 千葉県第<br>1802号<br>たい肥 | 2020年8月24日<br>2026年8月23日   |
| 株式会社アキタフーズ 肥料<br>部<br>発酵鶏糞(粉)、(ペレット)庄原<br>農場製<br>JASOM-231210                       | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材                       | 肥料        | 特殊肥料 広島県<br>たい肥           | 2023年12月11日<br>2026年12月10日 |
| 株式会社アキタフーズ 肥料<br>部<br>発酵けいふん(粉)、(ペレット)<br>サンリーフファーム<br>(BANDOFARM)製<br>JASOM-200805 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材                       | 肥料        | 特殊肥料 茨城県2534<br>号<br>たい肥  | 2020年8月24日<br>2026年8月23日   |
| 株式会社アキタフーズ 肥料<br>部<br>発酵鶏糞(粉)、(ペレット) 富<br>士山ポートリー製<br>JASOM-200806                  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材                       | 肥料        | 特殊肥料 静岡県第4-<br>10<br>たい肥  | 2020年8月24日<br>2026年8月23日   |
| 株式会社アキタフーズ 肥料<br>部<br>発酵鶏糞(粉)、(ペレット) 東<br>城農場製<br>JASOM-200807                      | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材                       | 肥料        | 特殊肥料 広島県<br>たい肥           | 2020年8月24日<br>2026年8月23日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                       | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類  | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|--|-----------------------|----------------------------|
| 株式会社アキタフーズ<br>肥料部<br>発酵鶏糞(粉)、(ペレット) 南山農場製<br>JASOM-240101 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 肥料   | 広島県<br>たい肥            | 2024年1月1日<br>2027年1月1日     |
| RBCコンサルタント株式会社<br>竹すみ姫<br>JASOM-161203                    | 表<br>A.1 | 木炭、岩石を粉碎したもの、その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良資材として  | 土壌改良資材                | 2016年12月18日<br>2025年12月17日 |
| アクエス株式会社<br>バクチャー植物<br>JASOM-210301                       | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材  |  | 土壌改良資材                | 2021年3月8日<br>2027年3月7日     |
| 株式会社アクティー<br>アクティー特配<br>JASOM-230601                      | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・水酸化苦土・泥炭・草木灰・その他の肥料及び土壌改良資材           | 茶畑の基肥・追肥   | 普通肥料                  | 2023年6月16日<br>2026年6月15日   |
| 株式会社アクティー<br>アクティー特配2号<br>JASOM-250204                    | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・生石灰 | 養分供給   | 特殊肥料入り指定混合肥料          | 2025年2月7日<br>2028年2月6日     |
| 株式会社アクティー<br>AA (エクトアクティー)<br>JASOM-250203                | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・その他の肥料及び土壌改良資材                    | 養分供給   | 普通肥料 静岡県登録3278号       | 2025年2月7日<br>2028年2月6日     |
| アグリコマース株式会社<br>サンベスト6-5-3<br>JASOM-241003                 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                                | 養分供給   | 指定配合肥料                | 2024年10月7日<br>2027年10月6日   |
| 株式会社アグリテクノ<br>ペレット状発酵鶏糞<br>JASOM-200803                   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 水田や畑に施用して、腐植質の供給と土壌状態の改善、微生物による病害虫の抑制をはかり、作物の安定した収穫に役立つ。 | 特殊肥料 福島県第1981号<br>たい肥 | 2020年8月16日<br>2026年8月15日   |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類              | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|---|--|---------------------------------------|----------------------------|
| 株式会社アグリテクノ<br>①粉状発酵鶏糞 ②細粒状発<br>酵鶏糞 ③粒状発酵鶏糞<br>JASOM-211104 | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材  | 養分供給   | 特殊肥料 茨城県第<br>2484号<br>堆肥              | 2021年11月16日<br>2027年11月15日 |
| アグリテック販売株式会社<br>アグリ20<br>JASOM-150703                      | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材   | 特殊肥料、堆肥  | 特殊肥料、鹿大隅肥生<br>第58号<br>堆肥              | 2015年7月15日<br>2027年7月14日   |
| 株式会社アグロ・テクノサービ<br>ス<br>アグロネオ<br>JASOM-210704               | 表<br>A.1    | パーライト・その他の肥<br>料及び土壌改良資材  | 発酵・堆肥化の促進  | —<br>土壌改良資材                           | 2021年7月5日<br>2024年7月4日     |
| 朝田ケミカル株式会社<br>マグナキャプス<br>JASOM-150602                      | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材   | 水に混ぜて液肥として使<br>用。葉面散布や灌水。  | 特殊肥料 千葉県第<br>2412号<br>焼成貝殻肥料          | 2015年6月17日<br>2027年6月16日   |
| 朝田ケミカル株式会社<br>①こっこりん②こっこりん細粒<br>③こっこりんミクロン<br>JASOM-141110 | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材  | こっこりん:元肥として使<br>用。根の張りが良くな<br>る。こっこりん細粒:育<br>苗時に培土に入れて使<br>用。根の張りが良くな<br>る。こっこりんミクロン:<br>水に混ぜて液肥として使<br>用。葉面散布や灌水。 | 特殊肥料、千葉県第<br>2413号<br>動物の排せつ物の燃<br>焼灰 | 2015年1月29日<br>2027年6月16日   |
| 朝日アグリア株式会社<br>有機アグレット727<br>JASOM-130537                   | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材・と畜場又は水産<br>加工場からの動物性産<br>品由来の資材・油かす<br>類・草木灰・発酵、乾燥<br>又は焼成した排せつ物<br>由来の資材・肥料の造<br>粒材及び固結防止材 | 養分供給   | 普通肥料 生第82655<br>号<br>化成肥料化成肥料         | 2013年6月10日<br>2025年6月9日    |
| 朝日アグリア株式会社<br>有機アグレット815<br>JASOM-240104                   | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材・と畜場又は水産<br>加工場からの動物性産<br>品由来の資材・油かす<br>類・塩化加里   | 元肥・追肥  | 生第108150号<br>化成肥料                     | 2024年1月1日<br>2027年1月1日     |
| 朝日アグリア株式会社<br>有機アグレット674<br>JASOM-130538                   | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材・と畜場又は水産<br>加工場からの動物性産<br>品由来の資材・油かす<br>類・草木灰・発酵、乾燥<br>又は焼成した排せつ物<br>由来の資材・肥料の造<br>粒材及び固結防止材 | 養分供給   | 普通肥料 生第82657<br>号<br>化成肥料             | 2013年6月10日<br>2025年6月9日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                     | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                 | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|---|-------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| 朝日アグリ株式会社<br>BN684、有機物語684<br>JASOM-230210                 | 表<br>A.1 | と畜場及び水産加工場の動物性産品由来の資材・油粕類・発酵、乾燥及び焼成した排せつ物由来の資材・草木灰・肥料の造粒材及び固結防止剤                            | 作物の元肥及び追肥                     | 普通肥料、生第83311号<br>化成肥料                | 2023年2月13日<br>2026年2月12日   |
| 朝日アグリ株式会社<br>有機アグレット816<br>JASOM-130534                    | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・草木灰・発酵、肥料の造粒材及び固結防止材                   | 養分供給                          | 普通肥料 生第80676号<br>化成肥料化成肥料            | 2013年6月10日<br>2025年6月9日    |
| 朝日アグリ株式会社<br>オーガニック肥料、園芸苦土・有機入り複合肥料666Z号<br>JASOM-180302   | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・草木灰・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・肥料の造粒材及び固結防止材 | 養分供給                          | 普通肥料、生第101478号<br>化成肥料               | 2018年3月2日<br>2025年6月9日     |
| 朝日アグリ株式会社<br>粒状草木加里(千葉工場)<br>JASOM-130536                  | 表<br>A.1 | 草木灰・肥料の造粒材及び固結防止材   | 養分供給                          | 普通肥料 生第79107号<br>副産複合肥料              | 2013年6月10日<br>2025年6月9日    |
| 朝日アグリ株式会社<br>有機アグレット666、有機アグレット666特号(千葉工場)<br>JASOM-130535 | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・草木灰・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・肥料の造粒材及び固結防止材 | 養分供給                          | 普通肥料 生第82565号<br>化成肥料                | 2013年6月10日<br>2025年6月9日    |
| 有限会社あすなる舎<br>スリヤグアノ<br>JASOM-130496                        | 表<br>A.1 | グアノ   | リン酸・カルシウム等の補填                 | 特殊肥料<br>①茨城県1207号 ②北海道6813号 ③東京都195号 | 2014年12月24日<br>2027年12月23日 |
| 株式会社 穴吹ハウジングサービス<br>日南バイオリソイル<br>JASOM-240716              | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ 由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・消石灰  | 養分供給                          | 宮崎県農業技術普及課R5-1-77号<br>堆肥             | 2024年7月8日<br>2027年7月7日     |
| 株式会社アビオンコーポレーション<br>アビオンーE<br>JASOM-200409                 | 表<br>B.1 | 展着剤   | 殺菌剤、殺虫剤と混用することで主剤の防除効果を安定させる。 | 登録農薬:展着剤 第12058号                     | 2020年4月27日<br>2026年4月26日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                               | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                           | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類         | 初回登録日<br>有効期限            |
|---|----------|--|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------|
| 株式会社アミノ<br>アミノe<br>JASOM-121208                   | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・塩化ナトリウム・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給                                | 特殊肥料 鹿北薩肥生第24号<br>たい肥        | 2012年12月4日<br>2027年12月3日 |
| 合同会社あめつちのうた<br>花伝水(かでんすい)<br>JASOM-210408         | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材・岩石を粉碎したもの  | 植物活性                                | 土壌改良資材<br>—                  | 2021年4月26日<br>2027年4月25日 |
| アンデス貿易株式会社<br>アルギンゴールド、アスコ・シーグリーン<br>JASOM-170309 | 表<br>A.1 | 乾燥藻及びその粉末  | 生育促進、食味・収量の改善、ミネラル・微量要素の補給          | 特殊肥料、神奈川県第13-3号<br>乾燥藻及びその粉末 | 2017年2月27日<br>2026年2月26日 |
| アンデス貿易株式会社<br>海藻ミール<br>JASOM-170308               | 表<br>A.1 | 乾燥藻及びその粉末  | 生育促進、食味・収量の改善、ミネラル・微量要素の補給          | 特殊肥料、神奈川県第13-3号<br>乾燥藻及びその粉末 | 2017年2月27日<br>2026年2月26日 |
| アンデス貿易株式会社<br>ニームマックス<br>JASOM-240505             | 表<br>A.1 | 油かす類   | 窒素成分の補給、土壌改善                        | 神奈川県第19-8番<br>木の实油粕及びその粉末    | 2024年5月1日<br>2027年4月30日  |
| アンデス貿易株式会社<br>レッソニア<br>JASOM-170310               | 表<br>A.1 | 乾燥藻及びその粉末  | 生育促進、食味・収量の改善、ミネラル・微量要素の補給          | 特殊肥料、福岡県4644号<br>乾燥藻及びその粉末   | 2017年2月27日<br>2026年2月26日 |
| アンデス貿易株式会社<br>ニームケーキパウダー<br>JASOM-240503          | 表<br>A.1 | 油かす類   | 窒素成分の補給、土壌改善                        | 神奈川県第19-8番<br>木の实油粕及びその粉末    | 2024年5月1日<br>2027年4月30日  |
| アンデス貿易株式会社<br>リンサングアノ<br>JASOM-191001             | 表<br>A.1 | グアノ  | 圃場へのリン酸成分尾補給。作物の根張り、成長、花付、実付の改善や増収。 | 特殊肥料 神奈川県第17-23号<br>グアノ      | 2019年10月9日<br>2025年10月8日 |
| アンデス貿易株式会社<br>ニームケーキペレット<br>JASOM-240504          | 表<br>A.1 | 油かす類   | 窒素成分の補給、土壌改善                        | 神奈川県第29-5番<br>木の实油粕及びその粉末    | 2024年5月1日<br>2027年4月30日  |
| イカリ消毒株式会社<br>ゴキブリ・ハエ・蚊防除剤<br>JASOM-230314         | 表<br>C.1 | 除虫菊抽出物   | 有機加工食品の工場で使用される害虫防除剤                | 除虫菊抽出物                       | 2023年3月27日<br>2026年3月26日 |
| 池澤加工株式会社<br>くん炭ペレット<br>JASOM-240103               | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・肥料の造粒材及び固結防止材  | 土壌改良                                | 土壌改良資材                       | 2024年1月1日<br>2027年1月1日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的              | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類  | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-----------|---|------------------------|-----------------------|----------------------------|
| 泉工業株式会社<br>30苦土生石灰<br>JASOM-170406                                  | 表<br>A. 1 | 生石灰   |                        | 普通肥料、栃木県第1643号<br>生石灰 | 2013年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 有限会社井関産業<br>竹カニ合戦<br>JASOM-170808                                   | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良、保肥・保水・保温、土壌微生物活性化 | 特殊肥料、新潟県第786号<br>特殊肥料 | 2017年8月16日<br>2026年8月15日   |
| 有限会社井関産業<br>海底ミネラル<br>JASOM-220505                                  | 表<br>A. 1 | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良・ミネラル補給            | 新潟県第893号<br>特殊肥料      | 2022年5月24日<br>2028年5月23日   |
| 有限会社井関産業<br>竹一番ミラクル<br>JASOM-230605                                 | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・岩石を粉砕したもの・その他の肥料及び土壌改良材   | 土壌改良・育苗培土に添加・ミネラル補給    | 新潟県へ申請中<br>特殊肥料       | 2023年6月20日<br>2026年6月19日   |
| 株式会社 市川商会<br>ゆうき伝説<br>JASOM-240102                                  | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 養分供給                   | 岐阜県<br>堆肥             | 2024年1月1日<br>2027年1月1日     |
| 株式会社伊奈養鶏場<br>発酵鶏糞、発酵けいふん、醗酵けいふん、醗酵鶏ふん、鶏玉、あぶくま100%有機<br>JASOM-210303 | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材   | 養分供給                   | 特殊肥料 福島県986号<br>たい肥   | 2021年3月8日<br>2027年3月7日     |
| 井上石灰工業株式会社<br>ICボルドー412<br>JASOM-200701                             | 表<br>B. 1 | 銅水和剤  | 殺菌剤                    | 登録農薬 第18644号<br>銅水和剤  | 2020年7月6日<br>2026年7月5日     |
| 井上石灰工業株式会社<br>ICボルドー66D<br>JASOM-150316                             | 表<br>B. 1 | 銅水和剤  | 殺菌剤                    | 登録農薬 第18645号<br>銅水和剤  | 2015年4月30日<br>2027年4月29日   |
| イノチオプラントケア株式会社<br>貝化石草木灰<br>JASOM-240907                            | 表<br>A. 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・炭酸カルシウム・製糖産業の副産物  | 土壌改良                   | 生第 83689 号<br>化成肥料    | 2024年9月26日<br>2027年9月25日   |
| イノチオプラントケア株式会社<br>①ブラドミン豊、②豊作倶楽部<br>JASOM-230313                    | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化加里・パーミキュライト・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給                   | 普通肥料<br>指定配合肥料        | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                               | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                 | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|---|--------------------------------------|----------------------------|
| イノチオプラントケア株式会社<br>ブラドミン-Lα<br>JASOM-230204                          | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・軽焼マグネシア   | 養分供給                                    | 普通肥料<br>指定配合肥料                       | 2023年1月30日<br>2026年1月29日   |
| イノチオプラントケア株式会社<br>五右衛門(粒)<br>JASOM-240502                           | 表<br>A.1 | 油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材  | 土づくり                                    | 土壌改良資材                               | 2024年5月2日<br>2027年5月1日     |
| イノチオプラントケア株式会社<br>陸王60<br>JASOM-240906                              | 表<br>A.1 | 水酸化苦土  | 土壌改良                                    | 輸第 100225 号<br>水酸化苦土肥料               | 2024年9月26日<br>2027年9月25日   |
| イノチオプラントケア株式会社<br>①クエイルエナジー(普通粒)<br>②クエイルエナジー(Sタイプ)<br>JASOM-240621 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻およびその粉末・塩化ナトリウム・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給                                    | ①千葉県 第 2841-2<br>②千葉県 第 2841-3<br>堆肥 | 2024年6月17日<br>2027年6月16日   |
| イノチオプラントケア株式会社<br>乳酸卵殻<br>JASOM-230206                              | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 養分供給                                    | 普通肥料 茨城県第 1244号<br>副産石灰肥料            | 2023年1月30日<br>2026年1月29日   |
| イノチオプラントケア株式会社<br>秋津洲2号ペレット<br>JASOM-230205                         | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材   | 養分供給                                    | 普通肥料<br>指定配合肥料                       | 2023年1月30日<br>2026年1月29日   |
| 今村忍<br>液体有機(MOOCAL-700)<br>JASOM-180306                             | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材  | 養分供給                                    | 特殊肥料、第4-20号<br>堆肥                    | 2018年3月6日<br>2027年3月5日     |
| 今村忍<br>健土-308<br>JASOM-221001                                       | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   |   | 特殊肥料 第4-20号<br>堆肥                    | 2022年10月12日<br>2025年10月11日 |
| 岩崎工業(株)<br>10.0 苦土石灰<br>JASOM-210204                                | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム  | 土壌のPH改良及び苦土分の補給 (アルカリ分: 53% 可溶性苦土: 10%) | 普通肥料、熊本県 肥 第1492<br>炭酸カルシウム肥料        | 2021年2月22日<br>2027年2月21日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)                 | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類                                   | 初回登録日<br>有効期限            |
|--|-------------|---------------------------------------|--|--|--------------------------|
| 岩崎工業(株)<br><b>10.0 粒状苦土炭酸石灰</b><br>JASOM-210205    | 表<br>A.1    | 炭酸カルシウム・肥料の<br>造粒材及び固結防止材             | 土壌のPH改良及び苦土<br>分の補給 (アルカリ分:<br>53% 可溶性苦土:10%)                                  | 普通肥料、熊本県 肥<br>第1493<br>炭酸カルシウム肥料                           | 2021年2月22日<br>2027年2月21日 |
| 岩手コンポスト株式会社<br><b>カキ殻くん</b><br>JASOM-230903        | 表<br>A.1    | 炭酸カルシウム                               | 酸性土壌改良   | 特殊肥料<br>副産石灰肥料 岩手県<br>第284号                                | 2023年8月14日<br>2026年8月13日 |
| 株式会社インターファーム<br><b>グアノ</b><br>JASOM-130564         | 表<br>A.1    | グアノ・製糖産業の副産<br>物                      | 肥料   | 特殊肥料 (福岡県<br>4979号、新潟県14号、<br>東京都110号、北海道<br>5652号)<br>グアノ | 2015年3月11日<br>2027年3月10日 |
| 株式会社インターファーム<br><b>骨灰</b><br>JASOM-130565          | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材       | 肥料   | 特殊肥料 (福岡県<br>4980号、兵庫県90号、<br>新潟県13号)<br>骨灰                | 2015年3月11日<br>2027年3月10日 |
| 株式会社インターファーム<br><b>オーガニックスター銅</b><br>JASOM-131560  | 表<br>A.1    | 油かす類                                  | 肥料   | 普通肥料<br>混合有機質肥料(輸第<br>9337号)                               | 2014年5月2日<br>2026年5月1日   |
| 株式会社インターファーム<br><b>有機入り配合 F90</b><br>JASOM-130540  | 表<br>A.1    | 食品工場および繊維工<br>場からの農畜水産物由<br>来の資材      | 養分補給   | 普通肥料(輸第11937<br>号)<br>配合肥料                                 | 2013年9月2日<br>2025年9月1日   |
| 株式会社インターファーム<br><b>粒状天然腐植酸</b><br>JASOM-130566     | 表<br>A.1    | 泥炭                                    | 土壌改良資材としての<br>使用は、野菜(きのこ類<br>及び山菜類を除く。)及<br>び果樹への使用並びに<br>育苗用土としての使用に<br>限ること。 | —<br>—(土壌改良資材)   | 2015年3月11日<br>2027年3月10日 |
| 株式会社インターファーム<br><b>水酸化マグネシウム</b><br>JASOM-130559   | 表<br>A.1    | 水酸化苦土・食品工場<br>及び繊維工場からの農<br>畜水産物由来の資材 | 肥料   | 普通肥料<br>水酸化苦土肥料(輸第<br>10096号)                              | 2014年5月2日<br>2026年5月1日   |
| 株式会社インターファーム<br><b>アミノユーキ5-6-1</b><br>JASOM-130557 | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材、油かす類  | 肥料   | 普通肥料(輸第7425<br>号)<br>混合有機質肥料                               | 2014年5月2日<br>2026年5月1日   |
| 株式会社インターファーム<br><b>アミノユーキ5-7-1</b><br>JASOM-130556 | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材       | 肥料   | 普通肥料<br>副産植物質肥料(輸第<br>10438号)                              | 2014年5月2日<br>2026年5月1日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                    | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類           | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|---|-----------|------------------------------------|----------------------------|
| 株式会社上嶋商店<br>有機配合6-5-0<br>JASOM-151109                  | 表<br>A. 1   | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材・油かす類・食品<br>工場及び繊維 工場から<br>の農畜水 産物由来の資<br>材  | 養分供給      | 普通肥料<br>指定配合肥料(九福セ<br>第100号)       | 2015年11月19日<br>2027年11月18日 |
| 上田石灰製造株式会社<br>①苦土カル ②炭酸苦土石灰<br>JASOM-180105            | 表<br>A. 1   | 炭酸カルシウム   | 土壌のpH調整   | 普通肥料、岐阜県 第<br>675号<br>炭酸カルシウム      | 2015年6月20日<br>2025年11月28日  |
| 上田石灰製造株式会社<br>炭酸苦土石灰、苦土カル<br>JASOM-241104              | 表<br>A. 1   | 炭酸カルシウム   | 土壌改良      | 岐阜県第675号<br>炭酸カルシウム肥料              | 2024年11月19日<br>2027年11月18日 |
| 上田石灰製造株式会社<br>①細粒苦土カル ②粒状炭酸<br>苦土石灰<br>JASOM-180109    | 表<br>A. 1   | 炭酸カルシウム、<br>肥料の造粒材及び固結<br>防止材、<br>製糖産業の副産物  | 土壌のpH調整   | 普通肥料、岐阜県 第<br>655号、699号<br>炭酸カルシウム | 2015年6月20日<br>2025年6月20日   |
| 雲海酒造株式会社<br>アミノハッピー<br>JASOM-160304                    | 表<br>A. 1   | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材   | 養分供給      | 特殊肥料<br>第24-39号                    | 2016年3月21日<br>2028年3月20日   |
| 株式会社エイ・シー・エム<br>てんてん ~有機ver.~<br>JASOM-201001          | 表<br>A. 1   | 植物及びその残さ由来<br>の資材・乾燥藻及びそ<br>の粉末・発酵した食品廃<br>棄物由来の資材・ゼオラ<br>イト・その他の肥料及び<br>土壌改良資材・食酢・製<br>糖産業の副産物                                   | 養分供給・土壌改善 | 特殊肥料 茨1291号<br>堆肥                  | 2020年10月1日<br>2026年9月30日   |
| 株式会社エーアールケー<br>リン酸グアノ<br>JASOM-170601                  | 表<br>A. 1   | グアノ   | 養分供給      | 特殊肥料、茨城県2289<br>号<br>グアノ           | 2017年6月25日<br>2026年6月24日   |
| 有限会社エー・アイ<br>くりん・そいる(馬ふん牛ふ<br>んミックス堆肥)<br>JASOM-200606 | 表<br>A. 1   | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材  | 土壌改良材     | 特殊肥料 埼玉県特肥<br>第405号<br>堆肥          | 2020年6月8日<br>2026年6月7日     |
| 有限会社 エー・アイ<br>牛ふん堆肥 なの華<br>JASOM-240515                | 表<br>A. 1   | 植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又<br>は焼成した排せつ物由<br>来の資材・と畜場又は水<br>産加工場からの動物性<br>産品由来の資材・乾燥<br>藻及びその粉末・製糖<br>産業の副産物・その他<br>の肥料及び 土壌改良資<br>材 | 土壌改良      | 埼玉県特殊第954号<br>堆肥                   | 2024年5月13日<br>2027年5月12日   |
| 有限会社エー・アイ<br>馬ふん堆肥 エクセレント<br>JASOM-181106              | 表<br>A. 1   | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排泄物由来の資材   | 土壌改良資材    | 特殊肥料 埼玉県特肥<br>第923号<br>堆肥          | 2018年11月12日<br>2027年11月11日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                  | 主な用途・使用目的       | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-----------------|--|-----------------|----------------------|----------------------------|
| 有限会社イー・アイ<br>牛ふんペレット<br>JASOM-241207  | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                               | 養分供給            | 埼玉県特肥第1102号<br>堆肥    | 2024年12月14日<br>2027年12月13日 |
| 株式会社イー・エム・エル農業経営研究所<br>AML牛ふん堆肥・寿宝・元気有機堆肥<br>JASOM-240201   | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・ゼオライト          | 追肥として土壌表土マルチに使用 | 熊本県第2R-11号<br>特殊肥料   | 2024年1月26日<br>2027年1月26日   |
| 株式会社 エクセル<br>ボディG<br>JASOM-230312   | 表<br>A.1        | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・塩化ナトリウム・乳酸                 | 土壌有効菌の調整改善      | 土壌改良資材               | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |
| 株式会社 エコ・ファーム鳥取<br>完熟たい肥<br>JASOM-220801   | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材                                      | 養分供給            | 土壌改良資材               | 2022年8月2日<br>2025年8月1日     |
| 株式会社 エコ・ファーム鳥取<br>完熟たい肥(一次ふるい)<br>JASOM-220802  | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材                                      | 養分供給            | 土壌改良資材               | 2022年8月2日<br>2025年8月1日     |
| 株式会社エコアース<br>ECO EARTH Green(エコアースグリーン)<br>JASOM-241209   | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・塩化ナトリウム・製糖産業の副産物                     | 土壌改良            | 土壌改良資材               | 2024年12月27日<br>2027年12月26日 |
| エコレッシュェンド<br>土壌改良材、天然ミネラル補充材 クレラルド<br>JASOM-190703  | 表<br>A.1        | 岩石を粉碎したもの  | 土壌改良            | 土壌改良資材               | 2019年7月16日<br>2025年7月15日   |
| 株式会社エコリカル アグリ・フラワー事業部<br>無機観葉植物の土、ハウスプラントソイル、HOUSE PLANTS SOIL、観葉の土、虫が出にくい観葉植物の土<br>JASOM-220402                          | 表<br>A.1<br>箇条5 | 箇条5 5.12育苗管理の項<br>木炭・バーミキュライト・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 育苗用土            | —                    | 2022年4月6日<br>2025年4月5日     |
| 株式会社エコリカル アグリ・フラワー事業部<br>観葉植物の土、有機観葉植物の土、ハウスソイル、HOUSE SOIL、自然派宣言、淡路島の観葉植物の土、oh! オーガニック・ナチュラル培養土、育てる観葉植物の土<br>JASOM-220402 | 表<br>A.1<br>箇条5 | バーミキュライト・泥炭  | 育苗用土            | —                    | 2022年4月6日<br>2025年4月5日     |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書                 | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                     | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類        | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|---------------------|---|-------------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 株式会社エコリカル アグリ・フ<br>ラー事業部<br>大地のゆうき、Organic<br>Awajishima Compost、淡路島<br>高度発酵有機堆肥、淡路島高<br>度発酵有機牛ふん堆肥、淡路<br>島有機堆肥、淡路島有機牛ふ<br>ん堆肥、有機堆肥 淡路島の<br>育み、有機堆肥 淡路島の恵<br>み、エコリカル高度発酵牛ふ<br>んたい肥、野菜のたい肥<br>JASOM-169619 | 表<br>A.1            | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・<br>植物及びその残さ由来<br>の資材・<br>その他の肥料及び土壌<br>改良資材・バーク堆肥   | 土壌改良材                         | 特殊肥料 兵庫県特肥<br>第1179号<br>たい肥 | 2016年7月19日<br>2025年7月18日   |
| 株式会社エコリカル アグリ・フ<br>ラー事業部<br>グリーンソイル、Organic<br>Awajishima Soil、淡路島有機<br>培養土、有機培養土 淡路島<br>の育み、有機培養土 淡路島<br>の恵み、野菜の土<br>JASOM-169619  | 表<br>A.1<br>簡<br>条5 | 植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又は<br>焼成した排せつ物由来<br>の資材・泥炭・その他の<br>肥料及び土壌改良材・<br>簡条5 5.12 育苗管理<br>の項   | 種まき培土、ポット及び<br>プランター用培土       | 土壌改良材                       | 2016年7月19日<br>2025年7月18日   |
| 株式会社エコリカル アグリ・フ<br>ラー事業部<br>かるい土、軽い土、淡路島の<br>育み、淡路島の恵み、野菜の<br>土、花の土、花と野菜の土、<br>FLOWER & VEGE SOIL、ライ<br>トソイル、LIGHT SOIL<br>JASOM-220404   | 表<br>A.1<br>簡<br>条5 | 簡条5 5.12育苗管理の<br>項<br>植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又は<br>焼成した排せつ物由来<br>の資材・泥炭・パーライ<br>ト・バーミキュライト・その<br>他の肥料及び土壌改良<br>資材   | 育苗用土                          | —<br>—                      | 2022年4月6日<br>2025年4月5日     |
| 株式会社 エス・ディー・エス<br>バイオテック<br>インプレッションクリア(バチル<br>ス アミロリクエファシエンス<br>AT-332株水和剤)<br>JASOM-220510  | 表<br>B.1            | 天敵等生物農薬   | 農業用微生物殺菌剤・<br>作物に発生する病害防<br>除 | 微生物農薬(農薬登録<br>番号:23473)     | 2022年5月30日<br>2025年5月29日   |
| 越後ソイル株式会社<br>グリーン培土オーガニック<br>JASOM-240706   | 表<br>A.1            | 有機農産物の日本農林<br>規格 植物及びその残さ<br>由来の資材・発酵乾燥<br>又は焼成した排せつ物<br>由来の資材・食品工場<br>及び繊維工場からの農<br>畜水産物由来の資材・と<br>畜場又は水産加工場か<br>らの動物性 産品由来の<br>資材・泥炭・その他の肥<br>料及び土壌改良資材 | 水稻播種培土<br>育苗培土                | 育苗培土                        | 2024年7月1日<br>2027年6月30日    |
| 越後ソイル株式会社<br>有機スーパー床土<br>JASOM-240708   | 簡<br>条5             | 簡条5 5.12育苗管理の<br>項  | 水稻播種培土                        | 育苗培土                        | 2024年7月1日<br>2027年6月30日    |
| 株式会社エヌテック<br>GEO LACT(ジオラクト)<br>JASOM-211208  | 表<br>A.1            | 発酵した食品廃棄物由<br>来の資材  | 土壌改良                          | —<br>土壌改良資材                 | 2021年12月28日<br>2024年12月27日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                       | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類   | 初回登録日<br>有効期限            |
|--|----------|---|--|------------------------|--------------------------|
| 株式会社江侯商店<br>パーク堆肥、オーガニック堆肥、植物性堆肥<br>JASOM-170603                                   | 表<br>A.1 | パーク堆肥   | 土壌改良資材、花や野菜などの養分供給   | 特殊肥料、栃木県届出第1000号<br>堆肥 | 2017年6月25日<br>2026年6月24日 |
| 株式会社エムスタイル<br>自然の恵み®<br>JASOM-130523   | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーク堆肥・その他の肥料及び土壌改良資材 | —  | 特殊肥料(岐阜県農技第74号)<br>たい肥 | 2013年5月28日<br>2025年5月27日 |
| 株式会社 エム・ティ・エル<br>ヒューマス リーフラン<br>JASOM-190801                                       | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材  | —  | 土壌改良資材                 | 2019年8月2日<br>2025年8月1日   |
| エンザイム株式会社<br>熊本ハイパーカーボン堆肥/<br>熊本ハイパーカーボンBLOF堆肥/HYPERCARBON熊本BLOF堆肥<br>JASOM-210905 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭                                 | 土壌に豊富な炭素分を提供し、土壌の団粒化を促します。   | 特殊肥料 熊本県第R2-7号<br>堆肥   | 2021年9月7日<br>2024年9月6日   |
| エンザイム株式会社<br>HBL ハイパーバチルスリキッド<br>JASOM-230108                                      | 表<br>A.1 | 泥炭・製糖産業の副産物   | 植物組織を構成するタンパク質やヘミセルロース、セルロース等の分解能力が高く、堆肥や緑肥との併用で土壌改良効果が高まります。                | 土壌改良資材                 | 2023年1月3日<br>2026年1月2日   |
| エンザイム株式会社<br>フルボ酸カルシウム フルカルキレートカルシウム<br>JASOM-210904                               | 表<br>A.1 | 泥炭・消石灰  | 植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。カルシウム欠乏を光家的に予防すると同時に、農作物の病害虫抵抗を高めます。               | 土壌改良資材<br>—            | 2021年9月7日<br>2026年10月1日  |
| エンザイム株式会社<br>植物活性液 腐植液 LE-10H<br>JASOM-210903                                      | 表<br>A.1 | 泥炭  | 植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力の向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大 | 土壌改良資材<br>—            | 2021年9月7日<br>2026年10月1日  |
| エンザイム株式会社<br>EZ-70/EZ-60<br>JASOM-210902   | 表<br>A.1 | 泥炭  | 植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力の向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大 | 土壌改良資材<br>—            | 2021年9月7日<br>2027年9月6日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類        | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|---|-----------------------------|----------------------------|
| エンザイム株式会社<br>EZ-901/腐植活性水製造用腐植ペレット<br>JASOM-230107 | 表<br>A.1 | 泥炭   | 植物の土壌ミネラル吸収をキレート化により補助します。発芽率の向上、光合成能力向上、有機物質の分解促進、根張り、根粒細菌・根圏微生物の増殖、吸収力の増大 | 土壌改良資材                      | 2023年1月3日<br>2026年1月2日     |
| エンザイム株式会社<br>BCL パチルスコアグランスリキッド<br>JASOM-230109    | 表<br>A.1 | 製糖産業の副産物   | 糖を分解して殺菌作用の強い乳酸と酢酸を生成するヘテロ型乳酸発酵を行う菌で、使用することにより土壌phの低下にも有効です。                | 土壌改良資材                      | 2023年1月3日<br>2026年1月2日     |
| 株式会社大石物産<br>南アフリカ産パーミキュライト<br>JASOM-220607         | 表<br>A.1 | パーミキュライト   | 培養土原料、土壌改良  | 土壌改良資材                      | 2022年6月8日<br>2025年6月7日     |
| 株式会社大久保養鶏場<br>発酵鶏ふん<br>JASOM-210201                | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給、土壌改良   | 特殊肥料 栃木県第1046号<br>堆肥        | 2021年2月1日<br>2027年1月31日    |
| 株式会社 大久保養鶏農場<br>さざん華 大久保養鶏農場<br>JASOM-161206       | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良材 |   | 特殊肥料 島根県届出第349号<br>たい肥      | 2016年12月8日<br>2025年12月7日   |
| 有限会社大杉組<br>有機竹パウダー<br>JASOM-170303                 | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材、食酢   |   | 土壌改良資材                      | 2017年2月27日<br>2026年2月26日   |
| 大竹工業株式会社<br>顆粒苦土生石灰<br>JASOM-170811                | 表<br>A.1 | 生石灰  |   | 普通肥料、栃木県第1735号<br>生石灰       | 2013年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 大竹工業株式会社<br>炭酸カルシウム<br>JASOM-171205                | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム  |   | 普通肥料、栃木県第1404号<br>炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 大竹工業株式会社<br>消石灰<br>JASOM-170810                    | 表<br>A.1 | 消石灰  |   | 普通肥料、栃木県第1736号<br>消石灰       | 2013年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 大縄林業原木株式会社<br>オルガバイオ<br>JASOM-210202               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材   | 土壌の透水性、保水性改善および肥料供給   | 特殊肥料 茨城県719<br>たい肥          | 2021年2月8日<br>2027年2月7日     |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                   | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|-----------------------------|--|----------------------------|
| 大町市<br>有機 牛糞生ごみ堆肥<br>JASOM-240613                               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・製糖産業の副産 | 土壌改良・養分供給                   | 長野県特肥484号<br>堆肥                        | 2024年6月13日<br>2027年6月12日   |
| 岡部産業株式会社<br>バクタモン<br>JASOM-130520                               | 表<br>A.1 | 油かす類、発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材、有機農産物の日本農林規格 第4条 育苗管理の項                        | 土壌部生物相の改善と安定化、肥料の促進・調整、品質向上 | (土壌改良資材)<br>微生物資材                      | 2014年3月18日<br>2026年3月17日   |
| 岡部産業株式会社<br>スーパーバクタモン<br>JASOM-230316                           | 表<br>A.1 | 油かす類・発酵した食品廃棄物由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト・けいそう土焼成粒                          | 農業全般                        | 土壌改良資材                                 | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |
| 岡部産業株式会社<br>バクタモンBMC、バクタモンBMK<br>JASOM-151104                   | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類・その他の肥料及び土壌改良資材                        | 土壌微生物相の改善と安定化、肥効の促進・調整      | (バクタモンBMK:特殊肥料 兵特肥第996号)               | 2015年11月9日<br>2027年11月8日   |
| 岡村製油株式会社<br>菜種油粕(5.3なたね油かす粉末)<br>JASOM-200609                   | 表<br>A.1 | 油かす類  | 養分供給                        | 普通肥料 大阪府第897号<br>なたね油かす及びその粉末          | 2020年6月15日<br>2026年6月14日   |
| 岡村製油株式会社<br>綿実油粕(5.5わたみ油かす、6.0わたみ油かす、7.0わたみ油かす)<br>JASOM-200608 | 表<br>A.1 | 油かす類・植物及びその残さ由来の資材  | 養分供給                        | 普通肥料 大阪府第35・1065・1233号<br>わたみ油かす及びその粉末 | 2020年6月15日<br>2025年10月16日  |
| 株式会社オキ<br>アルム凍<br>JASOM-130438                                  | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良資材                      | —(植物活性材)<br>—                          | 2014年3月19日<br>2026年3月18日   |
| 株式会社オキ<br>アルム光<br>JASOM-171006                                  | 表<br>A.1 | 食酢、乾燥藻及びその粉末、その他の肥料及び土壌改良資材   | その他の肥料及び土壌改良資材              | —(土壌改良資材)                              | 2017年10月19日<br>2026年10月18日 |
| 株式会社オキ<br>Dr.放線菌<br>JASOM-161204                                | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | 土壌改良                        | 特殊肥料<br>堆肥                             | 2016年12月19日<br>2028年1月9日   |
| 株式会社オキ<br>Dr.トリコ菌<br>JASOM-220105                               | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材   | 土壌改良資材                      | 特殊肥料<br>堆肥                             | 2022年1月10日<br>2028年1月9日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                         | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類        | 初回登録日<br>有効期限            |
|--|----------|---|-----------------------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 株式会社オキ<br>アルム顆粒<br>JASOM-130435                                  | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト・けいそう土焼成粒・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材                        | 土壌改良資材                            | —(植物活性材)<br>—               | 2014年3月19日<br>2026年3月18日 |
| 株式会社オキ<br>ニューベルキング500<br>JASOM-130436                            | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良資材                            | —(植物活性材)<br>—               | 2014年3月19日<br>2026年3月18日 |
| 株式会社オキ<br>アルム真<br>JASOM-160103                                   | 表<br>A.1 | 硫酸苦土・水酸化苦土・微量元素・その他の肥料及び土壌改良資材  | 養分供給                              | 普通肥料<br>液体微量元素複合肥料(第91016号) | 2014年3月19日<br>2028年1月25日 |
| 株式会社オキ<br>OKY-999<br>JASOM-130519                                | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 肥料及び土壌改良資材                        | 特殊肥料<br>堆肥                  | 2014年3月19日<br>2026年3月18日 |
| 株式会社オキ<br>アルム純<br>JASOM-130437                                   | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良資材                            | —(植物活性材)<br>—               | 2014年3月19日<br>2026年3月18日 |
| 沖縄エコサイエンス(株)<br>バイオアミド(20L/1L)d<br>JASOM-170911                  | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材・消石灰  | フランキア菌を用いた土壌環境の改善で根の張りを良くする       | 土壌改良資材                      | 2017年9月28日<br>2026年9月27日 |
| 沖縄オーガニッククリエイティブ株式会社<br>有機土壌改良剤 OC-α (オーシーアルファ)<br>JASOM-200405   | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・硫酸苦土・微量元素・製糖産業の副産物・乾燥藻及びその粉末・草木灰・炭酸カルシウム・石こう・その他の肥料及び土壌改良資材 | 根の張りを改善し、増収、(果物類・トマト・ミニトマト)糖度を上げる | 土壌改良資材                      | 2020年4月13日<br>2026年4月12日 |
| 沖縄オーガニッククリエイティブ株式会社<br>有機土壌改良剤 OC-α2 (オーシーアルファ2)<br>JASOM-230902 | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・製糖産業の副産物・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 根張りを飛躍的に改善し毛根を活性化                 | 土壌改良資材                      | 2023年8月16日<br>2026年8月15日 |
| 沖縄サンゴ株式会社<br>アミノ・サンゴ<br>JASOM-170909                             | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム・その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良剤                             |                             | 2017年9月19日<br>2026年9月18日 |
| 株式会社尾鷹林業<br>木酢液<br>JASOM-130413                                  | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材  | —                                 | —(土壌改良資材、木酢液)<br>—          | 2013年7月18日<br>2025年7月17日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書              | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的          | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類    | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|------------------|---|--------------------|-------------------------|----------------------------|
| (株)オリエンタルファーム<br>鶏糞堆肥ゆとり<br>JASOM-180817                              | 表<br>A.1         | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                                     | 養分供給               | 特殊肥料、青森県第805号<br>堆肥     | 2018年8月24日<br>2027年8月23日   |
| 鹿児島サンフーズ株式会社<br>土づくり堆肥<br>JASOM-131225                                | 表<br>A.1         | その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・乾燥藻及びその粉末・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材<br>発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 | —                  | 特殊肥料、鹿出水肥生第38号<br>たい肥   | 2014年6月25日<br>2026年6月24日   |
| 鹿児島サンフーズ株式会社<br>さざん華 鹿児島サンフーズ<br>JASOM-161005                         | 表<br>A.1         | その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                                      | 土造り堆肥              | 特殊肥料 鹿出水肥生第38号<br>鶏糞堆肥  | 2016年10月16日<br>2025年10月15日 |
| 株式会社柏崎エコクリエイティブ<br>元気ゆうき君<br>JASOM-170304                             | 表<br>A.1         | 発酵した食品廃棄物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材   | 稲作、野菜、果実、花の養分供給    | 特殊肥料 新潟県第557号<br>堆肥     | 2017年2月27日<br>2026年2月26日   |
| 株式会社柏崎エコクリエイティブ<br>特製元気ゆうき君<br>JASOM-230401                           | 表<br>A.1         | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材  |                    | 特殊肥料 新潟県第768号<br>堆肥     | 2023年4月15日<br>2026年4月14日   |
| 片倉コープアグリ(株)<br>新ぼかしみらい<br>JASOM-141114                                | 表<br>A.1         | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーク堆肥・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・パーミキュライト・ゼオライト  | 土壌環境改善を目的に農地に施用する  | 特殊肥料 青森県第1083号<br>たい肥   | 2015年2月26日<br>2027年2月25日   |
| 片倉コープアグリ株式会社 北海道支店<br>オニオンFX<br>JASOM-170705                          | 北表<br>A.1<br>簡条5 | 炭酸カルシウム・パーミキュライト・ゼオライト・泥炭・附則、育苗用土経過措置(農林水産省告示第833号)   |                    | —<br>—(育苗培土)            | 2017年7月14日<br>2026年7月13日   |
| 株式会社 活菜舎<br>カカオペレット<br>JASOM-230502                                   | 表<br>A.1         | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材   | 生物促進・微生物活性化・地力アップ  | 佐賀県肥第737号<br>普通肥料       | 2023年5月17日<br>2026年5月16日   |
| 神奈川県中央養鶏農業協同組合<br>醗酵鶏糞A(粒状)、醗酵鶏糞B(細粒・粉状)、醗酵鶏糞C(ペレット状)<br>JASOM-150901 | 表<br>A.1         | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・岩石を粉碎したものの発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・その他の肥料及び土壌改良資材                      | 農産物生産のための有機肥料として使用 | 特殊肥料 神奈川県第62-24号<br>たい肥 | 2015年9月15日<br>2027年9月14日   |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                             | 付属書              | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的            | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                           | 初回登録日<br>有効期限             |
|---|------------------|---|----------------------|--|---------------------------|
| 株式会社金澤バイオ研究所<br>土と植物の葉膳、土の葉膳<br>JASOM-180811    | 表<br>A. 1        | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材          | 土壌及び植物への養分供給         | 特殊肥料、福岡県第5312号・福岡県第5505号                       | 2018年8月14日<br>2024年8月13日  |
| 株式会社ウイズ鹿児島<br>さつま竹源作<br>JASOM-230801            | 表<br>A. 1        | 植物及び残さ由来の資材・その他の肥料および土壌改良資材                                   |                      | 鹿児島県(鹿始良・伊佐肥生第133号)<br>特殊肥料 竹堆肥                | 2023年8月15日<br>2026年8月14日  |
| 株式会社 丸山喜之助商店<br>よかん土、よかんど<br>JASOM-220405       | 表<br>A. 1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 養分供給                 | 特殊肥料 鹿児島肥第196号<br>堆肥                           | 2022年4月6日<br>2025年4月5日    |
| (有)神長園芸<br>有機腐葉土<br>JASOM-180604                | 表<br>A. 1        | 植物及びその残渣由来の資材・バーク堆肥   | 土などに混ぜて、土壌改良材としてつかう。 | 特殊肥料 栃木県929<br>堆肥                              | 2018年6月9日<br>2027年6月8日    |
| (有)神長園芸<br>腐葉土<br>JASOM-180603                  | 表<br>A. 1        | 植物及びその残渣由来の資材   | 土などに混ぜて、土壌改良材としてつかう。 | 特殊肥料 栃木県859<br>堆肥                              | 2018年6月9日<br>2027年6月8日    |
| 河合石灰工業株式会社<br>粒状苦土炭酸カルシウム肥料<br>JASOM-171001     | 表<br>A. 1        | 炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材   | —                    | 普通肥料、①岐阜県第708号、②岐阜県第709号<br>炭酸カルシウム肥料          | 2015年6月20日<br>2025年11月28日 |
| 河合石灰工業株式会社<br>粉状苦土炭酸カルシウム肥料<br>JASOM-170405     | 表<br>A. 1        | 炭酸カルシウム   | —                    | 普通肥料、①岐阜県第707号、②岐阜県第721号、③岐阜県722号<br>炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日<br>2025年11月28日 |
| 環境機器(株)<br>天然除虫菊ドライスプレー<br>JASOM-180208         | 表<br>C. 1        | 除虫菊抽出物  |                      | —<br>—(主な病害虫等対策資材)                             | 2018年2月12日<br>2027年2月11日  |
| 株式会社環境整備産業<br>食品ロスからできた環境にやさしい肥<br>JASOM-200201 | 表<br>A. 1        | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物およびその残さ由来の資材・消石灰                             | 養分供給                 | 特殊肥料 大分県おおいブランド推進課第262-7号<br>たい肥               | 2020年2月3日<br>2026年2月2日    |
| 株式会社関東農産<br>水稲用有機質育苗培土(硫黄入り)<br>JASOM-240609    | 表<br>A. 1<br>簡条5 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・グアノ・塩化加里・硫黄・ゼオライト<br>簡条5 5.12 育苗管理の項  | 水稲育苗                 | 培土   | 2024年6月11日<br>2027年6月10日  |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                      | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------------|---|---|---------------------------|----------------------------|
| 株式会社関東農産<br>夢咲<br>JASOM-240608                           | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・草木灰・生石灰・消石灰                           | 養分供給  | 指定配合肥料                    | 2024年6月11日<br>2027年6月10日   |
| 株式会社関東農産<br>甘糖くん<br>JASOM-240518                         | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・発酵した食品廃棄物由来の資材・消石灰   | 養分供給  | 栃木県第1645号<br>混合有機質肥料      | 2024年5月22日<br>2027年5月21日   |
| 株式会社関東農産<br>植物由来硝酸態窒素液<br>JASOM-240616                   | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・消石灰  | 養分供給  | 土壌改良資材                    | 2024年6月17日<br>2027年6月16日   |
| 株式会社関東農産<br>果菜ちゃん<br>JASOM-241109                        | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・草木灰・消石灰                               | 養分供給  | 指定配合肥料                    | 2024年11月18日<br>2027年11月17日 |
| 株式会社関東農産<br>プロボカシ<br>JASOM-240801                        | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・発酵した食品廃棄物由来の資材・消石灰・その他の肥料及び土壌改良資材  | 養分供給  | 栃木県第699号<br>堆肥            | 2024年8月6日<br>2027年8月5日     |
| 株式会社関東農産<br>有機園芸培土<br>JASOM-240610                       | 表<br>A.1<br>箇条5 | 箇条5 5.12 育苗管理の項<br>表A.1 植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・グアノ・草木灰・生石灰・消石灰・泥炭・ゼオライト・パーミキュライト | 育苗培土  | 育苗用培土                     | 2024年6月11日<br>2027年6月10日   |
| 菊池産業株式会社<br>貝化石(5kg袋、10kg袋、20kg袋、1tフレコン)<br>JASOM-131221 | 表<br>A.1        | 炭酸カルシウム   | —   | 特殊肥料、富山県338号<br>天然貝化石(粉末) | 2014年4月7日<br>2026年4月24日    |
| 有限会社木紅木<br>針葉樹木酢液”木紅木キクノール®”<br>JASOM-201110             | 表<br>A.1        | その他の肥料及び土壌改良資材  | 病害虫の防除効果は明らかでないものの、他の資材によっては測ることができない疲弊した土壌の改善と、植物の栄養に供することで生産力の維持増進に役立つ。 | —<br>土壌改良資材               | 2020年11月24日<br>2027年11月23日 |
| 有限会社木紅木<br>針葉樹の木炭チップ<br>JASOM-201111                     | 表<br>A.1        | 木炭  | 他の資材では図ることができない疲弊した土壌の改善(PH調整・保肥力・保水力・微生物の棲み家)                            | —<br>土壌改良資材               | 2020年11月24日<br>2027年11月23日 |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類             | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|---|---|----------------------------------|----------------------------|
| (株)機能性食品開発研究所<br>陽命源 植物活性<br>JASOM-141120          | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・製糖産業の副産物・発酵した食品廃棄物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・その他の肥料及び土壌改良資材         | 灌水もしくは葉面散布による生育促進                                 | 特殊肥料<br>たい肥                      | 2015年2月13日<br>2027年2月12日   |
| 株式会社共立ソリューションズ<br>微生物の力 生きてる肥料 1<br>JASOM-240623   | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ 由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・バーク堆肥・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養液栽培用の液体肥料  | 埼玉県特肥第1094号<br>堆肥                | 2024年6月24日<br>2027年6月23日   |
| 株式会社共立ソリューションズ<br>微生物の力 生きてる肥料 20g<br>JASOM-240622 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ 由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・バーク堆肥・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養液栽培用の液体肥料  | 埼玉県特肥第1094号<br>堆肥                | 2024年6月24日<br>2027年6月23日   |
| 協和アグリ株式会社<br>協和有機665(千葉生産)<br>JASOM-220303         | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・草木灰・肥料の造粒材及び固結防止材                                 | 養分供給・土壌改良   | 普通肥料<br>化成肥料 生第106983号           | 2022年3月28日<br>2025年8月3日    |
| 株式会社霧島エッグ<br>きりしま有機<br>JASOM-180101                | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良、作物の成長促進 10a当り: 水稲10~20袋、露地野菜20~50袋、果樹類20~40袋 | 特殊肥料 鹿始良肥生第59号、鹿曾於肥生第126号<br>たい肥 | 2018年1月8日<br>2027年1月7日     |
| 株式会社霧島エッグ<br>きりしま有機2号<br>JASOM-241208              | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ 由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給  | 鹿始良肥生 第59号<br>堆肥                 | 2024年12月31日<br>2027年12月30日 |
| 株式会社錦海化成<br>純正カニガラ ペレット<br>JASOM-150605            | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | N4.0%、P3.0%                                       | 普通肥料<br>甲殻類質肥料粉末(鳥取県第555号)       | 2015年6月18日<br>2026年4月12日   |
| 株式会社錦海化成<br>純正カニガラ フレーク<br>JASOM-150604            | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | 養分供給  | 普通肥料<br>甲殻類質肥料粉末(鳥取県第554号)       | 2015年6月18日<br>2027年6月17日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                             | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                 | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|-----------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| 株式会社錦海化成<br>純正魚粉<br>JASOM-141127                | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                                   |                             | 普通肥料<br>魚かす粉末(鳥取県第567号)              | 2014年12月10日<br>2025年5月29日  |
| 株式会社錦海化成<br>カイスター<br>JASOM-150603               | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末                    | N6.0%、P3.0%、K1.0%           | 普通肥料<br>混合有機質肥料(鳥取県第550号)(岡山県第1147号) | 2015年6月18日<br>2027年6月17日   |
| 株式会社錦海化成<br>純正カニガラ ミール<br>JASOM-170509          | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                                   |                             | 普通肥料、鳥取県第558号<br>甲殻類質肥料粉末            | 2017年5月31日<br>2026年5月30日   |
| 九鬼ファーム株式会社<br>ごまの極み<br>JASOM-171112             | 表<br>A.1 | 油かす類  | 養分供給                        | 普通肥料、三重県第1296号<br>ごま油かす及びその粉末        | 2017年11月12日<br>2026年11月11日 |
| 九鬼ファーム株式会社<br>有機ごまの天空(そら)<br>JASOM-181802       | 表<br>A.1 | 油かす類、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                              | 土壌改良及び養分供給                  | 特殊肥料、三重県第1101号<br>堆肥                 | 2018年12月6日<br>2026年11月11日  |
| 九鬼ファーム株式会社<br>有機ごまの大地<br>JASOM-171111           | 表<br>A.1 | 油かす類、食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                              | 土壌改良及び養分供給                  | 特殊肥料、三重県第1101号<br>堆肥                 | 2017年11月12日<br>2026年11月11日 |
| クニミネ工業株式会社<br>クニボンドMA<br>JASOM-240209           | 表<br>A.1 | ベントナイト  | 肥料成分保持能力向上剤                 | 土壌改良資材                               | 2024年2月3日<br>2027年2月2日     |
| 熊本礦業株式会社<br>粗砕苦土石灰<br>JASOM-220109              | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム   | 土壌改良材 農業資材(アルカリ:55% 苦土:10%) | 特殊肥料 熊本県<br>粗砕石灰石                    | 2022年1月26日<br>2027年3月10日   |
| 熊本礦業株式会社<br>粒状苦土炭酸カルシウム肥料<br>JASOM-180305       | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム・製糖産業の副産物  |                             | 普通肥料、熊本県肥第1436号<br>炭酸カルシウム肥料         | 2013年11月29日<br>2027年3月10日  |
| 熊本礦業株式会社<br>粉状苦土炭酸カルシウム肥料<br>JASOM-180304       | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム   | 農業用資材、土壌改良資材                | 普通肥料、熊本県肥第1268号<br>炭酸カルシウム肥料         | 2013年11月29日<br>2027年3月21日  |
| 株式会社クラフトマン<br>マーモ/ライフ・アップ/ネオシード<br>JASOM-240402 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 |                             | 土壌改良資材                               | 2024年4月1日<br>2027年3月31日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                       | 主な用途・使用目的             | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類         | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------------|---|-----------------------|------------------------------|----------------------------|
| 株式会社クラフトマン<br>マーモ(30A)、ライフアップ、ネオシード<br>JASOM-131218                              | 表<br>A.1<br>筒条5 | 筒条5 5.12育苗管理の項 Q&A 問14-4<br>植物及びその残さ由来の資材・油かす類・製糖産業の副産物 | 葉面散布、灌水への混合           | —<br>—(土壌改良資材)               | 2014年1月29日<br>2026年1月28日   |
| 株式会社クリイジャパン<br>cly HYBRID bio 花のきもち<br>JASOM-230208                              | 表<br>A.1        |   | 土壌改良・植物の成長促進・土壌微生物の活性 | 土壌改良資材                       | 2023年2月7日<br>2026年2月6日     |
| 株式会社クリイジャパン<br>①クリビオ ②クリビオ 農園芸用 ③クリビオ ターフガード<br>JASOM-191208                     | 表<br>A.1        | 発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材                           | 土壌改良・植物の成長促進・土壌微生物の活性 | —<br>土壌改良資材                  | 2019年12月31日<br>2025年12月30日 |
| 株式会社クリイジャパン<br>cly HYBRID bio 野菜・果実のきもち<br>JASOM-230209                          | 表<br>A.1        |   | 土壌改良・植物の成長促進・土壌微生物の活性 | 土壌改良資材                       | 2023年2月7日<br>2026年2月6日     |
| 株式会社クリイジャパン<br>ケーオーのピオミックスNo.1<br>JASOM-191210                                   | 表<br>A.1        | 発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材                           | 土壌改良・植物の成長促進・土壌微生物の活性 | —<br>土壌改良資材                  | 2019年12月31日<br>2025年12月30日 |
| 株式会社クリイジャパン<br>クリビオ 水稲用<br>JASOM-230207  | 表<br>A.1        |   | 土壌改良・植物の成長促進・土壌微生物の活性 | 土壌改良資材                       | 2023年2月7日<br>2026年2月6日     |
| グリーンアース株式会社<br>GET4-3-2<br>JASOM-230311  | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材                                     | 畑・水田に施肥               | 普通肥料 千葉県1281号<br>加工家きんふん肥料   | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |
| グリーンアース株式会社<br>GE4-3-2、BOSOペレット(下妻農場)、房総ペレット(下妻農場)<br>JASOM-210304               | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥または焼成した排泄物由来の資材                                    | 養分供給                  | 普通肥料 茨城県第1246号<br>加工家きんふん肥料  | 2021年3月15日<br>2027年3月14日   |
| グリーンアース株式会社<br>グアノ<br>JASOM-210401   | 表<br>A.1        | グアノ・製糖産業の副産物  | 肥料として畑、水田への散布         | 特殊肥料 東京都第39号<br>グアノ          | 2021年4月5日<br>2027年4月4日     |
| グリーンアース株式会社<br>BP4-3-2、発酵鶏糞粉状、発酵鶏糞粒状、BOSOペレット(君津農場)、房総ペレット(君津農場)<br>JASOM-141113 | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                                    | 畑、水田等に施肥。             | 普通肥料<br>加工家きんふん肥料(千葉県第1207号) | 2015年3月31日<br>2027年3月30日   |
| グリーンコスモス株式会社<br>KOSEME天然加里<br>JASOM-240709                                       | 表<br>A.1        | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                                 | 養分供給                  | 輸第107487号<br>副産肥料            | 2024年7月1日<br>2027年6月30日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類           | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------------|---|-----------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| グリーンコスモス株式会社<br>りん酸グアノ肥料<br>JASOM-240710   | 表<br>A.1        | グアノ   | 養分供給                        | 第7031号<br>グアノ                  | 2024年7月1日<br>2027年6月30日    |
| 株式会社グリーン産業<br>オーガニック やさいの土<br>JASOM-211201   | 表<br>A.1<br>箇条5 | 5.12.1項 育苗管理の項<br>表A.1 バーク堆肥・植物及びその残さ由来の資材・泥炭・パーライト・パーミキュライト・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材           | 園芸用、鉢やプランターで植物を育てるための培養土    | —<br>園芸培養土                     | 2021年12月8日<br>2027年12月7日   |
| 株式会社グリーン産業<br>オーガニック トマトの土<br>JASOM-211202   | 表<br>A.1<br>箇条5 | 箇条5 5.12育苗管理の項 表A.1 バーク堆肥・植物及びその残さ由来の資材・泥炭・パーライト・パーミキュライト・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・グアノ・その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物 | 園芸用、鉢やプランターで植物を育てるための培養土    | —<br>園芸培養土                     | 2021年12月8日<br>2027年12月7日   |
| 株式会社グリーン産業<br>シードソイルEX有機培土<br>JASOM-221201   | 箇条5             | 箇条5 5.12育苗管理の項<br>泥炭・パーミキュライト・植物及びその残さ由来の資材・<br>と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・<br>油かす類・<br>食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                            | 播種や挿し木全般<br>育苗培土            | —<br>育苗培土                      | 2022年11月29日<br>2025年11月28日 |
| (株)グリーンテクノ21<br>アミノのチカラ(粉末)500g入、1kg入、2kg入、3kg入、5kg入、10kg入、15kg入、20kg入 アミノのチカラ(粒状) 500g入、1kg入、2kg入、3kg入、5kg入、10kg入、15kg入、20kg入<br>JASOM-150606 | 表<br>A.1        | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材   | 有機石灰、土壌改良材(保証成分量:アルカリ分 48%) | 普通肥料<br>副産石灰肥料(福岡県第2256号、卵殻石灰) | 2015年6月18日<br>2027年6月17日   |
| 株式会社グリーンテクノ21<br>オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料<br>JASOM-220104  | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材  | 養分供給                        | 普通肥料 広島県第613号<br>特殊肥料入り指定混合肥料  | 2022年1月18日<br>2028年1月17日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                     | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                               | 主な用途・使用目的               | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                            | 初回登録日<br>有効期限            |
|---|----------|---|-------------------------|---|--------------------------|
| 株式会社クリエイティブ・グリーン<br>茶がらちゃん<br>JASOM-240212              | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                         | 養分供給                    | 兵特肥第1149号<br>堆肥                                 | 2024年2月4日<br>2027年2月3日   |
| 株式会社クリエイト<br>パワーの泉<br>JASOM-160801                      | 表<br>A.1 | 泥炭、その他の肥料及び土壌改良資材                               | 植物活性剤として希釈して葉面及び灌水として散布 | 土壌改良資材  | 2016年8月13日<br>2025年8月12日 |
| 株式会社クリエイト<br>有機特濃パワーの泉<br>JASOM-240620                  | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・泥炭                                    | 植物活力剤                   |   | 2024年6月15日<br>2027年6月14日 |
| クリエイトインターナショナル株式会社<br>ミラクルピート・ミラクルエコピート<br>JASOM-170908 | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材                                   |                         | —<br>—(土壌改良資材)                                  | 2017年9月19日<br>2026年9月18日 |
| クリエイトインターナショナル株式会社<br>ダークピート<br>JASOM-170910            | 表<br>A.1 | 泥炭  | 土壌改良                    | —<br>—(土壌改良資材)                                  | 2017年9月19日<br>2026年9月18日 |
| クリエイトインターナショナル株式会社<br>ふよう土<br>JASOM-180108              | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材                                   |                         | —<br>—(土壌改良資材)                                  | 2018年1月22日<br>2027年1月21日 |
| クリエイトインターナショナル(株)<br>リン酸グアノ<br>JASOM-190103             | 表<br>A.1 | グアノ   | 肥料                      | 特殊肥料 ①神奈川県第6001号②福岡県第2738号③東京51号④兵庫県第85号<br>グアノ | 2019年1月7日<br>2028年1月6日   |
| クリエイトインターナショナル株式会社<br>ユーロピート<br>JASOM-171108            | 表<br>A.1 | 泥炭  |                         | —<br>—(土壌改良資材)                                  | 2017年11月2日<br>2026年11月1日 |
| 株式会社グリナーズ<br>NATURON<br>JASOM-140507                    | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材、製糖産業の副産物                         |                         | 特殊肥料 愛媛県<br>たい肥                                 | 2014年5月7日<br>2028年3月27日  |
| 株式会社グリナーズ<br>オーガニック・オーガニカ<br>JASOM-210602               | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 土壌灌水/葉面散布               | 特殊肥料 愛媛県第827号<br>堆肥                             | 2021年6月7日<br>2027年6月6日   |
| 株式会社グリナーズ<br>アグリオーガニカ<br>JASOM-130531                   | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物                         |                         | 特殊肥料 愛媛県<br>たい肥                                 | 2013年7月22日<br>2028年3月27日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                   | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|--|--|----------------------------|
| 株式会社クリビオ<br>a gmony (アグモニー)、Agri & Harmony<br>JASOM-240304 | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材  |  |  | 2024年3月4日<br>2027年3月3日     |
| 株式会社栗山ケイセキ<br>とわだ焼砂<br>JASOM-190304                        | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの  | 圃場や施設栽培の土壌において、透水・保水・排水・通気が劣る場合に使用   | 土壌改良資材                                 | 2019年3月22日<br>2028年3月21日   |
| 株式会社栗山ケイセキ<br>十和田水砂 (大粒/中粒/小粒/微粒)<br>JASOM-190303          | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの  | 土壌改良   | 土壌改良資材                                 | 2019年3月22日<br>2028年3月21日   |
| 株式会社栗山ケイセキ<br>ケイセキ<br>JASOM-190305                         | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの  | 圃場や施設栽培の土壌において、透水・保水・排水・通気が劣る場合に使用   | 土壌改良資材                                 | 2019年3月22日<br>2028年3月21日   |
| 合同会社ぐるる富山<br>ぐるるパワー<br>JASOM-170102                        | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 元肥・追肥  | 特殊肥料 富山県第410号(生産)、富山県第1303号(販売)<br>たい肥 | 2017年1月31日<br>2026年1月30日   |
| 株式会社クレイ<br>有機栽培のための有機肥料23.4(oiTHEO)<br>JASOM-240213        | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                                  | 養分供給   | 大阪府 受理番号70<br>指定混合肥料                   | 2023年12月28日<br>2026年12月27日 |
| 株式会社クレイ<br>完全有機土(THEO)<br>JASOM-240214                     | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・バーミキュライト・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材<br>育苗管理の項 | 園芸用培養土   | 培土                                     | 2023年12月28日<br>2026年12月27日 |
| 株式会社クレール<br>園芸の土 土一番オーガニック<br>JASOM-230202                 | 表<br>A.1 |  | 育苗培土   | —<br>育苗培土                              | 2023年1月30日<br>2026年1月29日   |
| 有限会社クローネ<br>ハイグレード「みみっこ」タスカルファイターF<br>JASOM-210309         | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉砕したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭   |  | 土壌改良資材                                 | 2021年3月30日<br>2026年6月28日   |
| 有限会社クローネ<br>PUREMIUM アクアバランサーフルボ酸+(プラス)<br>JASOM-200612    | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉砕したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭   | みみずを主成分とした製品で痩せた田畑の土壌を改良する。地力を増進させるために土壌散布を行い、土壌の理化学性および生物性を改良する目的で開発しました。 | 土壌改良資材                                 | 2020年6月29日<br>2026年6月28日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的              | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類        | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 有限会社クローネ<br>微生物、全員集合！<br>JASOM-231011                         | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉砕したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭                     |                        | 土壌改良資材                      | 2023年10月18日<br>2026年6月28日  |
| 有限会社クローネ<br>ミミズの土力<br>JASOM-230216                            | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉砕したもの・発酵した食品廃棄物由来の資材・泥炭                     | -                      | 土壌改良資材                      | 2023年2月24日<br>2026年6月28日   |
| 株式会社ケイアンドケイ<br>三笠の還元有機肥料(ボカシ肥料)<br>JASOM-231205               | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材、発酵した食品廃棄物由来の資材、炭酸カルシウム、製糖産業の副産物、その他の肥料及び土壌改良資材   | 養分供給                   | 6878<br>発酵有機肥料              | 2023年12月11日<br>2026年12月10日 |
| ケイテック株式会社<br>アドバンスM<br>JASOM-200103                           | 表<br>A.1 | 製糖産業の副産物・塩化ナトリウム・その他の肥料及び土壌改良資材                                | 養分供給・土壌改良              | 特殊肥料 長崎県第1-10号<br>たい肥       | 2020年1月27日<br>2028年1月26日   |
| ケイテック株式会社<br>アドバンスA<br>JASOM-231010                           | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・製糖産業の副産物・塩化ナトリウム・その他の肥料及び土壌改良資材        | 土壌改良                   | 長崎県第1-11号<br>たい肥            | 2023年10月18日<br>2026年10月17日 |
| 京葉ガスエネルギーソリューション株式会社<br>楽農美人、楽農美人SP、MEGUMI-P1<br>JASOM-240806 | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材 | 発根促進                   | 千葉県第1804号<br>堆肥             | 2024年8月21日<br>2027年8月20日   |
| 株式会社京葉ポーター<br>殺菌鶏糞ペレット 多古農場<br>JASOM-201107                   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給                   | 特殊肥料 千葉県第2678号<br>加工家きんふん肥料 | 2020年11月16日<br>2026年11月15日 |
| 株式会社京葉ポーター<br>ソイルボーン 多古農場<br>JASOM-201108                     | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給                   | 普通肥料 千葉県第1266号<br>加工家きんふん肥料 | 2020年11月16日<br>2026年11月15日 |
| ケーコン株式会社<br>オーガニックワン01号<br>JASOM-220806                       | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給                   | 普通肥料 茨城県第1277号<br>加工家きんふん肥料 | 2022年8月3日<br>2025年8月2日     |
| 株式会社ケミカルフォース<br>エコサブリ<br>JASOM-220503                         | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・生石灰                               | 有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用 | 特殊肥料 愛知県(整理番号1759)<br>たい肥   | 2022年5月19日<br>2026年2月7日    |
| 株式会社ケミカルフォース<br>すくすくオーガニック<br>JASOM-230306                    | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・生石灰                               | 有機資材として農地の地力保持、成長促進に使用 | 特殊肥料 愛知県(整理番号1758)<br>たい肥   | 2023年3月20日<br>2026年3月19日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                       | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)                         | 主な用途・使用目的                      | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類   | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-------------|---|--------------------------------|--|----------------------------|
| 株式会社ケミカルフォース<br>ぼかし肥<br>JASOM-200706                      | 表<br>A.1    | 発酵した食品廃棄物由<br>来の資材・植物及びそ<br>の残さ由来の資材・生石<br>灰  | 有機資材として農地の<br>地力保持、成長促進に<br>使用 | 特殊肥料 愛知県農経<br>第458号(整理番号<br>1758)<br>たい肥   | 2020年7月31日<br>2026年2月7日    |
| 株式会社ケミカルフォース<br>有機フレン土<br>JASOM-200204                    | 表<br>A.1    | 発酵した食品廃棄物由<br>来の資材・植物及びそ<br>の残さ由来の資材・生石<br>灰  | 有機資材として農地の<br>地力保持、成長促進に<br>使用 | 特殊肥料 愛知県(整<br>理番号1737)<br>たい肥  | 2020年2月8日<br>2026年2月7日     |
| 株式会社ケミカルフォース<br>みどりくん<br>JASOM-200205                     | 表<br>A.1    | 発酵した食品廃棄物由<br>来の資材・植物及びそ<br>の残さ由来の資材・生石<br>灰  | 有機資材として農地の<br>地力保持、成長促進に<br>使用 | 特殊肥料 愛知県(整<br>理番号1737)<br>たい肥  | 2020年2月8日<br>2026年2月7日     |
| 株式会社ケミカルフォース<br>新鮮緑<br>JASOM-220101                       | 表<br>A.1    | 発酵した食品廃棄物由<br>来の資材・植物及びそ<br>の残さ由来の資材・生石<br>灰  | 有機資材として農地の<br>地力保持、成長促進に<br>使用 | 特殊肥料 愛知県(整<br>理番号1759)<br>たい肥  | 2022年1月15日<br>2026年2月7日    |
| 株式会社ケミカルフォース<br>土喜芽喜<br>JASOM-240713                      | 表<br>A.1    | 発酵した食品廃棄物由<br>来の資材・植物及びそ<br>の残さ由来の資材・生石<br>灰  | 有機資材として農地の<br>地力保持、成長促進に<br>使用 | 特殊肥料 愛知県(整<br>理番号1758)<br>堆肥   | 2020年2月8日<br>2026年2月7日     |
| 株式会社ケミカルフォース<br>地晴ペレット<br>JASOM-220102                    | 表<br>A.1    | 発酵した食品廃棄物由<br>来の資材・植物及びそ<br>の残さ由来の資材・生石<br>灰  | 有機資材として農地の<br>地力保持、成長促進に<br>使用 | 特殊肥料 愛知県(整<br>理番号1759)<br>たい肥  | 2022年1月15日<br>2026年2月7日    |
| 農事組合法人合志バイオX<br>合志の恵み(レボリューション<br>ペレット堆肥)<br>JASOM-130429 | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排泄物由来の資材・<br>植物及びその残さ由来<br>の資材 | —                              | 特殊肥料 リボリユー<br>ションペレット堆肥H21-<br>24(熊本県)、プレミア<br>ムペレット堆肥H20-<br>29号(熊本<br>県)<br>堆肥 | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 農事組合法人合志バイオX<br>合志の恵み(プレミアムペレ<br>ット堆肥)<br>JASOM-240207    | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排泄物由来の資材・<br>植物及びその残さ由来<br>の資材 | —                              | H20-29号(熊本)<br>堆肥  | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 株式会社広洋商会<br>ハスクチップ<br>JASOM-140506                        | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材                             | 保水力の高い土壌改良<br>資材               | —<br>—(土壌改良資材)   | 2014年6月18日<br>2026年6月17日   |
| 株式会社広洋商会<br>ココナッツピート<br>JASOM-140504                      | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材                             | 保水力の高い土壌改良<br>資材               | —<br>—(土壌改良資材)   | 2014年5月7日<br>2026年5月6日     |
| コーエー株式会社<br>作どん<br>JASOM-241005                           | 表<br>A.1    | 泥炭  | 土壌の保肥性の改善                      | —<br>土壌改良資材  | 2024年10月15日<br>2027年10月14日 |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                       | 付属書              | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類  | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|------------------|--|-----------|---|----------------------------|
| コーラルインターナショナル株式会社<br><br>①どなん ②どなん炭酸カルシウム<br>JASOM-130412 | 表<br>A. 1        | 炭酸カルシウム  | —         | ①特殊肥料 沖肥生第89号(どなん) ②普通肥料 沖縄県生第222号(どなん炭酸カルシウム)<br>①粗砕石灰石 ②炭酸カルシウム肥料 | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 国土防災技術株式会社<br>フジミン®<br>JASOM-160101                       | 表<br>A. 1        | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材   | 土壌改良      | 土壌改良資材  | 2016年1月22日<br>2028年1月21日   |
| 株式会社五光<br>ミネラルいちばん<br>JASOM-230701                        | 表<br>A. 1        | 植物及びその残さ由来の資材・炭酸カルシウム・木炭・岩石を粉砕したもの                                   |           | 土壌改良資材  | 2023年7月13日<br>2026年7月12日   |
| コスモライフ株式会社<br>Gaudi<br>JASOM-240210                       | 表<br>A. 1<br>簡条5 | 植物及びその残さ由来の資材・グアノ・泥炭・パーライト・パーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材<br>簡条5 5.12育苗管理の項 | 一般栽培用     | 育苗用土  | 2024年2月4日<br>2027年2月3日     |
| 後藤養鶏<br>あしたか1号<br>JASOM-250101                            | 表<br>A. 1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材         | 養分供給      | 農食第4-7号<br>堆肥   | 2025年1月21日<br>2028年1月20日   |
| 駒形石灰工業株式会社<br>くみあい顆粒炭酸苦土石灰<br>JASOM-240311                | 表<br>A. 1        | 炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材  | 土壌のpH調製   | 栃木県 第1412号<br>炭酸カルシウム肥料   | 2024年3月24日<br>2027年3月23日   |
| 駒形石灰工業株式会社<br>30苦土生石灰<br>JASOM-240308                     | 表<br>A. 1        | 生石灰  | 土壌のpH調製   | 栃木県 第1247号<br>生石灰   | 2024年3月24日<br>2027年3月23日   |
| 駒形石灰工業株式会社<br>くみあい粒状混合消石灰<br>JASOM-240309                 | 表<br>A. 1        | 消石灰・炭酸カルシウム・生石灰  | 土壌のpH調整   | 栃木県 1383号<br>混合石灰肥料   | 2024年3月24日<br>2027年3月23日   |
| 駒形石灰工業株式会社<br>くみあい15炭酸苦土石灰<br>JASOM-240310                | 表<br>A. 1        | 炭酸カルシウム  | 土壌のpH調製   | 栃木県 第1394号<br>炭酸カルシウム肥料   | 2024年3月24日<br>2027年3月23日   |
| 駒形石灰工業株式会社<br>野州65消石灰<br>JASOM-240307                     | 表<br>A. 1        | 消石灰  | 土壌のpH調製   | 栃木県 第428号<br>消石灰  | 2024年3月24日<br>2027年3月23日   |
| 株式会社小峰鶏園<br>有機鶏ふん肥料<br>JASOM-190409                       | 表<br>A. 1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   |           | 普通肥料 長崎県肥第669号<br>加工家きんふん肥料   | 2019年4月23日<br>2025年4月22日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的        | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|---|------------------|--------------------------|----------------------------|
| 小森産業株式会社<br>たいちゃん<br>JASOM-211105                                | 表<br>A.1    | 酵した食品廃棄物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・消石灰・その他の肥料及び土壌改良資材  | 養分供給             | 特殊肥料 岐阜県水田第103の30<br>たい肥 | 2021年11月17日<br>2026年3月26日  |
| 小森産業株式会社<br>ぎふ豊土壌<br>JASOM-220103                                | 表<br>A.1    | 発酵した食品廃棄物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・消石灰・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給             | 特殊肥料 岐阜県水田第103の30<br>たい肥 | 2022年1月15日<br>2026年3月26日   |
| 金剛建設株式会社<br>ニチミネ5号(造粒)、レスキュー、美米基(造粒)、スーパーポラス(造粒)<br>JASOM-121216 | 表<br>A.1    | ゼオライト・製糖産業の副産物  | 土壌改良             | 土壌改良資材<br>—              | 2012年12月4日<br>2027年12月3日   |
| 金剛建設株式会社<br>ニチミネ2号、ニチミネ5号(カット)、ミネラル源樹<br>JASOM-240807            | 表<br>A.1    | ゼオライト   | 土壌改良             | 土壌改良資材                   | 2024年8月28日<br>2027年8月27日   |
| 金剛建設株式会社<br>ニチミネ1号、スーパーポラス<br>JASOM-121215                       | 表<br>A.1    | ゼオライト   | 土壌改良             | 土壌改良資材<br>—              | 2012年12月4日<br>2027年12月3日   |
| 有限会社ザ・バイオ<br>天地に宝<br>JASOM-241008                                | 表<br>A.1    |   | 土壌改良             |                          | 2024年10月15日<br>2027年10月14日 |
| 有限会社ザ・バイオ<br>天地に恵<br>JASOM-241007                                | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良             | 堆肥                       | 2024年10月15日<br>2027年10月14日 |
| 有限会社再生計画<br>オーガニックピュアブラウン<br>JASOM-220408                        | 表<br>A.1    | 草木灰・製糖産業の副産物  | 作物への養分供給と土壌御環境改善 | 特殊肥料 愛知県 輸入届1744         | 2022年4月12日<br>2028年4月11日   |
| 有機牛フン、パーク、たい肥<br>JASOM-231007                                    | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  |                  | 土壌改良資材                   | 2023年10月18日<br>2026年10月17日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                       | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的          | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類               | 初回登録日<br>有効期限             |
|---|-----------------|--|--------------------|------------------------------------|---------------------------|
| 株式会社阪中緑化資材<br>有機培土ゆうきんライト<br>JASOM-171113 | 表<br>A.1<br>箇条5 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末・草木灰・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭・パーライト・ゼオライト・炭酸カルシウム<br>箇条5 5.12育苗用土の項 | 育苗培土               | —<br>—(育苗培土)                       | 2017年11月10日<br>2027年12月9日 |
| 株式会社阪中緑化資材<br>有機培土ゆうきん<br>JASOM-140528    | 表<br>A.1<br>箇条5 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末・草木灰・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭・パーライト・ゼオライト・炭酸カルシウム<br>箇条5 5.12育苗管理の項 | 育苗培土               | —<br>—(育苗培土)                       | 2014年12月9日<br>2027年12月9日  |
| 桜井畜産牧場<br>有機桜井畜産牧場完熟堆肥<br>JASOM-240403    | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 土壌改良               | 長野県 特肥第655号<br>堆肥                  | 2024年4月18日<br>2027年4月17日  |
| サンエス石膏株式会社<br>サンエスカルエール<br>JASOM-230907   | 表<br>A.1        | 石こう(硫酸カルシウム)   | 葉面散布し、カルシウム分を補給    | 特殊肥料<br>特殊肥料 カルシウム肥糧 兵庫県特殊肥料第1341号 | 2023年9月22日<br>2026年9月21日  |
| サンエス石膏株式会社<br>サンエスカルZ<br>JASOM-210403     | 表<br>A.1        | 石こう(硫酸カルシウム)   | 土壌に散布し、カルシウム分を補給する | —(土壌改良資材)<br>—                     | 2021年4月12日<br>2028年6月6日   |
| 有限会社 三喜鶏園<br>ミックス発酵乾燥鶏糞<br>JASOM-240711   | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・硫酸苦土・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材   | 養分供給               | 群馬県特肥第1114号<br>堆肥                  | 2024年7月1日<br>2027年6月30日   |
| 有限会社 三喜鶏園<br>ペレット発酵乾燥鶏糞<br>JASOM-240712   | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・硫酸苦土・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材   | 養分供給               | 群馬県特肥第1114号<br>堆肥                  | 2024年7月1日<br>2027年6月30日   |
| 三興株式会社<br>スーパーコンポ3号C<br>JASOM-240510      | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材  | 養分供給・土壌改良          | 兵指肥第168号<br>指定混合肥料                 | 2024年5月1日<br>2027年4月30日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                           | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的        | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類    | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-----------|--|------------------|-------------------------|----------------------------|
| 有限会社サンジェットアイ<br>プレミアム酵素<br>JASOM-240205       | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材       | 養分供給             | 岡山県<br>堆肥               | 2023年11月1日<br>2026年10月30日  |
| 有限会社サンジェットアイ<br>竹のエキス<br>JASOM-241210         | 表<br>A. 1 | その他の肥料及び土壌改良資材   | 植物活性             | 土壌改良資材                  | 2024年12月14日<br>2027年12月13日 |
| 有限会社サンジェットアイ<br>B酵素<br>JASOM-231101           | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材       | 養分供給             | 岡山県<br>堆肥               | 2023年11月1日<br>2026年10月30日  |
| 有限会社サンジェットアイ<br>竹のエキスBlack<br>JASOM-231102    | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材       | 養分供給             | 岡山県<br>堆肥               | 2023年11月1日<br>2026年10月30日  |
| 三通国際商事株式会社<br>①恵土 ②恵土プレミアム<br>JASOM-130539    | 表<br>A. 1 | 岩石を粉砕したもの  | 土壌の保肥力の改善(地力増進法) | —<br>—(土壌改良資材)          | 2013年7月8日<br>2025年11月14日   |
| 株式会社サンテツ<br>水稻と挿し芽の培土・コーエイソイル<br>JASOM-231009 | 表<br>A. 1 | 泥炭・パーライト<br>第4条育苗管理の項  | 培土               | 培土                      | 2023年10月18日<br>2026年10月17日 |
| 株式会社サンテツ<br>育苗用土 リッチソイル<br>JASOM-170201       | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・バーク堆肥・泥炭・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・第4条育苗管理の項 | 育苗用途             | 育苗用土                    | 2017年2月12日<br>2026年2月11日   |
| 株式会社サンテツ<br>特殊肥料 一石二鳥<br>JASOM-161211         | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・バーク堆肥・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材              | 土壌改良、元肥          | 特殊肥料 445-12<br>バーク堆肥、鶏糞 | 2016年12月19日<br>2025年12月18日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                                | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|--|---------------------------|----------------------------|
| 株式会社サンテツ<br>特殊肥料 ビタソイル<br>JASOM-161210                            | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・バーク堆肥・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 土壌改良                                     | 特殊肥料 大分県第316-11<br>バーク堆肥  | 2016年12月19日<br>2025年12月18日 |
| 有限会社サンテック<br>農業資材(スーパーバイオ)<br>JASOM-161103                        | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材   | 土壌改良                                     |                           | 2016年11月28日<br>2025年11月27日 |
| 三洋製紙株式会社<br>①活性炭カミマルチ②軽量活性炭カミマルチ③超軽量活性炭カミマルチ<br>JASOM-121221      | 簡<br>条5  | 生産の方法についての基準 ほ場又は栽培場における有害動植物の防除  | 水稻栽培の雑草抑制                                | —(紙マルチ)<br>—              | 2012年12月27日<br>2027年12月26日 |
| 山陽チップ工業株式会社<br>バーク堆肥(サンヨーバーク)、<br>バーク堆肥(フォレストコンボ)<br>JASOM-141111 | 表<br>A.1 | バーク堆肥・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良材(連作障害防止、土壌膨軟化、保水性・透水性、保肥力の向上、乾燥害防止) | 特殊肥料、山口県第359号、353号<br>たい肥 | 2015年1月27日<br>2027年1月24日   |
| 株式会社サンルート<br>スーパーE・R ゴールド<br>JASOM-160301                         | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良、土壌微生物・多様性活性値の向上                     | 土壌改良資材                    | 2016年3月17日<br>2027年6月27日   |
| 株式会社サンルート<br>U-KIジュンカン<br>JASOM-230317                            | 表<br>A.1 | 製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良材  | 土壌改良・土壌微生物・多様性活性化値の向上、堆肥発酵促進             | 土壌改良資材                    | 2023年3月28日<br>2026年3月27日   |
| 株式会社サンルート<br>スーパーE・R 富士のしずく<br>JASOM-151002                       | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良、土壌微生物・多様性活性値の向上                     | —<br>土壌改良資材               | 2015年11月6日<br>2027年6月27日   |
| 株式会社サンロック科学研究所<br>医王元素<br>JASOM-130513                            | 表<br>A.1 | ゼオライト   | —  | —(土壌改良資材)<br>—            | 2013年6月4日<br>2025年6月3日     |
| 株式会社サンロック科学研究所<br>セル-THE 微量元素<br>JASOM-130512                     | 表<br>A.1 | ゼオライト   | —  | —(土壌改良資材)<br>—            | 2013年6月4日<br>2025年6月3日     |
| ジェー・エス・アイ株式会社<br>ホタテパワー<br>JASOM-130454                           | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム・軽焼マグネシア   | <溶性苦土>:1.3%、アルカリ分:50.0%                  | 普通肥料<br>指定配合肥料            | 2014年1月30日<br>2026年1月29日   |
| 株式会社ジェイアンドダブルトレーディング<br>アグリソイルA1<br>JASOM-231204                  | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良                                     | 特殊肥料 地農第1600号の21<br>発酵かす  | 2023年12月11日<br>2026年12月10日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                 | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類         | 初回登録日<br>有効期限            |
|--|----------|---|---|------------------------------|--------------------------|
| 株式会社ジェイアンドダブル<br>レーディング<br>アグリソイルA1(鳥取工場)<br>JASOM-241002        | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材            | 土壌改良、成長促進   | 堆肥                           | 2024年10月7日<br>2027年10月6日 |
| (株)ジェイイーエス<br>ミネチット<br>JASOM-160904                              | 表<br>A.1 | 微量元素  | 養分供給  | 普通肥料(生第93849号)<br>液体微量元素複合肥料 | 2016年9月12日<br>2025年9月11日 |
| 四国ケージ株式会社<br>ワクモス堆肥「コーヒーつてす<br>ごいね」+Coffee(ペレット)<br>JASOM-191104 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・微量元素 | 養分供給  | 特殊肥料 愛媛県第173-2号<br>堆肥        | 2019年11月18日<br>2027年5月3日 |
| 四国ケージ株式会社<br>ワクモス堆肥「コーヒーつてす<br>ごいね」(パウダー)<br>JASOM-210501        | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・微量元素 | 養分供給  | 特殊肥料 愛媛県第173-2号<br>堆肥        | 2021年5月4日<br>2027年5月3日   |
| 株式会社シマニシ科研<br>シーマロックス液肥<br>JASOM-170604                          | 表<br>A.1 | 微量元素  | 養分供給、圃場の微量元素の不足を補う為に使用する                                  | 普通肥料、生第85757号<br>液体微量元素複合肥料  | 2017年6月25日<br>2026年6月24日 |
| 島貿易株式会社<br>農業用微生物製剤 Rootella<br>F<br>JASOM-211103                | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・その他の肥料及び土壌改良資材・本則、育苗管理の項                | 植物の根に共生し、リン等の栄養素吸収を助け、成長及び収率向上が可能。使用方法は土に混ぜるもしくは水に溶かして散布。 | —<br>土壌改良資材                  | 2021年11月4日<br>2024年11月3日 |
| 島貿易株式会社<br>以工門<br>JASOM-240215                                   | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・その他の肥料及び土壌改良資材・本則、育苗管理の項                | 植物の根に共生し、リン等の栄養素吸収を助け、成長及び収率向上が可能。使用方法は土に混ぜるもしくは水に溶かして散布。 | —<br>土壌改良資材                  | 2024年2月22日<br>2024年11月3日 |
| 島貿易株式会社<br>農業用微生物製剤 Rootella<br>G<br>JASOM-211101                | 表<br>A.1 | パーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 植物の根に共生し、リン等の栄養素吸収を助け、成長及び収率向上が可能。使用方法は土に混ぜるもしくは水に溶かして散布。 | —<br>土壌改良資材                  | 2021年11月4日<br>2024年11月3日 |
| 島貿易株式会社<br>農業用微生物製剤 Rootella<br>X<br>JASOM-211102                | 表<br>A.1 | けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材・本則、育苗管理の項                 | 植物の根に共生し、リン等の栄養素吸収を助け、成長及び収率向上が可能。使用方法は土に混ぜるもしくは水に溶かして散布。 | —<br>土壌改良資材                  | 2021年11月4日<br>2024年11月3日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                    | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                  | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-----------|--|------------------------------|---------------------------------------|----------------------------|
| 清水工業株式会社<br><br>①クドエース、②苦土石灰、③炭酸苦土石灰、④マグオー、⑤みのまぐ、⑥ヨーソ<br>JASOM-170502 | 表<br>A. 1 | 炭酸カルシウム  | 土壌のpH改良及び苦土分の補給              | 普通肥料、岐阜県:第650号(15炭酸苦土石灰)<br>炭酸カルシウム肥料 | 2013年11月28日<br>2025年11月28日 |
| 有限会社シモエダ<br>プライムアグリシモエダ堆肥<br>JASOM-240805                             | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                        | 養分供給                         | 長野県特肥442号<br>堆肥                       | 2024年8月17日<br>2027年8月16日   |
| 株式会社ジャパンバイオフィアーム<br>オーガニックリキッド<br>JASOM-190612                        | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                                    | 養分供給                         | 普通肥料 北海道第2949号<br>副産物動物質肥料            | 2019年6月25日<br>2026年11月15日  |
| 株式会社ジャパンバイオフィアーム<br>オーガニック853<br>JASOM-190615                         | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類       | 養分供給                         | 普通肥料 北海道第2945号<br>魚廃物加工肥料             | 2019年6月30日<br>2026年4月26日   |
| 株式会社ジャパンバイオフィアーム<br>オーガニック813<br>JASOM-190616                         | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類       | 養分供給                         | 普通肥料 北海道第2914号<br>魚廃物加工肥料             | 2019年6月30日<br>2026年4月26日   |
| 株式会社ジャパンバイオフィアーム<br>オーガニック432<br>JASOM-190617                         | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類       | 養分供給                         | 普通肥料 北海道第2987号<br>魚廃物加工肥料             | 2019年6月30日<br>2026年4月26日   |
| 有限会社笑愛<br>活菌態笑愛ボカシ<br>JASOM-151101                                    | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・製糖産業の副産物      | 土壌改良、農作物への肥料供給               | 特殊肥料、H25-12号<br>たい肥                   | 2014年5月27日<br>2027年11月2日   |
| 株式会社正栄商会<br>SKプライムマグ 58<br>JASOM-180602                               | 表<br>A. 1 | 水酸化苦土  | 有機JAS栽培に使用可能な苦土肥料(く溶性苦土:58%) | 普通肥料、輸第104202号<br>水酸化苦土肥料             | 2018年6月4日<br>2027年6月3日     |
| 株式会社正栄商会<br>SKミネラルマグ<br>JASOM-161202                                  | 表<br>A. 1 | 硫酸苦土   | 養分供給                         | 普通肥料、輸第100084号<br>硫酸苦土肥料              | 2016年12月18日<br>2025年12月17日 |
| 昭光通商アグリ株式会社<br>つぶトリコン<br>JASOM-210801                                 | 表<br>A. 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良材 | 肥料持ちの改善、土壌微生物環境の改善、稲わらの腐熟促進  | —<br>土壌改良資材                           | 2021年8月9日<br>2026年2月1日     |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類        | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|-----------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 昭光通商アグリ株式会社<br>つぶHSC(粒状よくだ)<br>JASOM-220703                                | 表<br>A.1 | ゼオライト・<br>その他の肥料及び土壌改良資材・<br>食品工場からの農畜産物由来の資材                      | 肥料持ちの改善、土壌微生物環境の改善、稲わらの腐熟促進 | 土壌改良資材                      | 2022年7月19日<br>2025年7月18日   |
| 盛林 正<br>醗酵鶏糞 粒<br>JASOM-240312   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給                        | 愛知県受理番号937<br>堆肥            | 2024年3月24日<br>2027年3月23日   |
| 盛林 正<br>醗酵鶏糞 細粒<br>JASOM-240313  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給                        | 愛知県受理番号937<br>堆肥            | 2024年3月24日<br>2027年3月23日   |
| 昭和培土株式会社<br>無肥料焼土<br>JASOM-180501  | 箇条5      | 箇条5 5.12育苗用土の項   | 苗の育苗                        | —<br>—(育苗培土)                | 2018年4月13日<br>2027年4月12日   |
| 昭和培土株式会社<br>SB有機水稻培土IS<br>JASOM-231103                                     | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類<br>第4条 育苗管理の項 | 育苗培土                        | 培土                          | 2023年11月6日<br>2026年11月5日   |
| 白石カルシウム株式会社<br>まぐかる<br>JASOM-170505  | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム  | 土壌のpH改良および苦土分の補給            | 普通肥料、岐阜県第631号<br>炭酸カルシウム肥料  | 2013年11月28日<br>2025年11月28日 |
| 白石カルシウム株式会社<br>粒状まぐかる<br>JASOM-170702                                      | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材  |                             | 普通肥料、岐阜県第688号<br>炭酸カルシウム肥料  | 2013年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 神協産業株式会社<br>アルギット<br>JASOM-180814  | 表<br>A.1 | 乾燥藻及びその粉末  | 養分供給                        | 特殊肥料 福岡県第4443号<br>乾燥藻及びその粉末 | 2018年8月18日<br>2027年8月17日   |
| 新鉱工業株式会社<br>粒状シンコー苦土石灰、粒状マグライト、粒状みどり苦土、粒状くみあい苦土炭酸石灰、粒状苦土石灰<br>JASOM-170507 | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム<br>肥料の造粒材及び固結防止材   |                             | 普通肥料(岐阜県第680号)<br>炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日<br>2025年11月28日  |
| 新鉱工業株式会社<br>シンコー苦土石灰16、マグライト16、みどり苦土、くみあい苦土炭酸石灰<br>JASOM-170506            | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム  |                             | 普通肥料(岐阜県第610号)<br>炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日<br>2025年11月28日  |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類   | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|---|------------------------|----------------------------|
| 株式会社すこやかコーポレーション<br>ヒトデの恵み<br>JASOM-250302            | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良  | 土壌改良資材                 | 2025年3月4日<br>2028年3月3日     |
| 住友商事株式会社<br>キーゼライト(粉)、パワフルマゲ<br>JASOM-121233          | 表<br>A.1 | 硫酸苦土  |   | 普通肥料、輸第1958号<br>硫酸苦土肥料 | 2013年8月30日<br>2026年6月12日   |
| 株式会社生科研<br>ミネパワーS(届出名 ミネパワーS2(0-1-0))<br>JASOM-231206 | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、ベントナイト、微量元素   | 養分供給、微量元素補給   | 熊本県<br>指定配合肥料          | 2023年12月11日<br>2026年12月10日 |
| 株式会社生科研<br>ミネパワーB(届出名 ミネパワーB2(0-1-0))<br>JASOM-231208 | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、ベントナイト、微量元素   | 養分供給、微量元素補給   | 指定配合肥料                 | 2023年12月11日<br>2026年12月10日 |
| 株式会社生科研<br>液体ジャンプ(6kg、20kg)<br>JASOM-170322           | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化加里・その他の肥料及び土壌改良材  | 養分供給  | 普通肥料<br>液状複合肥料、生第72387 | 2017年3月31日<br>2026年3月30日   |
| 株式会社生科研<br>ミネパワーM(届出名 ミネパワーM2(0-1-0))<br>JASOM-231207 | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材、ベントナイト、微量元素、硫酸苦土  | 養分供給、微量元素補給   | 指定配合肥料                 | 2023年12月11日<br>2026年12月10日 |
| 株式会社生健<br>生健有機発酵肥料<br>JASOM-230201                    | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化ナトリウム                                  | 水稲:元肥60Kg/反、<br>茶:春・秋肥75Kg/反、<br>みかん:お礼肥75Kg/反、<br>6月50Kg/反、野菜:<br>元肥75Kg/反・追肥<br>60Kg/反、養分供給 | 特殊肥料 鹿児島県肥第179号<br>堆肥  | 2023年1月30日<br>2026年1月29日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>SK 鹿沼土<br>JASOM-181225                 | 箇条5      | 箇条5 5.12育苗管理の項  | 育苗用土 土壌改良・瘦せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。  | 育苗用土 土壌改良資材            | 2018年12月15日<br>2027年12月14日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック ハーブの土(関西工場)<br>JASOM-210105     | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーミキュライト・パーライト・泥炭・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・規格第4条育苗管理の項 | 育苗培土  | 育苗培土                   | 2021年1月12日<br>2026年1月11日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニックやさいの堆肥(関西工場)<br>JASOM-190604     | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・パーミキュライト・けいそう土焼成粒  | 育苗培土  | 育苗培土                   | 2019年6月25日<br>2025年6月24日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                         | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------------|--|-----------------------------------|----------------------|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニックやさいの土(関西工場)<br>JASOM-190603   | 表<br>A.1<br>簡条5 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・炭酸カルシウム・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・簡条5 5.12育苗管理の項        | 育苗培土                              | 育苗培土                 | 2019年6月25日<br>2025年6月24日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック ハーブの土(本社工場)<br>JASOM-210108  | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・泥炭・パーライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・規格第4条育苗管理の項                        | 育苗培土                              | 育苗培土                 | 2021年1月12日<br>2026年1月11日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック キュウリの土(関西工場)<br>JASOM-210103 | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーライト・バーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項                       | 育苗培土                              | 育苗培土                 | 2021年1月12日<br>2027年1月11日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック ナスの土(関西工場)<br>JASOM-210104   | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項                             | 育苗培土                              | 育苗培土                 | 2021年1月12日<br>2026年1月11日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック キュウリの土(本社工場)<br>JASOM-210106 | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーライト・バーミキュライト・炭酸カルシウム・ゼオライト・油かす類・グアノ・規格第4条育苗管理の項                       | 育苗培土                              | 育苗培土                 | 2021年1月12日<br>2026年1月11日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニックとまとの土(関西工場)<br>JASOM-190602   | 表<br>A.1<br>簡条5 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・グアノ・炭酸カルシウム・泥炭・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・簡条5 5.12育苗管理の項 | 育苗培土                              | 育苗培土                 | 2019年6月25日<br>2025年6月24日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>ゼオライト<br>JASOM-181217               | 表<br>A.1        | ゼオライト  | 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材               | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                         | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区<br>分<br><br>肥料の種類           | 初回登録日<br><br>有効期限          |
|---|-------------|---|--|--|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>SK 焼土<br>JASOM-190106        | 箇<br>条5     | 箇条5 5.12育苗管理の<br>項  | 育苗用土 土壌改良・瘦<br>せた土に施用すること<br>により、物理性・生物性を<br>改善する。 | 育苗用土 土壌改良資<br>材                        | 2019年1月13日<br>2028年1月12日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>油かす S<br>JASOM-181229        | 表<br>A. 1   | 油かす類  | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 普通肥料 千葉県第<br>1137号<br>なたね油かす及びその<br>粉末 | 2018年12月19日<br>2024年12月18日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>日向軽石<br>JASOM-181223         | 箇<br>条5     | 箇条5 5.12 育苗管理<br>の項   | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 育苗用土 土壌改良資<br>材                        | 2018年12月14日<br>2027年12月13日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>SK 赤土<br>JASOM-181224        | 箇<br>条5     | 箇条5 5.12育苗管理の<br>項  | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 育苗用土 土壌改良資<br>材                        | 2018年12月15日<br>2027年12月14日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>真砂土<br>JASOM-181219          | 箇<br>条5     | 箇条5 5.12育苗管理の<br>項  | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 育苗用土 土壌改良<br>資材                        | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>くん炭<br>JASOM-181212          | 表<br>A. 1   | 植物及びその残さ由来<br>の資材   | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 土壌改良資材                                 | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニックやさいの肥料<br>JASOM-190101 | 表<br>A. 1   | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材・と畜場又は水産<br>加工場からの動物性産<br>品由来の資材・油かす<br>類・硫酸苦土 | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 普通肥料<br>指定配合肥料                         | 2019年1月7日<br>2025年1月6日     |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>SK 鹿沼土 選別<br>JASOM-181226    | 箇<br>条5     | 箇条5 5.12育苗管理の<br>項  | 育苗用土 土壌改良・瘦<br>せた土に施用すること<br>により、物理性・生物性を<br>改善する。 | 育苗用土 土壌改良資<br>材                        | 2018年12月15日<br>2027年12月14日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>十和田軽石<br>JASOM-181218        | 表<br>A. 1   | その他の肥料及び土壌<br>改良資材  | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 育苗用土 土壌改良資<br>材                        | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>ネオオルガ<br>JASOM-190204        | 表<br>A. 1   | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・植物及びその残さ由<br>来の資材                                | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 普通肥料 千葉県第<br>1258号<br>混合有機質肥料          | 2019年2月5日<br>2025年2月4日     |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>貝化石粉末<br>JASOM-181221        | 表<br>A. 1   | 炭酸カルシウム   | 土壌改良・瘦せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。          | 特殊肥料 富山県第<br>401号<br>貝化石粉末             | 2018年12月14日<br>2027年12月13日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                    | 付<br>属<br>書          | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                                 | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------------------|--|---|--------------------------|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>グアノ<br>JASOM-181216                     | 表<br>A. 1            | グアノ  | 土壌改良・痩せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材                   | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>SKRパーク堆肥<br>JASOM-190406                | 表<br>A. 1            | 植物及びその残渣由来<br>の資材・発酵、乾燥又は<br>焼成した排せつ物由来<br>の資材   | 土壌改良                                      | 特殊肥料 茨城県719<br>堆肥        | 2019年4月11日<br>2025年4月10日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック古い土の再生材<br>(関西工場)<br>JASOM-190606 | 表<br>A. 1            | 植物及びその残さ由来<br>の資材・<br>発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・<br>炭酸カルシウム・泥炭・<br>ベントナイト・パーライト・<br>ゼオライト・バーミキュラ<br>イト・けいそう土焼成粒                                     | 育苗培土                                      | 育苗培土                     | 2019年6月25日<br>2025年6月24日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>SK ヤシガラピート<br>JASOM-181215              | 表<br>A. 1            | 植物及びその残さ由来<br>の資材  | 土壌改良・痩せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材                   | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>ピートモス L<br>JASOM-181213                 | 表<br>A. 1            | 泥炭   | 土壌改良・痩せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材                   | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>パーライト<br>JASOM-181227                   | 表<br>A. 1            | パーライト  | 土壌改良・痩せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材                   | 2018年12月18日<br>2027年12月17日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>SK 腐葉土<br>JASOM-181211                  | 表<br>A. 1            | 植物及びその残さ由来<br>の資材  | 土壌改良・痩せた土に施<br>用することにより、物理<br>性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材                   | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニックとまとの土(本<br>社工場)<br>JASOM-190607   | 表<br>A. 1<br>箇<br>条5 | 植物及びその残さ由来<br>の資材・<br>発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・<br>油かす類・グアノ・炭酸カ<br>ルシウム・泥炭・ベントナ<br>イト・<br>パーライト・ゼオライト・<br>バーミキュライト・<br>けいそう土焼成粒・箇条<br>5 5.12育苗管理の項 | 育苗培土                                      | 育苗培土                     | 2019年6月25日<br>2025年6月24日   |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック ナスの土(本<br>社工場)<br>JASOM-210107   | 表<br>A. 1            | 植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又は<br>焼成した排せつ物由来<br>の資材・バーミキュラ<br>イト・炭酸カルシウム・ゼ<br>オライト・油かす類・グア<br>ノ・規格第4条育苗管理<br>の項   | 育苗培土                                      | 育苗培土                     | 2021年1月12日<br>2026年1月11日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                         | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------------|--|-----------------------------------|----------------------|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニックやさいの土(本社工場)<br>JASOM-190608   | 表<br>A.1<br>箇条5 | 植物及びその残さ由来の資材・<br>発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・<br>油かす類・炭酸カルシウム・ベントナイト・パーライト・<br>ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒<br>箇条5 5.12育苗管理の項     | 育苗培土                              |                      | 2019年6月25日                 |
|  |                 |  |                                   | 育苗培土                 | 2025年6月24日                 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニックやさいの堆肥(本社工場)<br>JASOM-190609  | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・<br>発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・<br>炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・<br>ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒                         | 育苗培土                              |                      | 2019年6月25日                 |
|  |                 |  |                                   | 育苗培土                 | 2025年6月24日                 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック古い土の再生材(本社工場)<br>JASOM-190611 | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・<br>発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・<br>炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・パーライト・<br>ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒                         | 育苗培土                              |                      | 2019年6月25日                 |
|  |                 |  |                                   | 育苗培土                 | 2025年6月24日                 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック種まきの土(本社工場)<br>JASOM-190610   | 表<br>A.1<br>箇条5 | 植物及びその残さ由来の資材・<br>発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・<br>油かす類・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・<br>パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・<br>けいそう土焼成粒・箇条5 5.12育苗管理の項 | 育苗培土                              |                      | 2019年6月25日                 |
|  |                 |  |                                   | 育苗培土                 | 2025年6月24日                 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>オーガニック種まきの土(関西工場)<br>JASOM-190605   | 表<br>A.1<br>箇条5 | 植物及びその残さ由来の資材・<br>発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・<br>油かす類・炭酸カルシウム・泥炭・ベントナイト・<br>パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・<br>けいそう土焼成粒・箇条5 5.12育苗管理の項 | 育苗培土                              |                      | 2019年6月25日                 |
|  |                 |  |                                   | 育苗培土                 | 2025年6月24日                 |
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>バーミキュライト<br>JASOM-181222            | 表<br>A.1        | バーミキュライト   | 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。 | 土壌改良資材               | 2018年12月14日<br>2027年12月13日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                               | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|---|---|--|----------------------------|
| 株式会社 瀬戸ヶ原花苑<br>SK 馬ふん<br>JASOM-181210                          | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良・痩せた土に施用することにより、物理性・生物性を改善する。                                 | —<br>土壌改良資材  | 2018年12月11日<br>2027年12月10日 |
| 株式会社セプト・ワン<br>元気の有機 濃縮原液<br>JASOM-130410                       | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・食酢・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 植物活力材   | 特殊肥料 神奈川県17-32号<br>堆肥(液状)                          | 2014年12月24日<br>2027年12月23日 |
| セントラルグリーン株式会社<br>有機ヤシ加里1<br>JASOM-170812                       | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材                           |   | 普通肥料、輸第13065号<br>副産複合肥料                            | 2017年8月16日<br>2026年8月15日   |
| セントラルグリーン株式会社<br>フミングリーン<br>JASOM-200604                       | 表<br>A.1 | 岩石を粉碎したもの   |   | 土壌改良資材 泥炭  | 2020年6月1日<br>2026年5月31日    |
| セントラルグリーン株式会社<br>天然りん酸グアノ、グアノ<br>JASOM-180815                  | 表<br>A.1 | グアノ   | 作物、土壌へのりん酸供給(りん酸全量:22.37%、く溶性りん酸:11.70%)                          | 特殊肥料 北海道第6178号、新潟県第35号、東京都第217号<br>副産複合肥料 輸第13065号 | 2018年8月20日<br>2027年8月19日   |
| セントラルグリーン株式会社<br>有機栽培培養土1<br>JASOM-130475                      | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・炭酸カルシウム・泥炭・パーライト          | —   | —(育苗用培養土)<br>育苗培土                                  | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| セントラルグリーン株式会社<br>ヤシ殻ピート<br>JASOM-130470                        | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材   | —   | —(土壌改良資材、育苗用途など)<br>土壌改良資材                         | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| セントラルグリーン株式会社<br>ピートモスS<br>JASOM-130472                        | 表<br>A.1 | 泥炭  | —(ただし、土壌改良資材としての使用は、野菜(きのこ類及び山菜類を除く。)及び果樹への使用並びに育苗用土としての使用に限ること。) | —(育苗用資材)<br>—                                      | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 株式会社 創建エース<br>有機 ヤマゲン バイオ液<br>JASOM-240301                     | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物   | 土壌改良  | 土壌改良資材   | 2024年2月26日<br>2027年2月25日   |
| ソフト・シリカ株式会社<br>①ソフトシリカ②シリカ21③リフレッシュ④ミリオン⑤ミリオンA<br>JASOM-130401 | 表<br>A.1 | ベントナイト  | 混和して土壌改良・水に溶いて灌水/葉面散布。肥料効果向上/調整・静音作用・土質/水質浄化。                     | —(土壌改良資材)<br>—                                     | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                      | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                       | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類     | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------|---|--|--------------------------|----------------------------|
| 株式会社ソルテラ農園<br>東京8 (NT-G)、東京 8、<br>TOKYO8<br>JASOM-220401 | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                     | 土壌改良、有機物分解促進   | 特殊肥料 東京都家保衛肥第169号<br>たい肥 | 2022年4月6日<br>2025年4月5日     |
| 株式会社ダイイチ<br>DN190<br>JASOM-240702                        | 表<br>A. 1 | 塩化カルシウム・食酢  | 肥料   | 液状肥料                     | 2024年7月1日<br>2027年6月30日    |
| 株式会社ダイイチ<br>DN191<br>JASOM-240701                        | 表<br>A. 1 | 塩化カルシウム・食酢  | 肥料   | 液状肥料                     | 2024年7月1日<br>2027年6月30日    |
| 大栄環境株式会社<br>M'sコンポ<br>JASOM-161212                       | 表<br>A. 1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材       | 土壌の保肥性、通気性、保水性、排水性の改善<br>成分分析例: TN: 1.0%以上、TP: 1.0%以上、TK: 1.0%以上 | 特殊肥料、兵特肥第1154号<br>堆肥     | 2016年12月26日<br>2025年12月25日 |
| 大建工業(株)<br>DWファイバー<br>JASOM-180203                       | 表<br>A. 1 | 植物及びその残渣由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材                            |  | —<br>—(土壌改良資材)           | 2018年2月5日<br>2027年2月4日     |
| 大幸TEC(株)<br>①木酢維新S②ラツパ木酢液<br>③ラツパ木酢液稲作用<br>JASOM-130443  | 表<br>A. 1 | その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良   | —(土壌改良資材、木酢液)<br>—       | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 大興貿易株式会社<br>ダイコーアンナプルナ15kg<br>JASOM-150702               | 表<br>A. 1 | 植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・油かす類  | 土壌改良   | 神奈川県第6002号<br>堆肥         | 2015年7月3日<br>2027年7月2日     |
| 大興貿易株式会社<br>ダイコーピュアニームペレット<br>JASOM-121214               | 表<br>A. 1 | 油かす類  | 土壌改良   | 特殊肥料(東京都家保衛肥第35号)<br>堆肥  | 2012年12月4日<br>2027年12月3日   |
| 大興貿易株式会社<br>ダイコーアンナプルナ ペレット<br>JASOM-210203              | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・油かす類・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良目的   | 特殊肥料 家保衛肥第56号            | 2021年2月22日<br>2027年2月21日   |
| 大興貿易株式会社<br>Moチャージ<br>JASOM-241211                       | 表<br>A. 1 | 植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・油かす類  | 土壌改良   | 堆肥                       | 2024年12月31日<br>2027年12月30日 |
| 大興貿易株式会社<br>ダイコーニームケーキ<br>JASOM-130411                   | 表<br>A. 1 | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残渣由来の資材                            | 土壌改良   | 特殊肥料 東京都17家保衛肥72号<br>堆肥  | 2014年12月24日<br>2025年7月16日  |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                              | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                             | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類       | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|---------------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 大成農材株式会社<br>極肥料<br>JASOM-241102                  | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                | 元肥、追肥                                 | 宮城県第511号<br>混合有機質肥料        | 2024年11月6日<br>2026年9月6日    |
| 大成農材株式会社<br>極液肥ゼロワン<br>JASOM-241101              | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                |                                       | 普通肥料、宮城県第513号<br>副産動物質肥料   | 2024年11月6日<br>2026年9月6日    |
| 大成農材株式会社<br>バイオ有機S(高砂工場)<br>JASOM-240615         | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                | 元肥、追肥                                 | 兵庫県1442号<br>混合有機質肥料        | 2024年6月15日<br>2027年6月14日   |
| 大成農材株式会社<br>バイオ有機S(石巻工場)<br>JASOM-170901         | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                | 元肥、追肥                                 | 宮城県第511号<br>混合有機質肥料        | 2017年9月7日<br>2027年9月1日     |
| 大成農材株式会社<br>エキタン有機特選エース<br>JASOM-170902          | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                |                                       | 普通肥料、宮城県第513号<br>副産動物質肥料   | 2017年9月7日<br>2026年9月6日     |
| 大東肥料株式会社<br>①オール有機774②複合肥料O24号<br>JASOM-130452   | 表<br>A.1 | 草木灰・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材            |                                       | 普通肥料<br>指定配合肥料             | 2013年12月20日<br>2025年12月19日 |
| 大東肥料株式会社<br>ニューパーフェクト有機、複合肥料016号<br>JASOM-130569 | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・軽焼マグネシア        | 養分供給                                  | 普通肥料<br>指定配合肥料             | 2014年5月19日<br>2027年12月8日   |
| 大東肥料株式会社<br>オール有機753、複合肥料DH8号<br>JASOM-130568    | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・草木灰                               | 養分供給                                  | 普通肥料<br>指定配合肥料             | 2014年5月19日<br>2026年5月18日   |
| 大東肥料株式会社<br>地力、恵土<br>JASOM-130567                | 表<br>A.1 | 岩石を粉碎したもの  | —                                     | —<br>—(土壌改良資材)             | 2014年5月19日<br>2026年5月18日   |
| 大東肥料株式会社<br>①混合有機質肥料1号②パーフェクト有機<br>JASOM-141116  | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・乾燥藻及びその粉末 | 植物の栄養に供すること<br>TN:6.0%、TP:4.0%、TK:2.0 | 普通肥料 熊本県肥第1398号<br>混合有機質肥料 | 2015年2月2日<br>2027年1月24日    |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                            | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的    | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類     | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------|---|--------------|--------------------------|----------------------------|
| 大東肥料株式会社<br>オール有機66号<br>JASOM-130453           | 表<br>A. 1 | 油かす類・と畜場又は水産加工場からの農畜水産物由来の資材・草木灰  | 養分供給         | 普通肥料<br>指定配合肥料           | 2013年12月20日<br>2025年12月19日 |
| 大東肥料株式会社<br>①オール有機823②複合肥料O25号<br>JASOM-130451 | 表<br>A. 1 | 草木灰・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材  | 養分供給         | 普通肥料<br>指定配合肥料           | 2013年12月20日<br>2025年12月19日 |
| 大東肥料株式会社<br>グアノエース<br>JASOM-160902             | 表<br>A. 1 | グアノ   | 養分補給         | 特殊肥料 第輸入28-2号<br>グアノ     | 2016年9月1日<br>2025年8月31日    |
| ダイヤソルト(株)<br>ダイヤソルト塩化加里<br>JASOM-150317        | 表<br>A. 1 | 塩化加里・その他の肥料及び土壌改良資材   | 肥料           | 普通肥料 生第100520号<br>塩化加里   | 2015年4月30日<br>2027年4月29日   |
| 大洋化学工業株式会社<br>じゃがハス<br>JASOM-240804            | 表<br>A. 1 |   |              |                          | 2024年8月6日<br>2027年8月5日     |
| 大洋化学工業株式会社<br>サルファーS<br>JASOM-240803           | 表<br>A. 1 | 硫黄・泥炭・ゼオライト   | 酸度矯正         | 輸第106732号<br>硫黄及びその化合物   | 2024年8月6日<br>2027年8月5日     |
| 大洋化学工業株式会社<br>シェルエース<br>JASOM-240611           | 表<br>A. 1 | 炭酸カルシウム・水酸化苦土・製糖産業の副産物・肥料の造粒材及び固結防止材  | 栄養分補給・土壌改良   | 富山県第401号<br>貝化石肥料        | 2024年6月11日<br>2027年6月10日   |
| 有限会社太陽商会<br>EMグラビトロン炭<br>JASOM-201109          | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・木炭・その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌環境の改善及び活性化 | 特殊肥料 岩手県農普第9-9号<br>くん炭肥料 | 2020年11月23日<br>2026年11月22日 |
| 太陽農産株式会社<br>太陽の土<br>JASOM-150802               | 表<br>A. 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                               | 土づくり、作物に養分供給 | 特殊肥料、群馬県特肥第1394号<br>堆肥   | 2015年8月10日<br>2026年1月29日   |
| 太陽農産株式会社<br>バイオマスター<br>JASOM-150801            | 表<br>A. 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給         | 特殊肥料、群馬県特肥第1393号<br>堆肥   | 2015年8月10日<br>2026年1月29日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                    | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類          | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|---|-------------------------------|----------------------------|
| 太陽農産株式会社<br>菌勢群<br>JASOM-231202                        | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・その他の肥料及び土壌改良資材             | 養分供給  | たい肥                           | 2023年11月27日<br>2026年11月26日 |
| 太陽農産株式会社<br>クリーンペレット有機<br>JASOM-230603                 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・グア              | 土づくり、作物に養分供給  | 特殊肥料、群馬県特肥第1096号<br>堆肥        | 2023年6月17日<br>2026年6月16日   |
| 太陽農産株式会社<br>菌根環<br>JASOM-231201                        | 表<br>A.1 | 有機農産物の日本農林規格 別表1 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給  | 特殊肥料、群馬県特肥第1393号<br>堆肥        | 2023年11月27日<br>2026年11月26日 |
| 大朗物産有限会社<br>ウインドスター889<br>JASOM-130415                 | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 野菜、果物の発芽や定植後の根張り・活着を促進して生長を促すと共に食味の向上につながる植物活性液                 | —(植物活性材)<br>—                 | 2013年6月3日<br>2025年6月3日     |
| 大朗物産有限会社<br>①889粒剤#2 ②889粒剤#3 ③889粒剤#5<br>JASOM-130416 | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・ゼオライト   | 播種及び定植前に育苗箱や土壌に混和し、発芽や茎葉の生長を促進しながら食味の向上につながるのと共に保肥力の向上に資する植物活力剤 | —<br>土壌改良資材                   | 2013年6月3日<br>2025年6月3日     |
| 大朗物産有限会社<br>LL粒剤<br>JASOM-211207                       | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・ゼオライト   | 播種及び定植前に育苗箱や土壌に混和し、発芽や茎葉の生長を促進しながら食味の向上につながるのと共に保肥力の向上に資する植物活力剤 | —<br>土壌改良資材                   | 2021年12月19日<br>2025年6月3日   |
| 高砂飼料工業株式会社<br>サカナエキス特ペレ DX<br>JASOM-231104             | 表<br>A.1 | 油かす類、と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | TN:7.0%、TP:4.0%、TK:2.0%   | 普通肥料 兵庫県肥料登録第1661号<br>混合有機質肥料 | 2023年11月14日<br>2027年9月1日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                          | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                          | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類             | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|---|------------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| 高砂飼料工業株式会社<br>オーガニック7・4・2<br>JASOM-130404    | 表<br>A.1    | 油かす類、と畜場又は<br>水産加工場からの動物<br>性産品由来の資材                                | TN:7.0%、TP:4.0%、TK:<br>2.0%        | 普通肥料 兵庫県肥料<br>登録第1614号<br>混合有機質肥料    | 2014年12月24日<br>2027年9月1日   |
| 高砂飼料工業株式会社<br>ランカク<br>JASOM-130405           | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜産物由来の<br>資材                                      | 土壌改良                               | 普通肥料<br>副産石灰肥料(兵庫県<br>肥料登録第1449号)    | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 高砂飼料工業株式会社<br>液体魚肥<br>JASOM-130403           | 表<br>A.1    | 油かす類、と畜場又は<br>水産加工場からの動物<br>性産品由来の資材                                | TN:7.0%、TP:4.0%、TK:<br>2.0%        | 普通肥料 兵庫県肥料<br>登録第1493号<br>混合有機質肥料    | 2014年12月24日<br>2027年9月1日   |
| 高砂飼料工業株式会社<br>ファームパワー・フィッシュ<br>JASOM-130402  | 表<br>A.1    | 油かす類・と畜場又は水<br>産加工場からの動物性<br>産品由来の資材                                | TN:7.0%、TP:4.0%、TK:<br>2.0%        | 普通肥料 兵庫県肥料<br>登録第1440号<br>混合有機質肥料    | 2014年12月24日<br>2027年9月1日   |
| 有限会社高島産業<br>醗酵鶏ふん(高瀬農場)<br>JASOM-250206      | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排泄物由来の資材   | 養分供給                               | 特殊肥料、香川県第<br>609号<br>たい肥             | 2025年2月9日<br>2028年2月8日     |
| 有限会社高島産業<br>醗酵鶏ふん(綾上農場)<br>JASOM-190102      | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排泄物由来の資材   | 養分供給                               | 特殊肥料、香川県第<br>609号<br>たい肥             | 2019年1月7日<br>2028年1月6日     |
| 高嶋酒造株式会社<br>たかしま発酵米ぬか<br>JASOM-170701        | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材・製糖産業の副<br>産物・その他の肥料及<br>び土壌改良資材                   | 契約農業事業者への販<br>売、今後予定する自社<br>農場での使用 | 特殊肥料 静岡県・農<br>共第4-12号<br>発酵米ぬか       | 2017年7月25日<br>2026年7月24日   |
| 株式会社高田商店<br>ASK(発酵諸味粕堆肥)<br>JASOM-211203     | 表<br>A.1    | 油かす類・食品工場及<br>び繊維工場からの農畜<br>水産物由来の資材・塩<br>化ナトリウム・その他の<br>肥料及び土壌改良資材 | 養分供給、土壌改良                          | 特殊肥料 兵特肥第<br>1071号<br>堆肥             | 2021年12月13日<br>2027年12月12日 |
| 有限会社 高津農場<br>TK-4-3-2、発酵鶏糞粉状<br>JASOM-230304 | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥または焼成し<br>た排せつ物由来の資材   | 畑、水田等に施肥                           | 普通肥料(千葉県第<br>1279号)、特殊肥料(第<br>1447号) | 2023年3月1日<br>2026年2月28日    |
| 高森町<br>野草たい肥 風まる<br>JASOM-210402             | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・植物及びその残さ由<br>来の資材・発酵した食品<br>廃棄物由来の資材   | 土壌改良                               | 特殊肥料 熊本県<br>H25-3号<br>堆肥             | 2021年4月12日<br>2024年4月11日   |
| 株式会社竹ノ粉<br>竹ノ粉<br>JASOM-231003               | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材   | 養分供給                               | 長崎県特肥第504号<br>堆肥                     | 2023年10月2日<br>2026年10月1日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                 | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)                                      | 主な用途・使用目的                             | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類                     | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-------------|--|---------------------------------------|--|----------------------------|
| 株式会社タケマン<br>乳酸発酵 竹粉 かぐや姫<br>JASOM-230315            | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材  | 地力回復・土壌改良材                            | 普通肥料、栃木県第<br>1340号、1758号、1121<br>号<br>土壌改良資材 | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |
| 田源石灰工業株式会社<br>顆粒苦土生石灰<br>JASOM-171002               | 表<br>A.1    | 生石灰  | 土壌の酸性きょう正                             | 普通肥料、栃木県第<br>1340号、1758号、1121<br>号<br>生石灰    | 2013年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 田源石灰工業株式会社<br>①ハニー苦土②マグ10<br>JASOM-130484           | 表<br>A.1    | 炭酸カルシウム、製糖産<br>業の副産物                                       | アルカリ分:55%、可溶性<br>苦土:15%、く溶性苦土:<br>10% | 普通肥料<br>炭酸カルシウム肥料<br>(栃木県第1899号)             | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 田源石灰工業株式会社<br>消石灰<br>JASOM-171003                   | 表<br>A.1    | 消石灰  | 土壌の酸性きょう正                             | 普通肥料、栃木県第<br>412号<br>消石灰                     | 2013年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 田源石灰工業株式会社<br>①タンマグ②苦土石灰③炭酸<br>苦土石灰<br>JASOM-130483 | 表<br>A.1    | 炭酸カルシウム  | アルカリ分:55%、可溶性<br>苦土:16%、く溶性苦土:<br>11% | 普通肥料<br>炭酸カルシウム肥料<br>(栃木県第1447号)             | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 田源石灰工業株式会社<br>粒状混合消石灰<br>JASOM-171004               | 表<br>A.1    | 消石灰・生石灰  | 土壌の酸性きょう正                             | 普通肥料、栃木県第<br>1583号<br>混合石灰肥料                 | 2013年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 株式会社多幸寿<br>アグリア-1<br>JASOM-230901                   | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材・油かす類・製糖<br>産業の副産物・その他<br>の肥料及び土壌改良資<br>材 | アミノ酸・ミネラルの補<br>給。                     | 特殊肥料 第R1-4号<br>堆肥                            | 2023年8月22日<br>2026年8月21日   |
| 谷商株式会社<br>マグピュアー60<br>JASOM-141123                  | 表<br>A.1    | 水酸化苦土、岩石を粉<br>砕したもの、肥料の造粒<br>材及び固結防止材                      |                                       | 普通肥料 輸第10579<br>号<br>水酸化苦土肥料                 | 2015年2月3日<br>2027年1月24日    |
| 谷商株式会社<br>マグピュアー55<br>JASOM-141124                  | 表<br>A.1    | 水酸化苦土・岩石を粉<br>砕したもの  |                                       | 普通肥料 輸第7759号<br>水酸化苦土肥料                      | 2015年2月3日<br>2027年1月24日    |
| 谷商株式会社<br>軽焼マグネサイト80<br>JASOM-141121                | 表<br>A.1    | 軽焼マグネシア  |                                       | 普通肥料 輸第6835号<br>副産苦土肥料                       | 2015年2月3日<br>2027年1月24日    |
| 谷商株式会社<br>軽焼マグネサイト60<br>JASOM-141122                | 表<br>A.1    | 軽焼マグネシア  |                                       | 普通肥料 輸第10513<br>号<br>副産苦土肥料                  | 2015年2月3日<br>2027年1月24日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                 | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類    | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|-----------|-------------------------|----------------------------|
| 株式会社タフライト<br>土壌改良材 サン・ラ・テール<br>ペレット<br>JASOM-201207 | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良      | 一(土壌改良資材、天然粘土鉱物)<br>一   | 2020年12月15日<br>2026年12月14日 |
| 株式会社タフライト<br>土壌改良材 サン・ラ・テール<br>JASOM-130446         | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良      | 一(土壌改良資材、天然粘土鉱物)<br>一   | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 株式会社たまがる<br>高腐植発酵鶏ふん「たまがっ土」<br>JASOM-200207         | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・微量元素・その他の肥料及び土壌改良資材                        | 養分供給、土壌改良 | 特殊肥料 鹿北薩肥生第197号<br>堆肥   | 2020年2月16日<br>2026年2月15日   |
| 株式会社たまがる<br>①Gs酵素配合発酵鶏ふん ②<br>発酵鶏ふん<br>JASOM-199903 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                    | 養分供給、土壌改良 | 特殊肥料 鹿北薩肥生第159号<br>堆肥   | 2019年9月20日<br>2025年9月19日   |
| 株式会社たまがる<br>ぼかし完熟有機肥料<br>JASOM-221002               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材<br>微量元素<br>植物及びその残さ由来の資材<br>その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給、土壌改良 | 特殊肥料 鹿北薩肥生第174号<br>堆肥   | 2022年10月12日<br>2025年10月11日 |
| たまご&ファーマーズ株式会社<br>森の大地<br>JASOM-191205              | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県 第2639号<br>堆肥   | 2019年12月20日<br>2025年6月5日   |
| たまご&ファーマーズ株式会社<br>発酵けいふん(第2CP)<br>JASOM-160607      | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第2635号)<br>発酵鶏糞 | 2016年6月6日<br>2025年6月5日     |
| たまご&ファーマーズ株式会社<br>グリーンフレーマ<br>JASOM-160611          | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第2633号)<br>発酵鶏糞 | 2016年6月30日<br>2025年6月29日   |
| たまご&ファーマーズ株式会社<br>発酵けいふん(第1CP)<br>JASOM-240903      | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 養分供給      | 茨城県 第2631号<br>堆肥        | 2024年9月10日<br>2027年9月9日    |
| たまご&ファーマーズ株式会社<br>発酵けいふん(第3CP)<br>JASOM-160608      | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第2637号)<br>発酵鶏糞 | 2016年6月6日<br>2025年6月5日     |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)    | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類         | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|--------------------------|-----------|----------------------------------|----------------------------|
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>ありがとグリーン(第3CP)<br>JASOM-160606                                       | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第<br>2636号)<br>発酵鶏糞      | 2016年6月6日<br>2025年6月5日     |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>ありがとグリーン(第2CP)<br>JASOM-160605                                       | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料(茨城県第<br>2632号)<br>発酵鶏糞      | 2016年6月6日<br>2025年6月5日     |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>かすみがうらコンポスト工<br>場<br>かすみゆうき<br>JASOM-190501                          | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県第<br>2641号<br>発酵鶏糞       | 2019年5月31日<br>2028年5月30日   |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>かすみがうらコンポスト工<br>場<br>ペレットけいふん<br>JASOM-190502                        | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県第<br>2643号<br>発酵鶏糞       | 2019年5月31日<br>2028年5月30日   |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>色麻コンポスト工場<br>イセグリーン・みやぎグリーン・<br>イセ有機・みやぎ有機<br>JASOM-180702           | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排泄物由来の資材  | 養分供給      | 特殊肥料、北-118号・<br>古-47号<br>たい肥     | 2018年7月5日<br>2027年7月4日     |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>富士宮事業所<br>ペレットけいふん<br>JASOM-201106                                   | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 静岡県第4-11号<br>堆肥                  | 2020年11月16日<br>2026年11月15日 |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>富士宮事業所<br>富士高原有機ペレット<br>JASOM-201104                                 | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 静岡県第4-10号<br>堆肥                  | 2020年11月16日<br>2026年11月15日 |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>富士宮事業所<br>富士高原堆肥<br>JASOM-210901                                     | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 静岡県第4-9号<br>たい肥                  | 2021年9月1日<br>2027年8月31日    |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>八千代事業所<br>VINH THANH SAKURA<br>JASOM-190407                          | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県第<br>2644号第2645号<br>発酵鶏糞 | 2019年4月17日<br>2025年6月5日    |
| たまご&ファーマーズ株式会<br>社<br>八千代事業所<br>エッグドリーム有機肥料、パ<br>ンザ〜イ!!みのる君、<br>MINORU-KUN<br>JASOM-160603 | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材 | 土壌改良、養分供給 | 特殊肥料 茨城県第<br>2644号第2645号<br>発酵鶏糞 | 2016年6月6日<br>2025年6月5日     |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的      | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                                  | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|----------------|---|----------------------------|
| たまご&ファーマーズ株式会社(旧 有限会社美咲ファーム)<br>鶏ふん<br>JASOM-180807           | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材     | 養分供給           | 特殊肥料、岡山県<br>堆肥  | 2018年8月10日<br>2027年8月9日    |
| たまご&ファーマーズ株式会社(旧 有限会社美咲ファーム)<br>長期熟成堆肥(美咲コンポ)<br>JASOM-180809 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材     | 養分供給           | 特殊肥料、岡山県<br>堆肥  | 2018年8月10日<br>2027年8月9日    |
| (有)美咲ファーム<br>森の大地<br>JASOM-180810                             | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材     | 養分供給           | 特殊肥料、岡山県<br>堆肥  | 2018年8月10日<br>2027年8月9日    |
| たまご&ファーマーズ株式会社(旧 有限会社美咲ファーム)<br>醗酵鶏糞<br>JASOM-180804          | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材     | 養分供給           | 特殊肥料、岡山県<br>堆肥  | 2018年8月10日<br>2027年8月9日    |
| たまご&ファーマーズ株式会社 伊賀事業所<br>乾燥ペレット肥料<br>JASOM-160804              | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 肥料             | 普通肥料(三重県第1312号) 特殊肥料(914、915号)<br>加工家きん糞肥料<br>動物の排せつ物 | 2016年8月30日<br>2025年8月29日   |
| 玉田建設株式会社<br>有機堆肥グラボス<br>JASOM-171101                          | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・硫酸苦土・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給           | 特殊肥料 岐阜県農技第93号<br>堆肥                                  | 2017年10月21日<br>2026年10月20日 |
| タムライーシーペレット株式会社<br>サスケナブルSB-01<br>JASOM-240206                | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・微量要素                         | 養分供給           | 福島県第2084号<br>堆肥                                       | 2024年2月3日<br>2027年2月2日     |
| 合名会社田村農園<br>肥えっちゃMN<br>JASOM-210601                           | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                              | 肥料及び土壌改良剤として使用 | 特殊肥料 富山県第445号<br>堆肥                                   | 2021年6月7日<br>2024年6月6日     |
| 丹波市役所 産業経済部農業振興課<br>牛糞堆肥(市島ユーク)<br>JASOM-140521               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・泥    | 土壌改良           | 特殊肥料 兵特肥第701号<br>たい肥                                  | 2014年6月23日<br>2025年5月3日    |
| 有限会社筑西アグリ<br>サラットCa<br>JASOM-220605                           | 表<br>A.1 | 消石灰   | 土壌改良           | 埼玉県第670号<br>普通肥料                                      | 2022年6月7日<br>2025年6月6日     |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的       | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類     | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|---|-----------------|--------------------------|----------------------------|
| 有限会社筑西アグリ<br>バイトルプラス(10kg)<br>JASOM-161207   | 表<br>A.1 | 硫酸苦土、石こう(硫酸カルシウム)、ペントナイト  |                 | 普通肥料 茨城県第1239号<br>硫酸苦土肥料 | 2016年12月8日<br>2025年12月7日   |
| 竹錬農産<br>元気ゆうき君 プラス<br>JASOM-230105   | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・木炭・泥炭・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒 | 稲作・野菜・果実・花の養分補給 | 特殊肥料<br>堆肥               | 2022年12月27日<br>2025年12月26日 |
| 竹錬農産<br>元気ゆうき君 (犬山工場)<br>JASOM-230104  | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・木炭・泥炭・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒 | 稲作・野菜・果実・花の養分補給 | 特殊肥料<br>堆肥               | 2022年12月27日<br>2025年12月26日 |
| 中部エコテック株式会社<br>Soli Vivi、Petros、Petros All-Natural Fertilizer、Save Our Soil Conditioner、JEW M Bio-Fertilizer、JEW M Fertilizer、JEW M All-Natural Fertilizer、Fermented Chicken Manure、JEW M Fermented Chicken Manure、Fermented Chicken Manure、JEW M Soil Conditioner<br>JASOM-250205 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 養分供給            | 堆肥                       | 2025年2月8日<br>2028年2月7日     |
| 中部エコテック株式会社<br>CHUBU ORGANIC、CHUBU FERTILIZER、NOMIPA GREEN、千代田微生物資材、MATSUDA、MATSUDA ORGANIC、HIROSHIMA PLUS、SUPER ORGANIC、HOSAKU、FUJI YUKI、MINERAL ORGANIC LIFE、TAIYO、TAIYO ORGANIC、<br>JASOM-191204  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良            | 特殊肥料 兵特肥第1143号<br>堆肥     | 2019年12月9日<br>2025年12月8日   |
| 中部エコテック株式会社<br>ECO ORGANIC、MATSUDA、HOSAKU、FUJI YUKI、CHUBU、CHUBU ORGANIC、CHUBU333、CHUBU222、CHUBU U111、CHUBU ORGANIC333、CHUBU ORGANIC222、CHUBU ORGANIC111、MATSUDA ORGANIC322<br>JASOM-200603   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良            | 特殊肥料 新潟県届出第843号<br>堆肥    | 2020年6月1日<br>2026年5月31日    |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                         | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的     | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類        | 初回登録日<br>有効期限            |
|---|----------|--|---------------|-----------------------------|--------------------------|
| 中部エコテック株式会社<br>醗酵鶏糞、豊作、富士有機<br>JASOM-200602 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                                     | 土壌改良          | 特殊肥料 栃木県届出第1058号<br>堆肥      | 2020年6月1日<br>2026年5月31日  |
| 中部飼料株式会社<br>天然素材574<br>JASOM-170312         | 表<br>A.1 | 油かす類・草木灰・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                         | 肥料            | 普通肥料<br>指定配合肥料              | 2017年3月14日<br>2026年3月13日 |
| 中部飼料株式会社<br>マルナカ複合肥料743<br>JASOM-170313     | 表<br>A.1 | 油かす類・草木灰・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                         | 肥料            | 普通肥料、生第78977号<br>化成肥料       | 2017年3月14日<br>2026年3月13日 |
| 中部飼料株式会社<br>マルナカ複合肥料苦土入り655<br>JASOM-170314 | 表<br>A.1 | 油かす類・草木灰・水酸化苦土・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                   |               | 普通肥料<br>指定配合肥料              | 2017年3月14日<br>2026年3月13日 |
| 有限会社チョウエイ<br>セリファーム ゴールド<br>JASOM-200702    | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・炭酸カルシウム・木炭                                     | 作物生育用資材       | 土壌改良資材                      | 2020年7月20日<br>2026年7月19日 |
| 有限会社チョウエイ<br>セリファーム粒状<br>JASOM-191203       | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・ゼオライト  | 土壌改良資材        | 土壌改良資材                      | 2019年12月9日<br>2025年12月8日 |
| 有限会社チョウエイ<br>セリファーム グリーン<br>JASOM-200703    | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・炭酸カルシウム・木炭                                     | 作物生育用資材       | 土壌改良資材                      | 2020年7月20日<br>2026年7月19日 |
| 有限会社チョウエイ<br>セリファーム ブルーS<br>JASOM-200704    | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・微量要素・その他の肥料及び土壌改良資材                            | 作物生育用資材       | 土壌改良資材                      | 2020年7月20日<br>2026年7月19日 |
| 有限会社チョウエイ<br>セリファーム粒状ブラック<br>JASOM-240303   | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・製糖産業の副産物                                       | 土壌改良資材        | 土壌改良資材                      | 2024年3月4日<br>2027年3月3日   |
| 有限会社チョウエイ<br>セリファームNEW粒状<br>JASOM-240302    | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・製糖産業の副産物                                       | 土壌改良資材        | 土壌改良資材                      | 2024年3月3日<br>2027年3月3日   |
| 千代田肥糧株式会社<br>ニーム核油かす<br>JASOM-121204        | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材 油かす類                                       | 土壌改良及び元肥として施肥 | 特殊肥料 愛知県1367<br>木の实かす及びその粉末 | 2012年12月4日<br>2027年12月3日 |
| 千代田肥糧株式会社<br>New 人魚姫 2号<br>JASOM-200611     | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類・草木灰 |               | 普通肥料<br>指定配合肥料              | 2020年6月29日<br>2026年6月28日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)              | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類          | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--------------------------------|--|-------------------------------|----------------------------|
| 千代田肥糧株式会社<br>ほかハッスル<br>JASOM-121203                   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材           | 成分分析例:TN:6.72%、TP:5.92%、TK:3.15%、Si:1.87%、Ca:14.2%、Mg:1.48%(C/N:4.7) | 特殊肥料<br>堆肥(愛知県 1541)          | 2012年12月4日<br>2025年12月3日   |
| 株式会社つがる<br>発酵鶏ふん堆肥健土くん<br>JASOM-210503                | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材           | 養分供給   | 特殊肥料 青森県第1017号<br>堆肥          | 2021年5月12日<br>2027年5月11日   |
| 有限会社つくばファーム<br>つくば燃焼灰1号<br>JASOM-200209               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・岩石を粉碎したもの | 養分供給   | 特殊肥料 茨城県1919<br>鶏糞燃焼灰         | 2020年2月26日<br>2026年2月25日   |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>つくみ粒状苦土石灰<br>JASOM-170319           | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材          | 土壌改良材として使用   | 普通肥料(大分県肥第1016号)<br>炭酸カルシウム肥料 | 2015年6月20日<br>2025年11月28日  |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>①精粒苦土石灰1号 ②精粒苦土石灰2号<br>JASOM-130430 | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム                        | 可溶性苦土:10.0%、アルカリ分:53.0%  | 特殊肥料<br>粗砕石灰石(大分県届特殊肥料第30号)   | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>53 細粒苦土石灰<br>JASOM-200407           | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム                        | 土壌改良材として使用します。   | 普通肥料 大分県肥第1128号<br>炭酸カルシウム    | 2020年4月20日<br>2026年4月19日   |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>細粒苦土石灰<br>JASOM-130431              | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム                        | 可溶性苦土:10.0%、アルカリ分:55.0%  | 普通肥料<br>炭酸カルシウム肥料(大分県肥第897号)  | 2014年12月24日<br>2025年11月28日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>生石灰95.0<br>JASOM-130433             | 表<br>A.1 | 生石灰                            | 生石灰:95.0%、アルカリ分:95.0%  | 普通肥料<br>石灰質肥料(大分県肥第1061号)     | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>つくみ 53 炭酸苦土石灰<br>JASOM-200406       | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム                        | 土壌改良材として使用します。   | 普通肥料 大分県肥第1128号<br>炭酸カルシウム    | 2020年4月20日<br>2026年4月19日   |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>つくみ炭酸苦土石灰<br>JASOM-170320           | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム                        |  | 普通肥料(大分県肥第897号)<br>炭酸カルシウム肥料  | 2015年6月20日<br>2025年11月28日  |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>粒状炭酸カルシウム<br>JASOM-241205           | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム・肥料の造粒材及び固結防止材          | 土壌改良   | 大分県肥第1146号<br>炭酸カルシウム肥料       | 2024年12月14日<br>2027年12月13日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>つくみ 53 粒状苦土石灰<br>JASOM-200408       | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム、肥料の造粒材及び固結防止材          | 土壌改良材として使用します。   | 普通肥料 大分県肥第1129号<br>炭酸カルシウム    | 2020年4月20日<br>2026年4月19日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                          | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|---|---|----------------------------|
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>炭酸カルシウム<br>JASOM-130432                        | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム  | アルカリ分:53.0%                                       | 普通肥料 53.0炭酸カルシウム肥料(大分県肥第903号)<br>石灰質肥料        | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 津久見ドロマイト工業株式会社<br>肥料用73.0消石灰<br>JASOM-160401                     | 表<br>A.1 | 消石灰  | 土壌改良  | 普通肥料73.0肥料用消石灰(大分県肥第1104号)<br>消石灰             | 2016年4月8日<br>2028年4月7日     |
| 壤結合同会社<br>八百結び®の発酵肥料<br>JASOM-230504                             | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                     | 養分供給  | 普通肥料<br>ぼかし肥料                                 | 2023年5月17日<br>2026年5月16日   |
| 壤結合同会社<br>八百結び®の培養水®<br>JASOM-220601                             | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・泥炭                          | 希釈し葉面散布、地面散布することで微生物活性を促す                         | 土壌改良資材  | 2022年5月27日<br>2025年5月26日   |
| 株式会社デリーエッグ<br>醗酵鶏糞<br>JASOM-160104                               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                             | 養分供給 (肥料法における区分:普通肥料肥料の種類:加工家きんふん肥料肥料の名称:発酵有機質肥料) | 普通肥料:(兵庫県肥料登録第1608) 特殊肥料:(第539号)<br>加工家きんふん肥料 | 2012年12月4日<br>2028年1月25日   |
| 株式会社デリーエッグ<br>オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料<br>JASOM-221205 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材     | 養分供給  | 普通肥料<br>特殊肥料入り指定混合肥料 兵指肥第169号                 | 2022年12月7日<br>2025年12月6日   |
| 株式会社テーブルカンパニー<br>hakko hinoki powder<br>JASOM-230106             | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及びその他の土壌改良資材                 | 養分供給、堆肥   | 特殊肥料 東京都4家保衛肥第105号<br>堆肥                      | 2023年1月1日<br>2025年12月31日   |
| 株式会社テクノマックス南日本<br>新・黒い瞳<br>JASOM-241001                          | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材     | 土壌改良・養分供給   | 鹿南薩肥96号<br>堆肥                                 | 2024年8月21日<br>2027年8月20日   |
| デンカ株式会社<br>熔融けい酸磷肥6号(兵庫の土づくり「有機土力の達人」)<br>JASOM-140508           | 表<br>A.1 | 天然りん鉱石・岩石を粉砕したもの・生石灰・製糖産業の副産物・消石灰・その他の肥料及び土壌改良資材 |   | 普通肥料 生第93411号<br>熔成けい酸りん肥                     | 2014年5月7日<br>2027年2月24日    |
| 天生水産株式会社<br>①アミノキング②ベストワンエキス<br>JASOM-160803                     | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材           | 植物栄養剤 保証分量:窒素全量8.0%                               | 普通肥料 佐賀県肥第726号、佐賀県肥第727号<br>副産動物質肥料           | 2016年8月13日<br>2025年8月12日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                              | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類       | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|--|--|--------------------------------|----------------------------|
| 株式会社道央養鶏<br>発酵けいふん肥料(ペレット<br>状)(粒状)(粉状)<br>JASOM-150704  | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材   |  | 特殊肥料、5503号<br>発酵けいふん           | 2015年7月15日<br>2025年10月18日  |
| 株式会社東研<br>ノーゲン<br>JASOM-221207   | 表<br>A.1    | 岩石を粉砕したもの  | 岩石に含まれるミネラル<br>分の作用により効率よく<br>肥料を吸収させる | 土壌改良資材                         | 2022年12月21日<br>2025年12月20日 |
| 東部農林環境株式会社<br>東部グリーン(植物材100%有<br>機堆肥)<br>JASOM-121211  | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材・その他の肥料<br>及び土壌改良資材   | 土壌改良                                   | 特殊肥料 千葉県第<br>2143号、2144号<br>堆肥 | 2012年12月4日<br>2027年12月3日   |
| 東邦実業株式会社<br>テツマEMミックス<br>JASOM-160102  | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・食品工場及び繊維<br>工場からの農畜水産物<br>由来の資材・その他の<br>肥料及び土壌改良資材        | 養分供給                                   | 特殊肥料(愛知県1586<br>号)<br>堆肥       | 2016年1月26日<br>2028年1月25日   |
| 東北おひさま発電株式会社<br>バイオマス堆肥<br>JASOM-241105  | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・発酵した食品廃棄物<br>由来の資材・メタン発酵<br>消化液                           | 養分供給                                   | 特殊肥料 山形県第<br>338-2号<br>堆肥      | 2024年11月19日<br>2027年11月18日 |
| 東北おひさま発電株式会社<br>バイオマス液肥<br>JASOM-241106  | 表<br>A.1    |  | 養分供給                                   | 特殊肥料 山形県第<br>338号<br>堆肥        | 2024年11月19日<br>2027年11月18日 |
| 東洋オリブ農園株式会社<br>toyo-oliveの恵<br>JASOM-191110  | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・<br>植物及びその残さ由来<br>の資材・<br>食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材 | 土壌改良、養分の供給、<br>植物性病原菌への拮抗<br>作用        | 特殊肥料 香川県第<br>889号<br>たい肥       | 2019年11月29日<br>2025年11月28日 |
| 東洋ライス 株式会社<br>①米の精(和歌山工場)②オー<br>ガニック 米の精(和歌山工場)<br>③アップサイクル 米の精(和歌<br>山工場)④植物性有機 米の<br>精(和歌山工場)⑤エコ・オーガ<br>ニック米の精(和歌山工場)<br>JASOM-220701          | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材  | 養分供給                                   | 和歌山県第429号<br>たい肥               | 2022年7月5日<br>2028年7月4日     |
| 東洋ライス 株式会社<br>①米の精(サイタマ工場)②<br>オーガニック 米の精(サイタマ<br>工場)③アップサイクル 米の<br>精(サイタマ工場)④植物性有<br>機 米の精(サイタマ工場)⑤エ<br>コ・オーガニック米の精(サイタ<br>マ工場)<br>JASOM-250403 | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材  | 養分供給                                   | 埼玉県第942号<br>たい肥                | 2025年4月1日<br>2028年3月31日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                              | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類          | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|-----------|-------------------------------|----------------------------|
| 株式会社トーチク<br>鶏糞ペレット堆肥(トーチククリーン2号)<br>JASOM-241203 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給、土壌改良 | 北海道7109<br>堆肥                 | 2024年12月14日<br>2027年12月13日 |
| 株式会社トーチク<br>鶏糞堆肥(トーチククリーン1号)<br>JASOM-241202     | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給、土壌改良 | 北海道6858<br>堆肥                 | 2024年12月14日<br>2027年12月13日 |
| 株式会社徳之島コーラル<br>徳之島産さんごのちから粒状<br>JASOM-190702     | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム  | 土壌改良      | 特殊肥料 鹿児島県大島肥第58号<br>粗砕石灰石     | 2019年7月16日<br>2025年7月15日   |
| 株式会社徳之島コーラル<br>さんごのちから<br>JASOM-170508           | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム  |           | 普通肥料、鹿児島県肥第1140号<br>炭酸カルシウム肥料 | 2017年5月31日<br>2026年5月30日   |
| 株式会社トクビル<br>有機土壌活性化液 スーパーげんきくん<br>JASOM-180816   | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材  | 養分供給      | 特殊肥料 山口県512号<br>堆肥(液体肥料)      | 2018年8月24日<br>2027年8月23日   |
| トミクラ産業 株式会社<br>ミスターブラウン922 ver.2<br>JASOM-240614 | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・塩化加里・水酸化苦土・岩石を粉砕したもの・肥料の造粒剤及び固結防止剤         | 養分供給      | 兵庫県第1780号<br>化成肥料             | 2024年6月15日<br>2027年6月14日   |
| トミクラ産業 株式会社<br>ミスターブラウン594<br>JASOM-240216       | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・硫酸苦土・水酸化苦土・岩石を粉砕したもの・肥料の造粒剤及び固結防止剤     | 肥料成分の供給   | 兵庫県肥第1772号<br>化成肥料            | 2024年2月21日<br>2027年2月20日   |
| トミクラ産業 株式会社<br>ミスターブラウン666<br>JASOM-221104       | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・油かす類・塩化加里・硫酸苦土・水酸化苦土                       | 肥料成分の供給   | 普通肥料<br>化成肥料                  | 2022年11月21日<br>2025年11月20日 |
| トミクラ産業 株式会社<br>ミスターブラウン 731<br>JASOM-241204      | 表<br>A.1 | 油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・水酸化苦土・軽焼マグネシア・岩石を粉砕したもの・肥料の造粒剤及び固結防止剤 | 養分供給      | 兵庫県第1781号<br>化成肥料             | 2024年12月14日<br>2027年12月13日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                               | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類     | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|---|---|------------------------------|----------------------------|
| トミクラ産業 株式会社<br>①7-9肉骨粉 ②肥料用牛<br>肉骨粉 ③ミートボール793<br>JASOM-220606 | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材・<br>草木灰   | 肥料成分の供給                                 | 兵庫県肥第1665号<br>普通肥料           | 2022年6月8日<br>2026年4月13日    |
| 有限会社富田養鶏場<br>富田有機<br>JASOM-191207                              | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材  | 養分補給                                    | 特殊肥料 愛知県<br>736<br>動物の排せつ物   | 2019年12月30日<br>2025年12月29日 |
| 豊田有機株式会社<br>ファーマンVSゆたか622号<br>JASOM-250202                     | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材・油かす類・食品<br>工場及び繊維工場から<br>の農畜水産物由来の資<br>材・と畜場又は水産加工<br>場からの動物性産品由<br>来の資材・草木灰・硫酸<br>苦土・パーミキュライト・<br>製糖産業の副産物 | 養分供給                                    | 指定混合肥料                       | 2025年2月7日<br>2028年2月6日     |
| 豊田有機株式会社<br>ファーマンVSゆたか555号<br>JASOM-250201                     | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材・食品工場及び<br>繊維工場からの農畜水<br>産物由来の資材・と畜場<br>又は水産加工場からの<br>動物性産品由来の資<br>材・草木灰・パーミキュ<br>ライト・製糖産業の副産<br>物・油かす類      | 養分供給                                    | 指定配合肥料                       | 2025年2月7日<br>2028年2月6日     |
| 有限会社鳥海ファーム<br>発酵けいふん<br>JASOM-220108                           | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材  | 土壌改良                                    | 特殊肥料 千葉県特肥<br>1780号<br>たい肥   | 2022年1月17日<br>2025年1月16日   |
| 十和田グリーンタフ・アグロサ<br>イエンス株式会社<br>十和田石(ヒナイグリーン)<br>JASOM-170510    | 表<br>A.1    | 岩石を粉碎したもの   | 土壌に混和することによ<br>る土壌改良                    | —<br>—(土壌改良資材)               | 2017年5月31日<br>2026年5月30日   |
| ナйкаイ塩業株式会社<br>60塩化加里<br>JASOM-130521                          | 表<br>A.1    | 塩化加里  | 養分供給                                    | 普通肥料、生第51580<br>塩化加里         | 2013年7月4日<br>2025年7月3日     |
| ナйкаイ商事株式会社<br>ニューエコマグ<br>JASOM-130458                         | 表<br>A.1    | 硫酸苦土・水酸化苦土  | 〈溶性苦土:55.0%、内水<br>溶性苦土:3.26%〉           | 普通肥料<br>混合苦土肥料(輸第<br>11338号) | 2013年7月4日<br>2025年7月3日     |
| ナйкаイ商事株式会社<br>エコマグ<br>JASOM-220407                            | 表<br>A.1    | 水酸化苦土<br>肥料の造粒材及び固結<br>防止剤  | 養分供給                                    | 106463<br>普通肥料               | 2022年4月4日<br>2028年4月3日     |
| ナйкаイ商事株式会社<br>天然硫マグ24<br>JASOM-130459                         | 表<br>A.1    | 硫酸苦土  | 水溶性苦土:24.0% 土壌<br>に苦土(マグネシウム)を<br>補給する。 | 普通肥料<br>硫酸苦土肥料(輸第<br>11407号) | 2013年7月4日<br>2025年7月3日     |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                 | 主な用途・使用目的     | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------|---|---------------|---------------------------|----------------------------|
| 長井市<br>レインボープランコンポスト<br>JASOM-200607   | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材 | 水田・畑の土壌改良     | 特殊肥料 農第 713号<br>堆肥        | 2020年6月15日<br>2026年6月14日   |
| 株式会社 中条たまご<br>オーガニック堆肥(秋田)、オーガニック鶏糞(秋田)、無焼成卵殻鶏糞(秋田)、オーガニック肥料(秋田)<br>JASOM-241006 | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材      | 養分供給          | 秋田県第2540号<br>特殊肥料入り指定混合肥料 | 2024年10月15日<br>2027年10月14日 |
| 株式会社 中条たまご<br>発酵けいふん、有機醗酵けいふん<br>JASOM-200502                                    | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材      | 養分供給          | 特殊肥料 秋田県第3970号<br>たい肥     | 2020年5月25日<br>2026年5月24日   |
| 株式会社 中条たまご<br>オーガニック堆肥、オーガニック鶏糞、無焼成卵殻鶏糞、オーガニック肥料<br>JASOM-210906                 | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材      | 養分供給          | 新潟県第1号<br>特殊肥料入り指定混合肥料    | 2021年9月27日<br>2027年9月26日   |
| 株式会社 中条たまご<br>有機肥料(ペレット)、鶏ふんペレット<br>JASOM-200503                                 | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材      | 養分供給          | 特殊肥料 秋田県第3971号<br>たい肥     | 2020年5月25日<br>2026年5月24日   |
| ナガセサンバイオ株式会社<br>スラゴ®<br>JASOM-130526   | 表<br>B. 1 | 燐酸第二鉄粒剤   | ナメクジ・マイマイ殺虫剤  | 燐酸第二鉄粒剤(農薬取締法)第21929号     | 2014年10月8日<br>2026年10月6日   |
| ナガセサンバイオ株式会社<br>スクミンペイト®3<br>JASOM-140523  | 表<br>B. 1 | 燐酸第二鉄粒剤   | スクミリンゴガイ殺虫剤   | 燐酸第二鉄粒剤(農薬取締法)第23398号     | 2014年10月6日<br>2026年10月5日   |
| 中村産業開発株式会社<br>顆粒エヌケイ-52、エヌケイ-52<br>JASOM-170302                                  | 表<br>A. 1 | 炭酸カルシウム・微量元素・その他の肥料及び土壌改良資材                       | 土作り資材         | 土壌改良資材                    | 2017年2月28日<br>2026年2月27日   |
| 株式会社ナカヤマエッグ<br>発酵鶏糞、発酵けいふん<br>JASOM-220106                                       | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                              | 養分供給          | 特殊肥料 石川県農産第608号<br>堆肥     | 2022年1月17日<br>2025年1月16日   |
| 奈良炭化工業株式会社<br>みのり炭素(粉)<br>JASOM-230307   | 表<br>A. 1 | 木炭  | 農業用土壌改良材として使用 | 土壌改良資材                    | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |
| 奈良炭化工業株式会社<br>みのり炭素(粒)<br>JASOM-230308   | 表<br>A. 1 | 木炭  | 農業用土壌改良材として使用 | 土壌改良資材                    | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                            | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                              | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類             | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|---|--|----------------------------------|----------------------------|
| 奈良炭化工業株式会社<br>グリーンタンソ2号<br>JASOM-230310        | 表<br>A.1 | 木炭  | 農業用土壌改良材として使用                          | 土壌改良資材                           | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |
| 奈良炭化工業株式会社<br>グリーンタンソ1号<br>JASOM-230309        | 表<br>A.1 | 木炭  | 農業用土壌改良材として使用                          | 土壌改良資材                           | 2023年3月27日<br>2026年3月26日   |
| 成羽ポーター株式会社<br>醗酵鶏糞<br>JASOM-180906             | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 土壌改良                                   | 特殊肥料 岡山県<br>堆肥                   | 2018年9月17日<br>2027年9月16日   |
| ニイヌマ株式会社<br>黒いカルシウム、クロカル<br>JASOM-190904       | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材   | 土壌改良及びカルシウム補充                          | 普通肥料 栃木県第1913号<br>副産石灰肥料         | 2019年9月20日<br>2025年9月19日   |
| 株式会社西日本酵素<br>西酵ケルプミール<br>JASOM-161205          | 表<br>A.1 | 乾燥藻及びその粉末   | 微量要素、ミネラル分の供給                          | 特殊肥料、特殊肥料輸入業者届第6-1号<br>乾燥藻及びその粉末 | 2016年12月19日<br>2025年12月18日 |
| 西日本砕石(株)<br>耕力砂<br>JASOM-180502                | 表<br>A.1 | 岩石を粉碎したもの、その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良                                   | —<br>土壌改良資材                      | 2018年4月20日<br>2027年4月19日   |
| 西日本砕石(株)<br>耕力堆肥<br>JASOM-180503               | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・消石灰・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | クリンカッシュと茶殻と種堆肥で発酵させた堆肥を農業・ゴルフ関係者に販売する。 | 特殊肥料 28東産第662-1号<br>堆肥           | 2018年4月20日<br>2027年4月19日   |
| 西日本砕石株式会社<br>いーねミネラル<br>JASOM-210710           | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良                                   | 特殊肥料 22東産第107-5号<br>微粉炭燃焼灰       | 2021年7月26日<br>2027年7月25日   |
| 西日本ポーター株式会社<br>醗酵鶏糞(マッシュ・ペレット)<br>JASOM-180907 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  |  | 特殊肥料 岡山県<br>堆肥                   | 2018年9月17日<br>2025年12月29日  |
| 日新化成工業株式会社<br>混合有機質肥料P<br>JASOM-240618         | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 有機質肥料                                  | 愛知県第1775号<br>混合有機質肥料             | 2024年6月15日<br>2027年6月14日   |
| 日東エフシー株式会社<br>有機ペレット524<br>JASOM-240511        | 表<br>A.1 | 油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰                    | 養分供給                                   |                                  | 2024年5月2日<br>2027年5月1日     |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)                   | 主な用途・使用目的                        | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類                       | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-------------|---|----------------------------------|--|----------------------------|
| 日東粉化工業株式会社<br>日東ゼオライト(8号、6号、5<br>号、3号、2号、1号、8号土改、5<br>号土改、3号土改、2号土改、1<br>号土改、MG3号、MG2号、MG2<br>号特級、3号特級、ハイゼオ<br>ン、特級、#150、#70、#<br>2070)、シリカマツダ、シリカマ<br>ツダ土改、ハイゼオン2号、ハ<br>イゼオン粒、ハイゼオン粉、ケ<br>イゼオン、タイゲン、日東ゼオ<br>ライト粒状特級、PL日東ゼオラ<br>イト特級、粒状ハイゼオン、PL<br>ハイゼオン、PLI#20<br>JASOM-130449 | 表<br>A.1    | ゼオライト                                   | —                                | —(土壌改良資材)<br>—                                 | 2013年8月9日<br>2025年8月6日     |
| 日東粉化工業株式会社<br>豊土サングリーン(元肥用・追<br>肥用)豊土サンゼオン<br>JASOM-130450  | 表<br>A.1    | ゼオライト、その他の肥<br>料及び土壌改良資材                | —                                | —(菌体資材、土壌改<br>良資材)<br>—                        | 2013年8月9日<br>2025年8月6日     |
| 日本甜菜製糖株式会社<br>ニッテン液肥GB<br>JASOM-141107  | 表<br>A.1    | 製糖産業の副産物(植<br>物及びその残さ由来の<br>資材・炭酸カルシウム) |                                  | 普通肥料、生第85524<br>号<br>副産植物質肥料                   | 2015年1月25日<br>2027年1月24日   |
| 日本甜菜製糖株式会社<br>サカタ液肥GB<br>JASOM-141108   | 表<br>A.1    | 製糖産業の副産物(植<br>物及びその残さ由来の<br>資材・炭酸カルシウム) |                                  | 普通肥料、生第92868<br>号<br>副産植物質肥料                   | 2015年1月25日<br>2027年1月24日   |
| 日本甜菜製糖株式会社<br>ニッテンライム<br>JASOM-141109   | 表<br>A.1    | 製糖産業の副産物(植<br>物及びその残さ由来の<br>資材・炭酸カルシウム) | 土壌pH調整                           | 特殊肥料、5384<br>製糖副産石灰                            | 2015年1月25日<br>2027年1月24日   |
| 日本液炭株式会社<br>ミラクンPY<br>JASOM-170307  | 表<br>C.1    | 除虫菊抽出物                                  | 有機食品の製造工場に<br>おいて使用される害虫<br>対策資材 | 別表4<br>除虫菊抽出物                                  | 2017年3月3日<br>2026年3月2日     |
| 日本アルコール産業株式会社<br>たわわ オーガニック<br>JASOM-171116   | 表<br>A.1    | 製糖産業の副産物、そ<br>の他の肥料および土壌<br>改良資材        | 肥料、肥料用原料                         | 特殊肥料、鹿出水肥生<br>第45号<br>アミノ酸かす                   | 2017年11月15日<br>2026年11月14日 |
| 日本アルコール産業株式会社<br>オーガニック濃縮液<br>JASOM-171115  | 表<br>A.1    | 製糖産業の副産物、そ<br>の他の肥料及び土壌改<br>良資材         | 肥料用原料、飼料用原<br>料                  | (土壌改良資材)                                       | 2017年11月15日<br>2026年11月14日 |
| 日本アルコール産業株式会社<br>サトウキビのちから水 オーガ<br>ニック<br>JASOM-171117  | 表<br>A.1    | 製糖産業の副産物、そ<br>の他の肥料および土壌<br>改良資材        |                                  | 特殊肥料、鹿北肥生第<br>10号(サトウキビのちか<br>ら水100)<br>アミノ酸かす | 2017年11月15日<br>2026年11月14日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類     | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|---|---|--------------------------|----------------------------|
| 日本オーガニック株式会社<br>OG肉骨粉配合<br>JASOM-241009  | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・製糖産業の副産物 | 養分供給  | 指定配合肥料                   | 2024年10月15日<br>2027年10月14日 |
| 日本オーガニックミネラル(株)<br>フルボ酸ミネラルEX<br>JASOM-180206  | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良及びミネラル補給(窒素:0.016% リン酸:0.001% 加里:0.001% 苦土:0.065% カルシウム:0.028% マンガン:0.001% 鉄:0.001% 亜鉛:0.001% 硫黄: | —<br>—(土壌改良資材)           | 2018年2月12日<br>2027年2月11日   |
| 日本オーガニックミネラル株式会社<br>植物ミネラル土壌改良資材<br>JASOM-170905   | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良及びミネラル補給  | —<br>—(土壌改良資材)           | 2017年9月12日<br>2026年9月11日   |
| 株式会社日本海開発<br>ひかり太陽<br>JASOM-150302   | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材  |   | 特殊肥料 石川県第387,388号<br>たい肥 | 2015年3月30日<br>2027年3月29日   |
| 株式会社日本海水<br>60塩化加里<br>JASOM-131220   | 表<br>A.1 | 塩化加里  | 水溶性加里:60.0%   | 普通肥料、生第92865号<br>塩化加里    | 2014年2月10日<br>2026年2月9日    |
| 日本海肥料株式会社<br>貝化石肥料(ネオベスト、シェルホールS、イシクリン)<br>JASOM-131210  | 表<br>A.1 | 炭酸カルシウム   | pH調整、カルシウム補給、土壌改良、ミネラル分補給   | 特殊肥料、富山県92号<br>貝化石粉末     | 2014年1月10日<br>2026年1月9日    |
| 株式会社日本鉱物化学研究所<br>①総合ミネラル宝素(粉状)②サミットミネラル(粉状)③まるひ51(微粉状)④マグマエース(粉状)<br>JASOM-130418  | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | —   | —(土壌改良資材(特殊鉱物))<br>—     | 2013年6月24日<br>2025年6月23日   |
| 株式会社日本鉱物化学研究所<br>①総合ミネラル宝素(粒状)②サミットミネラル(粒状)③天然けい酸(粒状)④マグマエース(粒状)⑤LOAアースパワー(粒状)⑥総合ミネラル宝素(細粒)⑦サミットミネラル(細粒)<br>JASOM-130419 | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | —   | —(土壌改良資材(特殊鉱物))<br>—     | 2013年6月24日<br>2025年6月23日   |
| 株式会社日本鉱物化学研究所<br>ピタリG1(散布用総合ミネラル)<br>JASOM-160903  | 表<br>A.1 | 製糖産業の副産物・食酢・微量元素・その他の肥料及び土壌改良資材   | 日照不足の補い   | 葉面散布資材                   | 2016年9月1日<br>2025年8月31日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的               | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類            | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------|--|-------------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 株式会社日本ソフケン<br>キレートイオン®<br>JASOM-161002                           | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌を改良することを目的とした土地に施す    | 土壌改良資材                          | 2016年10月1日<br>2025年9月30日   |
| 日本農芸株式会社<br>シャットスター<br>JASOM-220902                              | 表<br>A. 1 | 硫黄、ゼオライト、泥炭  | 酸度矯正                    | 普通肥料<br>輸第106741号               | 2022年9月12日<br>2025年9月11日   |
| 日本農芸株式会社<br>天然カルサル<br>JASOM-241108                               | 表<br>A. 1 | 石こう(硫酸カルシウム)・肥料の造粒材及び固結防止材   | 養分供給                    | 土壌改資材                           | 2024年11月18日<br>2027年11月17日 |
| 日本農芸株式会社<br>ニューハモエース<br>JASOM-220901                             | 表<br>A. 1 | 硫黄・ゼオライト・泥炭  | 酸度矯正                    | 普通肥料<br>輸第106741号               | 2022年9月12日<br>2025年9月11日   |
| 農業法人 日本農林株式会社<br>腐植珪酸カルシウム<br>JASOM-230501                       | 表<br>A. 1 | 炭酸カルシウム  | 土壌改良                    | 特殊肥料 北海道第6748号<br>貝化石粉末         | 2023年5月15日<br>2026年6月17日   |
| 農業法人 日本農林株式会社<br>有機カルゴ<br>JASOM-200610                           | 表<br>A. 1 | 炭酸カルシウム  | 土壌改良                    | 特殊肥料 北海道第6126号<br>貝化石粉末         | 2020年6月18日<br>2026年6月17日   |
| 株式会社日本リモナイト<br>リモナイト<br>JASOM-230213                             | 表<br>A. 1 | その他の肥料及び土壌改良資材   | 鉄ミネラル補給・土中ガス吸着 Fe35-45% | 特殊肥料 第H31-1号<br>含鉄物             | 2023年2月14日<br>2026年2月13日   |
| 株式会社日本リモナイト<br>リモンド<br>JASOM-230214                              | 表<br>A. 1 | その他の肥料及び土壌改良資材   | 鉄ミネラル補給・土中ガス吸着 Fe35-45% | 特殊肥料 熊本県R4-6号<br>含鉄物            | 2023年2月14日<br>2026年2月13日   |
| 農研テクノ株式会社<br>純正木酢液(千葉工場)<br>JASOM-160404                         | 表<br>A. 1 | その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良                    | 土壌改良資材                          | 2016年4月12日<br>2028年4月11日   |
| 農研テクノ株式会社<br>純正木酢液(岩手工場)<br>JASOM-250207                         | 表<br>A. 1 | その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良                    | 土壌改良資材                          | 2025年2月9日<br>2028年2月8日     |
| 農振肥料株式会社<br>①ノウシンオーガニックバイオ<br>②ノウシンオーガニックバイオペレット<br>JASOM-171119 | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・炭酸カルシウム・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給                    | 特殊肥料 ①北海道第6807号②北海道第6931号<br>堆肥 | 2017年11月19日<br>2028年3月27日  |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                         | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                 | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|-----------|--------------------------------------|----------------------------|
| ノーラ株式会社<br>特殊肥料バイオダルマ(愛媛県産)<br>JASOM-240602 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 肥料、土壌改良材  | 愛媛県<br>たい肥                           | 2024年6月5日<br>2027年6月4日     |
| ノーラ株式会社<br>特殊肥料バイオダルマ ミニ<br>JASOM-240604    | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 肥料、土壌改良材  | 愛媛県<br>堆肥                            | 2024年6月5日<br>2027年6月4日     |
| ノーラ株式会社<br>特殊肥料バイオダルマ(兵庫県産)<br>JASOM-240606 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 肥料、土壌改良材  | 兵庫県 兵特肥525号<br>堆肥                    | 2024年6月5日<br>2027年6月4日     |
| ノーラ株式会社<br>特殊肥料メロン・スイカダルマ<br>JASOM-240603   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 肥料、土壌改良材  | 愛媛県<br>たい肥                           | 2024年6月5日<br>2027年6月4日     |
| ノーラ株式会社<br>特殊肥料バイオミクロス<br>JASOM-240605      | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 肥料、土壌改良材  | 愛媛県<br>たい肥                           | 2024年6月5日<br>2027年6月4日     |
| ノーラ株式会社<br>特殊肥料バイオダルマ(岐阜県産)<br>JASOM-240607 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 肥料、土壌改良材  | 岐阜県<br>堆肥                            | 2024年6月5日<br>2027年6月4日     |
| 有限会社 農業生産法人のざき<br>のざき牛堆肥<br>JASOM-230318    | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材       | 養分補給      | 特殊肥料<br>堆肥                           | 2023年3月28日<br>2026年3月27日   |
| 株式会社タクト<br>長期多段熟成 牛ふん<br>JASOM-151111       | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・炭酸カルシウム・木炭                               | 土壌改良      | 特殊肥料 群馬県指定混合第1003号<br>土壌改良資材入り指定混合肥料 | 2015年11月19日<br>2027年11月18日 |
| 株式会社タクト<br>バイオゴールドの土<br>JASOM-160609        | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・木炭          | 土壌改良      | 土壌改良資材                               | 2016年6月20日<br>2025年6月19日   |
| 株式会社タクト<br>クラシック熟成 大地肥<br>JASOM-151110      | 表<br>A.1 | 植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・木炭・パーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌改良      | 特殊肥料 群馬県指定混合第1004号<br>土壌改良資材入り指定混合肥料 | 2015年11月19日<br>2027年11月18日 |
| 株式会社タクト<br>バイオゴールドバイタル<br>JASOM-151106      | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                           | 土壌改良      | 特殊肥料 群馬県特肥第1112号<br>堆肥               | 2015年11月9日<br>2027年11月8日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類       | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|------------|----------------------------|----------------------------|
| 株式会社タクト<br>長期深林熟成 腐葉土<br>JASOM-151105   | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材   | 土壌改良       | 特殊肥料 長野県特肥449号<br>たい肥      | 2015年11月9日<br>2027年11月8日   |
| 株式会社タクト<br>Biogold ROSE SOIL NUOVO、<br>バイオゴールド ローズソイル<br>ヌオーヴォ、ROSE SOIL<br>NUOVO<br>JASOM-201002   | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・ゼオライト・植物及びその残さ由来の資材・木炭・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材・規格第4条育苗管理の項 | 土壌改良、植物活力材 | —<br>土壌改良資材                | 2020年10月19日<br>2026年10月18日 |
| 株式会社タクト<br>バイオゴールドセレクション芝生<br>JASOM-151108  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良       | 特殊肥料 群馬県特肥第1331号<br>堆肥     | 2015年11月9日<br>2027年11月8日   |
| 株式会社タクト<br>バイオゴールドミスト ①バイオゴールドインリビング 植物用コンディショニングミスト ②インリビング 植物用コンディショニングミスト ③Biogold INLIVING 植物用コンディショニングミスト ④ INLIVING 植物用コンディショニングミスト<br>JASOM-200101 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・硫酸苦土・その他の肥料及び土壌改良材   | 土壌改良、植物活力材 | —<br>土壌改良資材                | 2020年1月5日<br>2026年1月4日     |
| 株式会社タクト<br>クラシック追肥、バイオゴールドクラシック追肥<br>JASOM-220409   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 追肥用        | 特殊肥料 群馬県特肥第1567号<br>混合特殊肥料 | 2022年4月20日<br>2025年4月19日   |
| 株式会社タクト<br>1.バイオゴールド INLIVING 観葉植物の土 2.INLIVING 観葉植物の土 3.アドバースの土 4.advarth の土 5.温暖化対応の土 6.南国の土 7.南国 soil 8.南国の砂浜 9.南国のビーチ<br>JASOM-220112                 | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良材・岩石を粉砕したもの・ゼオライト・木炭  | 土壌改良       | —<br>土壌改良資材                | 2022年1月19日<br>2025年6月19日   |
| 株式会社タクト<br>1.バイオゴールド INLIVING 多肉植物の土、2. INLIVING 多肉植物の土<br>JASOM-220111   | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良材・岩石を粉砕したもの・ゼオライト・木炭  | 土壌改良       | —<br>土壌改良資材                | 2022年1月19日<br>2025年6月19日   |
| 株式会社タクト<br>バイオゴールドソイル<br>JASOM-191107   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・バーミキュライト・その他の肥料および土壌改良材・ゼオライト・木炭                                     | 土壌改良       | 土壌改良資材                     | 2019年11月18日<br>2025年11月17日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的             | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類       | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|-----------------------|----------------------------|----------------------------|
| 株式会社タクト<br>きまみにミスト、ミスト、Mist<br>彩、mist<br>JASOM-210502                      | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・その他の肥料及び土壌改良資材              | 植物活力材、土壌改良            | —<br>土壌改良資材                | 2021年5月12日<br>2027年5月11日   |
| 株式会社タクト<br>水質浄化の土<br>JASOM-211109  | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・ゼオライト・木炭   | 土壌改良                  | —<br>土壌改良資材                | 2021年11月29日<br>2027年11月28日 |
| 株式会社タクト<br>バイオゴールドの土 ストレス<br>ゼロ<br>JASOM-160610                            | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの・木炭・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材                          | 土壌改良                  | 土壌改良資材                     | 2016年6月20日<br>2025年6月19日   |
| 株式会社タクト<br>バイオゴールドクラシック元肥<br>JASOM-151107                                  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・パーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材               | 土壌改良                  | 特殊肥料 群馬県特肥<br>第1331号<br>堆肥 | 2015年11月9日<br>2027年11月8日   |
| 有限会社橋本商店<br>焼粃殻<br>JASOM-240514  | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材  | 土壌改良                  | 土壌改良資材                     | 2024年5月9日<br>2027年5月8日     |
| 株式会社 箸荷牧場<br>めぐる<br>JASOM-230604   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・メタン発酵消化液                              | 有機液状堆肥、元肥や追肥など液肥として利用 | 兵特肥第1332号<br>堆肥            | 2023年6月22日<br>2026年6月22日   |
| 株式会社発酵堂<br>液堆富植(えきたいふしょく)、<br>IZANAMI(イザナミ)、菌の液<br>(きんのえき)<br>JASOM-210707 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 土壌改良                  | 第R4-11号<br>堆肥              | 2021年7月12日<br>2024年7月11日   |
| 株式会社発酵堂<br>菌堆富植(きんたいふしょく)、<br>篤壤(とくじょう)、菌の土(きんのつち)<br>JASOM-210706         | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材 | 土壌改良                  | 第R4-7号<br>堆肥               | 2021年7月12日<br>2024年7月11日   |
| 株式会社 服部<br>压榨落花生油粕<br>JASOM-240203   | 表<br>A.1 | 油かす類   | 養分供給                  | 普通肥料                       | 2024年1月30日<br>2027年1月30日   |
| 株式会社 服部<br>有機入り配合625<br>JASOM-240202                                       | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類・草木灰                           | 養分供給                  | 指定配合肥料                     | 2024年1月30日<br>2027年1月30日   |
| 株式会社花ごころ<br>オーガニック肥料 花ちゃんプレミオ<br>JASOM-180607                              | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 |                       | 特殊肥料<br>たい肥                | 2018年6月25日<br>2025年6月24日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類   | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-----------------|--|--|------------------------|----------------------------|
| 株式会社花ごころ<br>腐植バチルス肥料(鶏・牛・豚混合)粉末<br>JASOM-180606               | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材          | 農作物栽培における余分供給、土壌改良                                       | 特殊肥料<br>たい肥            | 2018年6月25日<br>2027年6月24日   |
| 株式会社花ごころ<br>腐植液 FA50<br>JASOM-220201                          | 表<br>A.1        | 泥炭   | 用途:葉面散布、種子及び根部浸漬、土壌灌注<br>使用目的:発芽率の向上、活着促進、根系微生物の活性及び根域拡大 | —<br>土壌改良資材            | 2022年2月2日<br>2025年2月1日     |
| 株式会社花ごころ<br>腐植バチルス肥料(鶏・牛・豚混合)ペレット、オーガニック2-5-3<br>JASOM-180605 | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材 |  | 特殊肥料 岩手県第8-5号<br>たい肥   | 2018年6月25日<br>2025年6月24日   |
| パネフリ工業株式会社<br>もろみJS<br>JASOM-241112                           | 表<br>A.1        | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・微量元素(マンガン・鉄・銅)・製糖産業の副産物            | 養分供給   | 普通肥料<br>液状肥料 生第108810号 | 2024年11月22日<br>2027年11月21日 |
| 有限会社 浜名湖ファーム<br>バイオシード<br>JASOM-230503                        | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                                       | 養分供給   | 特殊肥料 静岡県登録第3252号<br>堆肥 | 2023年5月17日<br>2026年5月16日   |
| 有限会社はやま農場<br>はやま鶏ふんペレット<br>JASOM-230215                       | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                                       | 土壌改良、養分供給  | 特殊肥料 福島県 第1997号        | 2023年2月14日<br>2026年2月13日   |
| 株式会社ハヤミ産業<br>みのりん葉面散布剤<br>JASOM-130528                        | 表<br>A.1        | 発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物                                    | 用途:葉面散布剤 使用目的:①成長促進②糖度・うまみの増加③吸肥力増加④病害虫に強くなる             | 特殊肥料<br>堆肥             | 2013年6月5日<br>2025年6月4日     |
| 株式会社ハヤミ産業<br>みのりん土壌灌注剤<br>JASOM-130527                        | 表<br>A.1        | 発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物                                    | 用途:土壌灌注剤 使用目的:①土壌改良材(土壌中の有用微生物の増殖を促す)②発根促進、根毛活性促進        | 特殊肥料<br>堆肥             | 2013年6月5日<br>2025年6月4日     |
| 有限会社伴藤産業<br>にこにこ培養土<br>JASOM-230203                           | 表<br>A.1        |  | 成長した苗に用いる培土  | —<br>土壌改良資材            | 2023年1月30日<br>2026年1月29日   |
| 有限会社伴藤産業<br>熱帯植物専用培養土<br>JASOM-190802                         | 表<br>A.1<br>簡条5 | 植物及びその残さ由来の資材・パーミキュライト・パーライト・バーク堆肥・簡条5 5.12育苗管理の項          |  | —<br>土壌改良資材            | 2019年8月11日<br>2025年8月10日   |
| 有限会社伴藤産業<br>コーヒー培養土<br>JASOM-200302                           | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・有機JAS規格第4条育苗管理の項                             | 成長した苗に用いる培土  | —<br>土壌改良資材            | 2020年3月11日<br>2026年3月10日   |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                     | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-----------------|---|---|--|----------------------------|
| 有限会社伴藤産業<br>楽々培養土<br>JASOM-190803                                 | 表<br>A.1<br>筒条5 | 植物及びその残さ由来の資材・パーミキュライト・パーライト・パーク堆肥・筒条5 5.12育苗管理の項                   |   | 土壌改良資材                                   | 2019年8月11日<br>2025年8月10日   |
| 株式会社ピアイシィ・バイオ<br>①地力の素～カナディアンフミン～細粒/粒状/粗粒<br>②健秀土<br>JASOM-140501 | 表<br>A.1        | 岩石を粉砕したもの   | 土壌の保水性の改善、土壌の膨軟化                                      | —<br>—                                   | 2014年5月7日<br>2026年5月6日     |
| 株式会社ピアイシィ・バイオ<br>地力の素 粉状/粉末<br>JASOM-130543                       | 表<br>A.1        | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良  | —<br>—                                   | 2014年5月7日<br>2025年9月1日     |
| 株式会社ピアイシィ・バイオ<br>フルボ鉄+マルチミネラル<br>JASOM-200601                     | 表<br>A.1        | 岩石を粉砕したものの微量要素・硫酸苦土   | 野菜、果樹への灌水施肥(1,000倍希釈)                                 | 普通肥料 生第100391号 PIC微量要素液肥1号<br>液体微量要素複合肥料 | 2020年6月1日<br>2026年5月31日    |
| 株式会社ピアイシィ・バイオ<br>カナディアンフルボ<br>JASOM-130544                        | 表<br>A.1        | その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良 成分分析例:<br>pH4.8、EC0.48、窒素0.02%、カリ0.004%、石灰0.003% | —<br>—                                   | 2013年9月2日<br>2025年9月1日     |
| 株式会社ビジネスサポート<br>OJT<br>ムラ貝<br>JASOM-200501                        | 表<br>A.1        | 炭酸カルシウム   | 炭酸カルシウムを主成分とした天然有機肥料。野菜や果物、花などに使用。                    | 特殊肥料 愛知県1654                             | 2020年5月11日<br>2026年3月26日   |
| 株式会社美創技研<br>大地の友<br>JASOM-170805                                  | 表<br>A.1        | 製糖産業の副産物・その他の肥料および土壌改良資材  | 養分供給  | 特殊肥料、福岡県5437号<br>堆肥・その他                  | 2017年8月15日<br>2026年8月14日   |
| 株式会社美創技研<br>MITAKA1000<br>JASOM-170806                            | 表<br>A.1        | 製糖産業の副産物・その他の肥料および土壌改良資材  | 養分供給  | 特殊肥料、福岡県第5541号<br>堆肥・その他                 | 2017年8月15日<br>2026年8月14日   |
| 飛驒産業株式会社<br>1. いくまい水 2. 杉山水 3. BIOSTIMULANT杉山水<br>JASOM-191201    | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材  | 農作物及び花卉類の根張りを向上させ成長を促す。農作物の食味の向上につなげる。                | 土壌改良資材                                   | 2019年12月2日<br>2025年12月1日   |
| 株式会社ビナグリーン<br>有機鶏糞BINA<br>JASOM-211205                            | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材 | 肥料・土壌改良材  | 普通肥料 静岡県特第1号<br>特殊肥料等入り指定混合肥料            | 2021年12月13日<br>2027年12月12日 |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                  | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限              |
|--------------------------------------|----------|---|-----------|---------------------------|----------------------------|
| 株式会社ビナグリーン<br>BG発酵鶏糞<br>JASOM-211206 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | 肥料・土壌改良材  | 特殊肥料 静岡県第4-7号<br>混合特殊肥料   | 2021年12月13日<br>2027年12月12日 |
| 株式会社ビナグリーン<br>グリーンM<br>JASOM-211204  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | 肥料・土壌改良材  | 特殊肥料 静岡県第4-6号<br>混合特殊肥料   | 2021年12月13日<br>2027年12月12日 |
| 株式会社兵庫ハイテック<br>天日鶏ふん<br>JASOM-171107 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 田畑への養分供給  | —<br>—(土壌改良資材)            | 2017年11月1日<br>2026年10月31日  |
| 株式会社兵庫ハイテック<br>醗酵鶏ふん<br>JASOM-171106 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 田畑への養分供給  | 特殊肥料、兵特肥第586号<br>たい肥      | 2017年11月1日<br>2026年10月31日  |
| 平金産業株式会社<br>茶粉<br>JASOM-190805       | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材  | 養分供給      | 普通肥料 静岡県第3309号<br>副産植物質肥料 | 2019年8月16日<br>2025年8月15日   |
| 平金産業株式会社<br>NHKS-17<br>JASOM-180403  | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・草木灰・その他の肥料及び土壌改良資材 |           | 普通肥料、関静セ第29号<br>指定配合肥料    | 2018年4月11日<br>2027年4月10日   |
| 平金産業株式会社<br>核酸B液<br>JASOM-170407     | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 発酵促進      | 土壌改良材<br>土壌改良材(発酵促進材)     | 2017年4月28日<br>2026年4月27日   |
| 平金産業株式会社<br>アミノクイーン<br>JASOM-180402  | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材  | 養分供給      | 普通肥料、静岡県第3185号<br>副産動物質肥料 | 2018年4月11日<br>2027年4月10日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                 | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                                | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類            | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|--|---------------------------------|----------------------------|
| 平金産業株式会社<br>KHK-3<br>JASOM-180401                   | 表<br>A.1 | 油かす類・植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                             | 養分供給                                     | 普通肥料、静岡県第3275号<br>混合有機質肥料       | 2018年4月11日<br>2027年4月10日   |
| 平金産業株式会社<br>KHKE-2<br>JASOM-180405                  | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残さ由来の資材   | 養分供給                                     | 普通肥料、静岡県第3274号<br>副産動物質肥料       | 2018年4月11日<br>2027年4月10日   |
| 平金産業株式会社<br>NHKS-18<br>JASOM-180404                 | 表<br>A.1 | 油かす類・植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・その他の肥料及び土壌改良資材 |  | 普通肥料、関静セ第29号<br>指定配合肥料          | 2018年4月11日<br>2027年4月10日   |
| 株式会社ヒラノ 伊藤農場<br>有機堆肥<br>JASOM-230103                | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給                                     |                                 | 2022年12月27日<br>2025年12月26日 |
| 株式会社ファーマフーズ<br>ROOT QUEEN (ルートクイーン)<br>JASOM-241004 | 表<br>A.1 | パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材   | 育苗促進                                     | 土壌改良資材                          | 2024年10月7日<br>2027年10月6日   |
| ファームテック株式会社<br>酢糖2号<br>JASOM-161102                 | 表<br>A.1 | 製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材・食酢   | 肥料取締法における区分:特殊肥料 肥料の種類:葉面散布剤             | 特殊肥料(大分県第36-6号)<br>葉面散布剤        | 2016年11月14日<br>2025年11月13日 |
| ファームテック株式会社<br>アミノ酢糖<br>JASOM-161101                | 表<br>A.1 | 製糖産業の副産物・発酵した食品廃棄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・食酢  | 葉面散布剤、土壌灌注剤                              | 特殊肥料 大分県第269-1号<br>葉面散布剤及び土壌灌注剤 | 2016年11月14日<br>2025年11月13日 |
| フィーネ製薬株式会社<br>葉面肥料 地球の恵み<br>JASOM-220204            | 表<br>A.1 | 消石灰  | 養分供給、土壌改良                                | 普通肥料 滋賀県第614号<br>消石灰            | 2022年2月21日<br>2025年2月20日   |
| 株式会社フォーレスト<br>アミノ有機MP<br>JASOM-181011               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給                                     | 特殊肥料 兵特肥1208号<br>堆肥             | 2018年10月13日<br>2027年10月12日 |
| 株式会社フォーレスト<br>バイオ酵素T<br>JASOM-140515                | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土  | 堆肥発酵促進として堆肥原料散布(植物堆肥・動物堆肥)、土壌改良資材として土壌散布 | —<br>—(その他の肥料及び土壌改良資材)          | 2014年6月16日<br>2026年6月15日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                             | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                | 肥料法などにおける区<br>分<br><br>肥料の種類 | 初回登録日<br><br>有効期限          |
|---|-------------|--|--------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 株式会社フォーレスト<br>強化酵素JN<br>JASOM-140517            | 表<br>A. 1   | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土 | 植物活力液として葉面散布             | —<br>—(その他の肥料及び土壌改良資材)       | 2014年6月16日<br>2026年6月15日   |
| 株式会社フォーレスト<br>バイオ酵素S<br>JASOM-140516            | 表<br>A. 1   | その他の肥料及び土壌改良資材・植物及びその残渣由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土 | 植物活力液として葉面散布             | —<br>—(その他の肥料及び土壌改良資材)       | 2014年6月16日<br>2026年6月15日   |
| 株式会社フォーレスト<br>バイオ酵素B<br>JASOM-140518            | 表<br>A. 1   | その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物   | きのこの活力液としての培地練り込み        | —<br>—(その他の肥料及び土壌改良資材)       | 2014年6月16日<br>2026年6月15日   |
| 深田産業有限会社<br>20.3豚骨粉<br>JASOM-180908             | 表<br>A. 1   | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材  | 養分供給                     | 普通肥料、大分県肥第1113号<br>蒸製骨粉      | 2018年9月17日<br>2027年9月16日   |
| 深田産業有限会社<br>22.2豚骨粒<br>JASOM-180909             | 表<br>A. 1   | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材  | 養分供給                     | 普通肥料、大分県肥第1106号<br>蒸製骨粉      | 2018年9月17日<br>2027年9月16日   |
| 株式会社ふくろう<br>文珠<br>JASOM-220110                  | 表<br>A. 1   | 微量元素   | 養分供給                     | 土壌改良資材                       | 2022年1月26日<br>2028年1月25日   |
| 農事組合法人 富士宮養鶏団地組合<br>醗酵鶏ふん<br>JASOM-211001       | 表<br>A. 1   | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給                     | 特殊肥料 静岡県第4-22号<br>堆肥         | 2021年10月19日<br>2027年10月18日 |
| 富士フレーバー株式会社<br>トリオス(新ノコギリヒラタムシ)<br>JASOM-220504 | 表<br>C. 1   | フェロモン  | —                        | 薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ)<br>—    | 2022年5月19日<br>2025年5月18日   |
| 富士フレーバー株式会社<br>トリオス (マルチ)<br>JASOM-210406       | 表<br>C. 1   | フェロモン<br>収穫以後の工程に係る管理の項3の(1)の添加物   | 発生予察用資材・モニタリング用フェロモントラップ | 薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ)<br>—    | 2021年4月26日<br>2027年4月25日   |
| 富士フレーバー株式会社<br>ガチョン (メイガ)<br>JASOM-130422       | 表<br>C. 1   | フェロモン  | —                        | 薬剤(発生予察資材、フェロモントラップ)<br>—    | 2013年7月12日<br>2025年7月11日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)                    | 主な用途・使用目的                        | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限            |
|--|-------------|--|----------------------------------|-------------------------------|--------------------------|
| 富士フレイバー株式会社<br>トリオス (ヒメアカカツオブシ<br>ムシ)<br>JASOM-130518          | 表<br>C.1    | フェロモン                                    | —                                | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)<br>— | 2013年7月12日<br>2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社<br>トリオス カクムネチビヒラタム<br>シ(カクムネヒラタムシ)<br>JASOM-140513 | 表<br>C.1    | フェロモン                                    | —                                | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)      | 2014年6月19日<br>2026年6月18日 |
| 富士フレイバー株式会社<br>トリオス (コクヌストモドキ)<br>JASOM-130426                 | 表<br>C.1    | フェロモン                                    | —                                | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)<br>— | 2013年7月12日<br>2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社<br>ハイレシス (ヒメマルカツオブ<br>シムシ)<br>JASOM-130425         | 表<br>C.1    | フェロモン                                    | —                                | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)<br>— | 2013年7月12日<br>2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社<br>トリオス (コナナガシクイ)<br>JASOM-130427                  | 表<br>C.1    | フェロモン                                    | —                                | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)<br>— | 2013年7月12日<br>2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社<br>ニューセリコ (タバコシバンム<br>シ)<br>JASOM-210405           | 表<br>C.1    | フェロモン<br>収穫後の工程に係る<br>管理の項3の(1)の添加<br>物  | 発生予察用資材・モニタ<br>リング用フェロモントラッ<br>プ | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)<br>— | 2021年4月26日<br>2027年4月25日 |
| 富士フレイバー株式会社<br>トリオス (旧ノコギリヒラタム<br>シ)<br>JASOM-130428           | 表<br>C.1    | フェロモン                                    | —                                | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)<br>— | 2013年7月12日<br>2025年7月11日 |
| 富士フレイバー株式会社<br>トリオス (コクヌストモドキ類)<br>JASOM-210407                | 表<br>C.1    | フェロモン<br>収穫以後の工程に係る<br>管理の項3の(1)の添加<br>物 | 発生予察用資材・モニタ<br>リング用フェロモントラッ<br>プ | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)<br>— | 2021年4月26日<br>2027年4月25日 |
| 富士フレイバー株式会社(R-<br>15)<br>トリオス (コクゾウ)<br>JASOM-150307           | 表<br>C.1    | フェロモン                                    | 発生予察用資材・モニタ<br>リング用フェロモントラッ<br>プ | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)      | 2015年4月30日<br>2027年4月29日 |
| 富士フレイバー株式会社<br>ガチョン (ガイマイツヅリガ メ<br>ス)<br>JASOM-130424          | 表<br>C.1    | フェロモン                                    | —                                | 薬剤(発生予察資材、<br>フェロモントラップ)<br>— | 2013年7月12日<br>2025年7月11日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                      | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的 | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-----------|--|-----------|---------------------------|----------------------------|
| 富士フレーバー株式会社<br>ガチョン(スジマダラメイガ・スジコナマダラメイガ)<br>JASOM-241114 | 表<br>C. 1 | フェロモン  |           | 薬剤(性フェロモン剤)               | 2024年11月24日<br>2027年11月23日 |
| 有限会社藤原養鶏場<br>豊年満作、豊年満作ペレット<br>JASOM-160604               | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場から農畜水産物由来の資材            | 養分供給      | 特殊肥料 秋田県仙北第4310号          | 2016年6月6日<br>2027年3月21日    |
| 株式会社扶相<br>貝化石<br>JASOM-180601                            | 表<br>A. 1 | 炭酸カルシウム  | 養分供給      | 特殊肥料、北海道第5260号<br>炭酸カルシウム | 2018年6月4日<br>2027年6月3日     |
| 株式会社扶相<br>草木灰加里34<br>JASOM-181006                        | 表<br>A. 1 | 製糖産業の副産物   | 養分供給      | 普通肥料、輸第11992号<br>副産加里肥料   | 2018年10月9日<br>2027年10月8日   |
| 株式会社扶相<br>蒸製骨粉(鶏・豚骨)<br>JASOM-181101                     | 表<br>A. 1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材  |           | 普通肥料、山形県第474号<br>蒸製骨粉     | 2018年11月5日<br>2027年11月4日   |
| 株式会社扶相<br>ナチュレフィット5号<br>JASOM-181206                     | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                    | 養分供給      | 普通肥料<br>指定配合肥料            | 2018年12月10日<br>2026年3月12日  |
| 株式会社扶相<br>珪酸ぼかし1号<br>JASOM-181203                        | 表<br>A. 1 | 油かす類・よう成りん肥  |           | 普通肥料<br>指定配合肥料            | 2018年12月4日<br>2027年12月3日   |
| 株式会社扶相<br>蒸製骨粉(牛骨)<br>JASOM-181103                       | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材  | 養分供給      | 普通肥料 北海道2972号<br>蒸製骨粉     | 2018年11月12日<br>2027年11月11日 |
| 株式会社扶相<br>ナチュレフィット1号<br>JASOM-1304119                    | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・水酸化苦土・製糖産業の副産物 | 余分供給      | 普通肥料<br>指定配合肥料            | 2014年12月24日<br>2026年3月12日  |
| 株式会社扶相<br>クリーンプラントPartⅢ<br>JASOM-181231                  | 表<br>A. 1 | その他の肥料及び土壌改良資材・製糖産業の副産物・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                      |           | 土壌改良資材                    | 2018年12月15日<br>2027年12月14日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|--|---------------------------|----------------------------|
| 株式会社扶相<br>ナチュレフィット2号<br>JASOM-181204                          | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰・水酸化苦土・製糖産業の副産物 | 養分供給   | 普通肥料<br>指定配合肥料            | 2018年12月10日<br>2026年3月12日  |
| 株式会社扶相<br>ネオフォートPartⅢ<br>JASOM-181107                         | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・油かす類  | 微生物の供給   | 土壌改良資材                    | 2018年11月30日<br>2027年11月29日 |
| 株式会社扶相<br>ニームシード<br>JASOM-181230                              | 表<br>A.1 | 油かす類、炭酸カルシウム   |  | 土壌改良資材                    | 2018年12月15日<br>2027年12月14日 |
| 株式会社扶相<br>フィッシュソリブルPartⅢ<br>JASOM-181008                      | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材  | 養分供給   | 普通肥料 長崎県肥第556号<br>副産動物質肥料 | 2018年10月9日<br>2027年10月8日   |
| 株式会社扶相<br>籾殻燻炭<br>JASOM-181104                                | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材  | 土壌透水性・Ph改善   | 土壌改良資材                    | 2018年11月12日<br>2027年11月11日 |
| 株式会社フミン<br>MR-X(エムアールエックス)<br>JASOM-221004                    | 表<br>A.1 | 泥炭・その他の肥料及び土壌改良資材  | 発芽・発根促進、吸肥料力向上、補肥力向上、硝酸態窒素減少、ph改善、リン酸・塩基過剰軽減、連鎖障害軽減、有用菌増加、鮮度保持 | 土壌改良資材                    | 2022年10月13日<br>2025年10月12日 |
| フュージョン株式会社<br>EM有機堆肥ひよざえもん(新富エッグシステム 新富FORM製)<br>JASOM-220805 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                                   | 養分供給   | 特殊肥料<br>堆肥                | 2022年8月3日<br>2025年8月2日     |
| フュージョン株式会社<br>EM有機堆肥ひよざえもん(フュージョン㈱ 岫ヶ山農場)<br>JASOM-220803     | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                                   | 養分供給   | 特殊肥料 206号<br>堆肥           | 2022年8月3日<br>2025年8月2日     |
| フュージョン株式会社<br>EM有機堆肥ひよざえもん(アミューズ㈱ 東郷養鶏製)<br>JASOM-220804      | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材                                   | 養分供給   | 特殊肥料<br>堆肥                | 2022年8月3日<br>2025年8月2日     |
| 有限会社ブラウンエッグファーム<br>有機鶏糞<br>JASOM-241103                       | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給   | 長野県特肥第622号<br>堆肥          | 2024年11月6日<br>2027年11月5日   |
| 株式会社 プラネット<br>POF2(液体肥料)<br>JASOM-230111                      | 表<br>A.1 | 油かす類・製糖産業の副産物  | 養分供給   | 特殊肥料 1788<br>たい肥          | 2023年1月3日<br>2026年1月2日     |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                               | 付属書        | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                             | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限            |
|---|------------|---|---------------------------------------|----------------------|--------------------------|
| 株式会社 プラネット<br>POF2(固形肥料)<br>JASOM-230112          | 表<br>A.1   | 油かす類・製糖産業の副産物   | 養分供給                                  | 特殊肥料 1787<br>たい肥     | 2023年1月3日<br>2026年1月2日   |
| 株式会社 フローラルミネラル<br>研究所<br>ミネラルホルダー<br>JASOM-220506 | 表<br>A.1   | 岩石を粉碎したもの   | 養分として微量ミネラルの供給                        | 土壌改良資材               | 2022年5月30日<br>2028年5月29日 |
| 平成有機農法研究会<br>ダイズユーキ<br>JASOM-180803               | 表<br>A.1   | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材  | 養分供給・土壌改良                             | 特殊肥料 奈良県第98号<br>堆肥   | 2018年8月3日<br>2027年8月2日   |
| 別海バイオガス発電株式会社<br>グングンモピカ<br>JASOM-250102          | 表<br>A.1   | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物 | 養分供給                                  | 北海道第6744号<br>堆肥      | 2025年2月4日<br>2028年2月3日   |
| ベルグアース株式会社<br>てっぺん665<br>JASOM-240617             | 表<br>A.1   | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・肥料の造粒材及び固結防止材 | 作物の元肥及び追肥                             | 千葉県第1292号<br>化成肥料    | 2024年6月15日<br>2027年6月14日 |
| ベルテクス株式会社<br>ラクト・ゼリーW200<br>JASOM-240305          | 表<br>A.1   | 発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材  | 発芽促進、生育促進                             | 土壌改良資材               | 2024年3月4日<br>2027年3月3日   |
| 株式会社豊徳<br>稲用覆土 稲用みみず<br>JASOM-200402              | 表<br>A.1   | 第4条育苗管理の項 別表1<br>その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌における微生物性を改良し、作物育成に害となる病原菌耐性に効果を有する。 | 育苗培土(水稲用覆土)          | 2020年4月6日<br>2025年6月27日  |
| 株式会社豊徳<br>みみず太郎100<br>JASOM-200401                | 表<br>A.1   | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材、植物及びその残さ由来の資材、油かす類   | 土壌における微生物性を改良し、作物育成に害となる病原菌耐性に効果を有する。 | 特殊肥料 徳島県第261号<br>たい肥 | 2020年4月6日<br>2025年6月27日  |
| 株式会社ホーネンアグリ<br>有機育苗床土<br>JASOM-240707             | 箇条5<br>箇条5 | 箇条5 5.12育苗管理の項  | 水稲播種培土                                | 育苗培土                 | 2024年7月1日<br>2027年6月30日  |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                        | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的         | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 新潟県530号 | 初回登録日<br>有効期限            |
|--|-----------------|---|-------------------|----------------------|---------|--------------------------|
| 株式会社ホーネンアグリ<br>BLOF堆肥23<br>JASOM-220507    | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒   | 土壌の物理性、生物性、化学性の改良 | 特殊肥料<br>堆肥           | 新潟県530号 | 2022年5月30日<br>2026年5月28日 |
| 株式会社ホーネンアグリ<br>ホテルちゃん有機<br>JASOM-220509    | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒   | 土壌の物理性、生物性、化学性の改良 | 特殊肥料<br>堆肥           | 新潟県530号 | 2022年5月30日<br>2026年5月28日 |
| 株式会社ホーネンアグリ<br>有機播種用培土<br>JASOM-181001     | 表<br>A.1<br>箇条5 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・グアノ・炭酸カルシウム・泥炭・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材・油かす類<br>箇条5 5.12育苗管理の項                    | 播種用土              | 育苗培土                 |         | 2018年10月2日<br>2027年10月1日 |
| 株式会社ホーネンアグリ<br>ホーネンス培土3号OG<br>JASOM-240705 | 表<br>A.1<br>箇条5 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・泥炭・その他の肥料及び土壌改良資材<br>育苗管理の項   | 水稻播種培土            | 育苗培土                 |         | 2024年7月1日<br>2027年6月30日  |
| 株式会社ホーネンアグリ<br>有機鉢上げ用培土<br>JASOM-181002    | 表<br>A.1<br>箇条5 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・炭酸カルシウム・泥炭・パーライト・バーミキュライト・その他の肥料及び土壌改良資材・岩石を粉碎したもの・油かす類<br>箇条5 5.12育苗管理の項 | 鉢上げ用、ポット用土        | 育苗培土                 |         | 2018年10月2日<br>2027年10月1日 |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類            | 初回登録日<br>有効期限            |
|---|-----------------|---|----------------------------|---------------------------------|--------------------------|
| 株式会社ホーネンアグリ<br>緑の堆肥<br>JASOM-220508                                     | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・硫酸苦土・ベントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒       | 土壌の物理性、生物性、化学性の改良          | 特殊肥料 新潟県530号<br>堆肥              | 2022年5月30日<br>2026年5月28日 |
| 北陸アグリ開発株式会社<br>園芸用土壌改良材 花咲じいさん、園芸用土壌改良材 おかげさまの土、おかげさまの庭<br>JASOM-150701 | 表<br>A.1        | ゼオライト・泥炭  | 土壌改良                       | 土壌改良資材                          | 2015年7月2日<br>2027年7月1日   |
| 北陸産業株式会社<br>水稻有機粒状培土<br>JASOM-181005                                    | 表<br>A.1<br>箇条5 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・油かす類・草木灰・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・肥料の造粒材及び固結防止材<br>箇条5 5.12育苗管理の項 | 水稻育苗用の床土に使用                | —<br>—(育苗培土)                    | 2018年10月7日<br>2027年10月6日 |
| 株式会社ホクリヨウ<br>発酵鶏糞(粉)<br>JASOM-250213                                    | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 養分供給                       | 堆肥                              | 2025年2月8日<br>2028年2月7日   |
| 株式会社ホクリヨウ<br>発酵鶏糞ペレット<br>JASOM-250212                                   | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 養分供給                       | 堆肥                              | 2025年2月8日<br>2028年2月7日   |
| 北海道コーラル<br>ミタス<br>JASOM-231006  | 表<br>A.1        | 炭酸カルシウム・植物及びその残さ由来の資材   | カルシウム・窒素・リン酸・カリウム・各種ミネラル供給 | 北海道第7027号<br>混合特殊肥料             | 2023年10月2日<br>2026年10月1日 |
| 有限会社 北海道種鶏農場<br>発酵鶏糞「ゆうきの里」、マザーズ発酵鶏糞<br>JASOM-190804                    | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材<br>発酵した食品廃棄物由来の資材<br>その他の肥料及び土壌改良資材                              | 養分供給                       | 特殊肥料 第5615号                     | 2019年8月13日<br>2025年8月12日 |
| 北海道ゼオライト(株)<br>硬質仁木ゼオライトM、硬質仁木ゼオライトS<br>JASOM-180207                    | 表<br>A.1        | ゼオライト   | 農業土壌改良資材として                | —<br>—(土壌改良資材)                  | 2018年2月12日<br>2027年2月11日 |
| 北海道肥料株式会社<br>有機ペレット684<br>JASOM-170404                                  | 表<br>A.1        | 油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                                  |                            | 普通肥料<br>指定配合肥料(くみあい有機入りペレット684) | 2017年4月25日<br>2026年4月24日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類       | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|---|----------------------------|----------------------------|
| 北海道肥料株式会社<br>パールユーキ<br>JASOM-170403   | 表<br>A.1 | 油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   |   | 普通肥料<br>指定配合肥料(くみあい混合有機2号) | 2017年4月25日<br>2026年4月24日   |
| 株式会社ボルクレイ・ジャパン<br>腐植酸紛体品 アグロリグ<br>JASOM-240808                                  | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材   | 土壌改良  | 土壌改良資材                     | 2024年8月29日<br>2027年8月28日   |
| 株式会社前川総合研究所<br>イネファイター(有機栽培用)50ml、イネファイター(有機栽培用)500ml<br>JASOM-140522           | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材・塩化ナトリウム・植物及びその残さ由来の資材                                 | イネ用植物共生微生物資材 イネの持つ免疫機能を活用し、植物が元気に生育し収量増加が期待できる。     |                            | 2014年7月2日<br>2026年7月1日     |
| 株式会社前川総合研究所<br>ベジファイター(ネギ亜科用有機版)<br>JASOM-180107                                | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材   | ネギ亜科用植物共生微生物資材 ネギ亜科の持つ免疫機能を活用し、植物が元気に生育し収量増加が期待できる。 | —<br>その他の肥料及び土壌改良資材        | 2018年1月22日<br>2026年4月5日    |
| 株式会社前川農場<br>松阪牛の牛糞堆肥<br>JASOM-240306  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 土壌改良  | 土壌改良資材                     | 2024年3月14日<br>2027年3月13日   |
| 株式会社 前田牧場<br>前田牧場牛ふん堆肥ペレットタイプ<br>JASOM-220502                                   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給・土壌改良   | 栃木県届出第1137号<br>堆肥          | 2022年4月28日<br>2025年4月27日   |
| 株式会社 前田牧場<br>前田牧場オリジナル堆肥<br>JASOM-220501  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給・土壌改良   | 栃木県届出第1084号<br>堆肥          | 2022年4月28日<br>2025年4月27日   |
| 株式会社松田養鶏場<br>発酵鶏糞<br>JASOM-171204   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   |   | 特殊肥料、兵特肥第1143号<br>堆肥       | 2017年12月22日<br>2026年12月21日 |
| 株式会社松本微生物研究所<br>育苗用G2<br>JASOM-230305   | 表<br>A.1 | ゼオライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材  | 育苗時または定植時に散布。微生物(菌根菌)が植物根に共生し、養水分の吸収を助ける。           | 土壌改良資材                     | 2023年3月13日<br>2026年3月12日   |
| 合同会社マル・シェリア<br>天然由来の活性剤 fumingen ~フミンゲン~, 有機炭素専用フミンゲン、マカ専用フミンゲン<br>JASOM-230602 | 表<br>A.1 |  | 土壌改良  | 土壌改良資材                     | 2023年6月17日<br>2026年6月16日   |
| マルイファーム株式会社<br>マルイフェザー<br>JASOM-191202  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場または水産加工場からの動物性産品由来資材 | 肥料  | 普通肥料 鹿児島県肥第1347号<br>化成肥料   | 2019年12月9日<br>2025年11月17日  |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                               | 付属書       | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的              | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                      | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-----------|---|------------------------|---|----------------------------|
| マルイファーム株式会社<br>肉骨粉入りマルイ肥料<br>JASOM-191102         | 表<br>A. 1 | 乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場または水産加工場からの動物性産品由来資材   | 肥料                     | 普通肥料 鹿児島県肥第1348号<br>化成肥料                  | 2019年11月18日<br>2025年11月17日 |
| マルイファーム株式会社<br>マルイ有機焼酎粕入り<br>JASOM-181013         | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場および繊維工場からの農畜水産物由来の資材                       | 肥料                     | 特殊肥料 鹿児島県：日鹿北薩肥生第120号<br>熊本県：H12-1号<br>堆肥 | 2018年10月13日<br>2027年10月12日 |
| マルイファーム株式会社<br>ラクト菌入りマルイ有機<br>JASOM-230301        | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資          | 肥料                     | 鹿児島県：北薩肥生第191号<br>堆肥                      | 2023年3月1日<br>2026年2月28日    |
| 丸栄株式会社<br>粗粒サンライム(かきがら粗粒)<br>JASOM-130407         | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | アルカリ分：46.0%            | 普通肥料 かき副産石灰46号(広島県 第1117号)<br>副産石灰肥料      | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 丸栄株式会社<br>サンライム(かきがら粉末)<br>JASOM-130406           | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   | アルカリ分：46.0%            | 普通肥料 かき副産石灰46号(広島県 第1117号)<br>副産石灰肥料      | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 丸栄株式会社<br>粒状サンライム(粒状かきがら)<br>JASOM-130408         | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・肥料の造粒材及び固結防止材・製糖産業の副産物                      | アルカリ分：46.0%            | 普通肥料 かき副産石灰46号(広島県 第1138号)<br>副産石灰肥料      | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 社会福祉法人まるこ福祉会<br>信州きのここと米ぬかで育った改良土<br>JASOM-130417 | 表<br>A. 1 | 植物及びその残さ由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材  | たい肥、土壌改良               | 特殊肥料、特肥第432号<br>堆肥                        | 2014年12月24日<br>2026年12月23日 |
| 株式会社 マルサン<br>醗酵鶏ふん<br>JASOM-230906                | 表<br>A. 1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材  | 養分供給                   | 広島県<br>たい肥                                | 2023年9月25日<br>2026年9月24日   |
| 株式会社丸正開発<br>バイオ・アグリパワー<br>JASOM-190701            | 表<br>A. 1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材・発酵した食品廃棄物由来の資材 | 田・畑に散布して、土地の成分改良に使用する。 | 特殊肥料 第673号<br>堆肥                          | 2019年7月16日<br>2025年7月15日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                               | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                   | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類     | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|--|-----------------------------|--------------------------|----------------------------|
| 丸善薬品産業株式会社<br>チャコプロ<br>JASOM-241110               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・木炭  | 育苗、本圃、ポット、果樹向け              | 茨城県第2622号<br>特殊肥料        | 2024年11月18日<br>2027年11月17日 |
| 株式会社マルタ<br>モグラ堆肥V(粉・ペレット)<br>JASOM-240509         | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・草木灰・炭酸カルシウム・泥炭・パーミキュライト・製糖産業の副産物・岩石を粉砕したもの・乾燥藻及びその粉末 | 元肥・追肥                       | 農域第4-10号 4-11号<br>堆肥     | 2024年5月1日<br>2027年4月30日    |
| 株式会社マルタ<br>モグラ堆肥A(粉・ペレット)<br>JASOM-240507         | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・草木灰・炭酸カルシウム・泥炭・パーミキュライト・製糖産業の副産物・岩石を粉砕したもの・乾燥藻及びその粉末 | 元肥・追肥                       | 農域第4-2号 4-3号<br>たい肥      | 2024年5月1日<br>2027年4月30日    |
| 株式会社マルタ<br>モグラ堆肥M(粉・ペレット)<br>JASOM-240508         | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・草木灰・炭酸カルシウム・泥炭・パーミキュライト・製糖産業の副産物・岩石を粉砕したもの・乾燥藻及びその粉末 | 元肥・追肥                       | 農域第4-6号 4-7号<br>堆肥       | 2024年5月1日<br>2027年4月30日    |
| マルナカ松屋商事株式会社<br>植物性複合乳酸菌「イーサンGCK」<br>JASOM-221101 | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・製糖産業の副産物・塩化ナトリウム   | 土壌中における微生物の活性化促進と有機物の発酵促進資材 | 特殊肥料 北海道7025号<br>堆肥      | 2022年10月31日<br>2026年11月5日  |
| 株式会社 丸藤<br>特新・農場物語<br>JASOM-241010                | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材             | 養分供給                        | 北海道7078<br>堆肥            | 2024年10月15日<br>2027年10月14日 |
| 万田発酵株式会社<br>植物用万田酵素 粒状タイプ<br>JASOM-210604         | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・乾燥藻及びその粉末・製糖産業の副産物・ゼオライト   | 植物活力剤、土壌改良                  | 山形県第1号<br>土壌改良資材入り指定混合肥料 | 2021年6月21日<br>2028年1月25日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                   | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的         | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|-----------------|--|-------------------|----------------------|----------------------------|
| 万田発酵株式会社<br>万田31号、健康農業のための万田酵素<br>JASOM-190405        | 表<br>A.1        | 製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・乾燥藻及びその粉末・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                       | 植物活力剤             | 特殊肥料<br>堆肥           | 2019年4月18日<br>2025年4月17日   |
| 水澤化学工業株式会社 水沢工場<br>ミネライトAG、ミネライトAGs<br>JASOM-231209   | 表<br>A.1        | ベントナイト   | 土壌改良              | 土壌改良資材               | 2023年12月11日<br>2026年12月10日 |
| 株式会社 三ツ星ファーム<br>高野山麓菌体資材<br>JASOM-221206              | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 作付け前の土壌改良資材として使用。 | 特殊肥料<br>堆肥           | 2022年12月7日<br>2025年12月6日   |
| 有限会社緑産業<br>パーライト<br>JASOM-210703                      | 表<br>A.1        | パーライト  | 土壌の透水性の改善         | —<br>土壌改良資材          | 2021年7月5日<br>2027年7月4日     |
| 有限会社緑産業<br>パーミキュライト 中国産<br>JASOM-210702               | 表<br>A.1        | パーミキュライト   | 土壌の透水性の改善         | —<br>土壌改良資材          | 2021年7月5日<br>2027年7月4日     |
| 有限会社緑産業<br>パーミキュライト アフリカ産<br>JASOM-210701             | 表<br>A.1        | パーミキュライト   | 土壌の透水性の改善         | —<br>土壌改良資材          | 2021年7月5日<br>2027年7月4日     |
| (有)箕谷酪農場<br>弓削牧場の液肥<br>JASOM-180704                   | 表<br>A.1        | メタン発酵消化液・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材                                    | 養分供給              | 特殊肥料、兵特肥第1244号<br>堆肥 | 2018年7月19日<br>2027年7月18日   |
| みのる産業株式会社<br>みのる有機稲作成苗培土 <sup>㊟</sup><br>JASOM-170401 | 表<br>A.1<br>簡条5 | 表A.1 泥炭・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と蓄場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰<br>簡条5 5.12 育苗管理の項 | 育苗培土              | —<br>—               | 2017年4月25日<br>2026年4月24日   |
| みのる産業株式会社<br>みのる有機稲作成苗培土 <sup>㊟</sup><br>JASOM-170402 | 表<br>A.1<br>簡条5 | 表A.1 泥炭・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と蓄場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・草木灰<br>簡条5 5.12 育苗管理の項 | 育苗培土              | —<br>—               | 2017年4月25日<br>2026年4月24日   |
| 宮城製肥<br>わかめパワー<br>JASOM-240512                        | 表<br>A.1        | 乾燥藻及びその粉末  | 養分供給              | 第 仙-99号              | 2024年5月10日<br>2027年5月9日    |
| 宮城製肥<br>かきプラスわかめパワー<br>JASOM-240513                   | 表<br>A.1        | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・乾燥藻及びその粉末  | 農業肥料              | 第 仙-5号               | 2024年5月10日<br>2027年5月9日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                 | 肥料法などにおける区<br>分<br><br>肥料の種類          | 初回登録日<br><br>有効期限              |
|---|-------------|--|---------------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 有限会社都路農場<br><br>醗酵けいふん、醗酵けいふん<br>(粒)・(細粒)、ミヤコジューキ<br>JASOM-210308 | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材   | 養分供給                      | 特殊肥料 福島県第<br>1556号 福島県第608<br>号<br>堆肥 | 2021年3月29日<br><br>2027年3月28日   |
| 宮崎みどり製薬(株)<br><br>ウットンバイオスター<br>JASOM-180303                      | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材・食品工場及び<br>繊維工場からの農畜水<br>産物由来の資材・発酵し<br>た食品廃棄物由来の資<br>材・製糖産業の副産物・<br>その他の肥料及び土壌<br>改良資材・乾燥藻及び<br>その | 生育不良改善、農地の<br>生産力維持       | 特殊肥料、宮崎第23-<br>54号<br>たい肥             | 2018年3月2日<br><br>2027年3月1日     |
| ミヨシ油脂株式会社 油化本部<br>第一技術部<br>土のオアシス オーガニック<br>JASOM-240101          | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材  | 土壌用撥水防止剤、土<br>壌用透水管       | <br><br>土壌改良資材                        | 2024年4月1日<br><br>2027年3月31日    |
| 株式会社 未来プラン<br>お米職人<br>JASOM-240625                                | 表<br>A.1    | 岩石を粉砕したもの  | 土壌改良                      | <br><br>土壌改良資材                        | 2024年6月24日<br><br>2027年6月23日   |
| 株式会社 未来プラン<br>ソイル革命<br>JASOM-240501                               | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工<br>場からの農畜水産物由<br>来の資材・その他の肥<br>料及び土壌改良資材   | 土壌改良・稲作、野菜、<br>果樹、花卉の養分補給 | 高知県 第389-2号<br>堆肥                     | 2024年5月1日<br><br>2027年4月30日    |
| 株式会社 未来プラン<br>土壌革命<br>JASOM-240506                                | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場<br>からの農畜水産物由来<br>の資材・その他の肥料<br>及び土壌改良資材   | 土壌改良・養分補給                 | 高知県 第389-2号<br>堆肥                     | 2024年5月1日<br><br>2027年4月30日    |
| 株式会社 未来プラン<br>米づくりの極<br>JASOM-240624                              | 表<br>A.1    | 岩石を粉砕したもの  | 土壌改良                      | <br><br>土壌改良資材                        | 2024年6月24日<br><br>2027年6月23日   |
| 株式会社美和ふ卵場<br>発酵鶏糞 桜、発酵鶏糞、発<br>酵鶏ふん、発酵けいふん<br>JASOM-231203         | 表<br>A.1    | 発酵・乾燥又は焼成した<br>排せつ物由来の資材、<br>発酵した食品廃棄物由<br>来の資材、製糖産業の<br>副産物、硫酸苦土、そ<br>他の肥料及び土壌改良<br>資材                              | 養分供給                      | 岐阜県農園<br>堆肥                           | 2023年12月8日<br><br>2026年12月7日   |
| 村樫石灰工業株式会社<br>くみあい粒状苦土炭カル肥料<br>JASOM-180307                       | 表<br>A.1    | 炭酸カルシウム、製糖産<br>業の副産物   | 土壌のpH改良及び苦土<br>分の補給       | 普通肥料、栃木県1428<br>号<br>炭酸カルシウム肥料        | 2015年6月20日<br><br>2025年11月28日  |
| 村樫石灰工業株式会社<br>くみあい粒状カルミン<br>JASOM-180507                          | 表<br>A.1    | 炭酸カルシウム、肥料の<br>造粒材及び固結防止材  | 土壌のpH改良及び苦土<br>分の補給       | 普通肥料、栃木1606号<br>炭酸カルシウム肥料             | 2013年11月29日<br><br>2025年11月28日 |
| 名研化学株式会社<br>有機FA100<br>JASOM-130522                               | 表<br>A.1    | その他の肥料及び土壌<br>改良資材、食酢  | 植物成長剤、各種植物<br>の成長促進       | 一(植物活性材)<br>土壌改良資材                    | 2014年5月31日<br><br>2026年5月30日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的    | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限            |
|--|-----------------|---|--------------|----------------------|--------------------------|
| 明宝技研株式会社<br>メイホウ バイオバランスECO<br>JASOM-230919                        | 表<br>A.1        | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 第4条「育苗管理」の項                      | 土壌改良         | 鹿児島肥生第213号<br>堆肥     | 2023年9月13日<br>2026年9月12日 |
| 明宝技研株式会社<br>MeihouニオイシャットECO<br>JASOM-240211                       | 表<br>A.1<br>箇条5 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 箇条5 5.12育苗管理の項                   |              | 鹿児島肥生第225号<br>堆肥     | 2024年2月4日<br>2027年2月3日   |
| 明宝技研株式会社<br>Meihou ECOの力<br>JASOM-240517                           | 表<br>A.1<br>箇条5 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材 第4条「育苗管理」の項 | 土壌改良、成長促進    | 鹿児島肥生第227号<br>堆肥     | 2024年5月9日<br>2027年5月8日   |
| (株)メニコン<br>新特別急酵SPECIAL<br>JASOM-180812                            | 表<br>A.1        | その他の肥料及び土壌改良資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材   | 家畜ふんのたい肥促進剤  | —<br>—(土壌改良資材)       | 2018年8月17日<br>2027年8月16日 |
| 株式会社メニコン<br>アグリ革命 細粒<br>JASOM-240601                               | 表<br>A.1        | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材  | 稲わら残さの分解     | —<br>土壌改良剤           | 2024年6月3日<br>2027年6月2日   |
| 株式会社メニコン<br>アグリ革命細粒<br>JASOM-241201                                | 表<br>A.1        | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材  | 土壌改良         | —<br>土壌改良剤           | 2024年12月2日<br>2027年12月1日 |
| (株)メニコン<br>アグリ革命細粒<br>JASOM-180813                                 | 表<br>A.1        | その他の肥料及び土壌改良資材・食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・けいそう土焼成粒  | 収穫後の稲わら残渣の分解 | —<br>—(土壌改良資材)       | 2018年8月17日<br>2027年8月16日 |
| メネデール株式会社<br>メネデール<br>JASOM-131203                                 | 表<br>A.1        | 微量元素  | —            | —<br>—(土壌改良資材)       | 2014年1月14日<br>2026年1月9日  |
| モリカラプラス株式会社(株式会社フィールドサイエンス)<br>土壌改良・植物活性液 PGS-1000<br>JASOM-140514 | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材、その他の肥料及び土壌改良資材  |              | 土壌改良資材               | 2014年6月11日<br>2026年6月10日 |
| モリカラプラス株式会社<br>土壌改良・植物活性液 PGS-PRO5<br>JASOM-190302                 | 表<br>A.1        | 植物及びその残さ由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材  |              | 土壌改良資材               | 2019年3月20日<br>2026年6月10日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農業については、農業取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                             | 付属書             | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的            | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類        | 初回登録日<br>有効期限            |
|---|-----------------|---|----------------------|-----------------------------|--------------------------|
| 森産業株式会社<br>①十勝パーク1号 ②十勝パーク2号<br>JASOM-210711    | 表<br>A.1        | バーク堆肥・発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材                                     | 土壌改良                 | 北海道 第5842号<br>堆肥            | 2021年7月29日<br>2027年7月28日 |
| 森産業株式会社<br>有機・ポット培土<br>JASOM-210712             | 表<br>A.1<br>箇条5 | 泥炭・バーク堆肥・植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良材<br>箇条5 5.12育苗管理の項 | 育苗培土                 | —<br>培土                     | 2021年7月29日<br>2027年7月28日 |
| 森産業株式会社<br>FXキング<br>JASOM-210713                | 表<br>A.1<br>箇条5 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材<br>箇条5 5.12育苗管理の項                                      | 農地の地力保持、作物の成長促進に     | 特殊肥料 広島県第579号<br>堆肥         | 2021年7月29日<br>2027年7月28日 |
| 株式会社 森ファーム<br>もりの息吹(ペレット)<br>JASOM-230302       | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材  | 農作物有機肥料              | 特殊肥料 鹿大隅生第180号<br>堆肥        | 2023年3月1日<br>2026年2月28日  |
| 株式会社 森ファーム<br>もりの恵み (ペレット)<br>JASOM-210305      | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 農作物用有機肥料             | 特殊肥料 鹿大隅生第84号<br>堆肥         | 2021年3月22日<br>2027年3月21日 |
| 株式会社 森ファーム<br>サンゴのちから(珊瑚の力)<br>JASOM-210307     | 表<br>A.1        | 炭酸カルシウム   | 農作物用肥料 (アルカリ分:45.4%) | 特殊肥料 鹿大隅生第181号<br>粗砕石灰石     | 2021年3月22日<br>2027年3月21日 |
| 株式会社 森ファーム<br>モリのめぐみ (粉)<br>JASOM-210306        | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材   | 農作物用有機肥料             | 特殊肥料 鹿大隅生第180号<br>堆肥        | 2021年3月22日<br>2027年3月21日 |
| 株式会社 森ファーム<br>モリのいぶき(粉)<br>JASOM-230303         | 表<br>A.1        | 発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材  | 農作物有機肥料              | 特殊肥料 鹿大隅生第180号<br>堆肥        | 2023年3月1日<br>2026年2月28日  |
| 協同組合焼津水産加工センター<br>フィッシュ ソリュブル S<br>JASOM-200801 | 表<br>A.1        | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   |                      | 普通肥料 静岡県登録第3152号<br>副産動物質肥料 | 2020年8月3日<br>2026年8月2日   |
| 協同組合焼津水産加工センター<br>フィッシュボーン<br>JASOM-200903      | 表<br>A.1        | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   |                      | 特殊肥料 静岡県第4-10号<br>魚かす       | 2020年9月28日<br>2026年9月27日 |



資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号   | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)                                 | 主な用途・使用目的            | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類      | 初回登録日<br>有効期限             |
|---|----------|---|----------------------|---------------------------|---------------------------|
| 協同組合焼津水産加工センター<br>焼津鰹魚粉<br>JASOM-200902                     | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                           |                      | 普通肥料 静岡県登録第3307号<br>魚かす粉末 | 2020年9月28日<br>2026年9月27日  |
| 協同組合焼津水産加工センター<br>鰹ソリューブル8000<br>JASOM-160302               | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材            | 養分供給                 | 普通肥料<br>副産動物質肥料 静岡県第3205号 | 2016年3月21日<br>2028年3月20日  |
| 株式会社 ヤサキ<br>菌の黒汁(100ml、500ml、1L、5L、10L、20L)<br>JASOM-140519 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材               |                      | 特殊肥料 広島県<br>たい肥           | 2014年6月19日<br>2026年6月18日  |
| 株式会社ヤサキ<br>液体ブロックW(2L、20L)<br>JASOM-171007                  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材         | 土壌改良効果による植物の成長促進     | 特殊肥料<br>堆肥                | 2017年10月10日<br>2026年10月9日 |
| 株式会社 ヤサキ<br>ブロックW(400g、10kg)<br>JASOM-140520                | 表<br>A.1 | ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良資材                              |                      | 土壌改良資材                    | 2014年6月19日<br>2026年6月18日  |
| 有限会社谷地林業<br>木酢液Spat +<br>JASOM-200605                       | 表<br>A.1 | その他の肥料及び土壌改良資材                                    | 土壌改良材                | 土壌改良資材                    | 2020年6月1日<br>2026年5月31日   |
| 八幡礦業株式会社<br>ミラクルミネラル<br>JASOM-210404                        | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良、ミネラル補給          | 特殊肥料 福島県第938号<br>貝化石粉末    | 2021年4月23日<br>2027年9月1日   |
| 八幡礦業株式会社<br>ミネグリーン<br>JASOM-180905                          | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良、ミネラル補給          | 特殊肥料 福島県第938号<br>貝化石粉末    | 2018年9月2日<br>2027年9月1日    |
| 八幡礦業株式会社<br>タナクラクレイ<br>JASOM-241011                         | 表<br>A.1 | 岩石を粉砕したもの   | 土壌改良、ミネラル補給          | 特殊肥料 福島県第938号<br>貝化石粉末    | 2024年10月28日<br>2027年9月1日  |
| 株式会社ヤマザキ<br>ヤマザキ堆肥<br>JASOM-220406                          | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材・パーライト・その他の肥料及び土壌改良資材 | 養分供給                 | 特殊肥料 農共第4-7号<br>堆肥        | 2022年4月6日<br>2025年4月5日    |
| 株式会社ヤマシタアグテム<br>スーパーいきいき1号<br>JASOM-170315                  | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排泄物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材                | 化成肥料の代替及び土作りの有機肥料として | 特殊肥料、鹿始伊肥生第8号<br>堆肥       | 2017年3月14日<br>2026年3月13日  |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                        | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的                                 | 肥料法などにおける区<br>分<br><br>肥料の種類      | 初回登録日<br><br>有効期限            |
|--|-------------|---|---|-----------------------------------|------------------------------|
| 株式会社ヤマシタアグテム<br>スーパーいきいき2号<br>JASOM-170316 | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・食品工場及び繊維<br>工場の農畜水産物由来<br>の資材・その他の肥料<br>及び土壌改良資材   | 化成肥料の代替及び土<br>作りの有機肥料として                  | 特殊肥料、鹿始伊肥生<br>第9号<br><br>堆肥       | 2017年3月14日<br><br>2026年3月13日 |
| 株式会社ヤマシタアグテム<br>微生物の力<br>JASOM-170317      | 表<br>A.1    | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排泄物由来の資材・<br>その他の肥料及び土壌<br>改良資材  | 化成肥料の代替及び土<br>作りの有機肥料として                  | 特殊肥料、鹿北薩肥生<br>68号<br><br>堆肥       | 2017年3月14日<br><br>2026年3月13日 |
| 株式会社 山正<br>味覚有機6-7-3<br>JASOM-240704       | 表<br>A.1    | 油かす類・と畜場又は水<br>産加工場からの動物性<br>産品由来の資材・草木<br>灰  | 養分補給                                      | 指定配合肥料                            | 2024年7月1日<br>2027年6月30日      |
| 株式会社 山正<br>味覚有機7-4-2<br>JASOM-240703       | 表<br>A.1    | 油かす類・と畜場又は水<br>産加工場からの動物性<br>産品由来の資材  | 養分供給                                      | 兵庫県肥料登録第<br>1778号<br><br>魚廃物加工肥料  | 2024年7月1日<br>2027年6月30日      |
| 株式会社 山善商店<br>13.0蒸製てい角粉<br>JASOM-190403    | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材   | 肥料として散布する                                 | 普通肥料 愛知県第<br>1444号<br><br>蒸製てい角粉  | 2019年4月7日<br>2028年4月6日       |
| 株式会社 山善商店<br>4.0蒸製骨粉<br>JASOM-190402       | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材   | 肥料として散布する                                 | 普通肥料 愛知県第<br>1358号<br><br>蒸製骨粉    | 2019年4月7日<br>2028年4月6日       |
| 株式会社 山善商店<br>アミノール8<br>JASOM-190411        | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材   | 肥料として希釈して散布<br>する                         | 普通肥料 愛知県第<br>1789号<br><br>副産動物質肥料 | 2019年4月29日<br>2028年4月28日     |
| 株式会社 山善商店<br>アミノール10<br>JASOM-190412       | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材   | 肥料として希釈して散布<br>する                         | 普通肥料 愛知県第<br>1788号<br><br>副産動物質肥料 | 2019年4月29日<br>2028年4月28日     |
| 株式会社大和バイオテック<br>大和培養液C<br>JASOM-221202     | 表<br>A.1    | その他の肥料及び土壌<br>改良資材・<br>発酵した食品廃棄物由<br>来の資材(または食品工<br>場及び<br>繊維工場からの農畜水<br>産物由来の資材)・<br>発酵した食品廃棄物由<br>来の資材<br>(または製糖産業の副産<br>物) | 1000倍希釈して10aあた<br>り200リットル以上を土壌<br>及び葉面散布 | 土壌改良資材                            | 2022年11月29日<br>2025年11月28日   |
| 株式会社ゆうき<br>速効性米糠醗酵肥料<br>JASOM-130455       | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又は<br>焼成した排泄物由来の<br>資材・食品工場及び繊<br>維工場からの農畜水産<br>物由来の資材   | —   | 特殊肥料、農産-2209<br><br>—             | 2014年12月24日<br>2026年3月19日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                                   | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類  | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|--|---|---|----------------------------|
| 有限会社ユーケン<br>炭酸苦土石灰<br>JASOM-201003                           | 表<br>A. 1   | 炭酸カルシウム  | 土壌のpH改良及び苦土<br>分の補給(アルカリ分:<br>53% 可溶性苦土10%) | 普通肥料、熊本県 肥<br>第1494号<br>炭酸カルシウム肥料   | 2020年10月26日<br>2026年10月25日 |
| 有限会社ユーケン<br>10.0粒状炭酸苦土石灰<br>JASOM-201102                     | 表<br>A. 1   | 炭酸カルシウム・肥料の<br>造粒材及び固結防止材  | 土壌のpH改良及び苦土<br>分の補給(アルカリ分:<br>53% 可溶性苦土10%) | 普通肥料、熊本県 肥<br>第1495号<br>炭酸カルシウム肥料   | 2020年11月3日<br>2026年11月2日   |
| 有限会社 藤橋家姫路夢前農<br>園<br>醗酵オーガニック肥料<br>JASOM-160807             | 表<br>A. 1   | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資材   | 養分供給  | 普通肥料 兵庫県第<br>1668号<br>加工家きんふん肥料   | 2016年8月30日<br>2025年8月29日   |
| ユニメイト通商株式会社<br>天然腐植酸 腐植の恵み50<br>JASOM-190401                 | 表<br>A. 1   | その他の肥料及び土壌<br>改良資材   | 土壌改良  | 土壌改良資材  | 2019年4月7日<br>2028年4月6日     |
| ユニメイト通商株式会社<br>①天然水酸化苦土肥料 水マ<br>グ50 ②グリーン&マグ<br>JASOM-191106 | 表<br>A. 1   | 水酸化苦土  | マグネシウムを補給し植<br>物の成長を促進する                    | 普通肥料 輸第105287<br>号<br>水酸化苦土肥料   | 2019年11月18日<br>2025年11月17日 |
| ユニメイト通商株式会社<br>天然硫酸苦土肥料マグナチュ<br>レ、マグマリーン<br>JASOM-191105     | 表<br>A. 1   | 硫酸苦土   | 養分供給  | 普通肥料 輸第102503<br>号、輸第106307号<br>硫酸苦土肥料                                    | 2019年11月18日<br>2028年3月6日   |
| 株式会社ヨードクリーン<br>京堆肥<br>JASOM-231008                           | 表<br>A. 1   | 植物及びその残さ由来<br>の資材  | 土壌改良剤                                       | 京都府農生変第20-2<br>号<br>堆肥  | 2023年10月18日<br>2026年10月17日 |
| 株式会社横浜ファーム<br>YFK-4-3-2、発酵鶏糞粉状、<br>発酵鶏糞粒状<br>JASOM-200304    | 表<br>A. 1   | 発酵、乾燥または焼成し<br>た排せつ物由来の資材  | 畑、水田等に施肥                                    | 普通肥料(千葉県第<br>1210号)、特殊肥料(千<br>葉県第1155号)<br>普通肥料:加工家きん<br>ふん肥料、特殊肥料:<br>堆肥 | 2020年3月29日<br>2026年3月28日   |
| 吉田水産株式会社<br>植物活性剤ヒトデ抽出液 オ<br>ガッターS<br>JASOM-191109           | 表<br>A. 1   | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材・<br>炭酸カルシウム                          | 植物活性剤                                       | 特殊肥料、第6834号<br>堆肥   | 2019年11月26日<br>2025年11月25日 |
| 吉田水産株式会社<br>ヒトデ抽出液配合 顆粒肥料<br>オガッターZ<br>JASOM-200410          | 表<br>A. 1   | と畜場又は水産加工場<br>からの動物性産品由来<br>の資材・その他の肥料<br>及び土壌改良資材・炭<br>酸カルシウム・ゼオライト | 肥料及び土壌改良資材                                  | 特殊肥料、第6885号<br>堆肥   | 2020年4月27日<br>2026年4月26日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号  | 付<br>属<br>書 | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)                                   | 主な用途・使用目的                           | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類         | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------|---|-------------------------------------|----------------------------------|----------------------------|
| 吉野石膏株式会社 千葉第一工場<br>カルゲンGREEN粒状(旧名称<br>カルゲンJAS粒状)<br>JASOM-240901 | 表<br>A.1    | 石こう(硫酸カルシウム)、ペントナイト、肥料の造粒材及び固結防止材                       |                                     | 土壌改良資材                           | 2024年9月10日<br>2027年9月9日    |
| 吉野石膏株式会社 千葉第一工場<br>カルゲンGREEN粉状(旧名称<br>カルゲンJAS粉状)<br>JASOM-240902 | 表<br>A.1    | 石こう(硫酸カルシウム)  |                                     | 土壌改良資材                           | 2024年9月10日<br>2027年9月9日    |
| 吉野石膏株式会社 東京工場<br>ダーウィンFC100<br>JASOM-241111                      | 表<br>A.1    | 石こう(硫酸カルシウム)  | 養分供給                                | 特殊肥料 東京都6肥<br>飼検肥第96号<br>カルシウム肥料 | 2024年11月24日<br>2027年11月23日 |
| 米澤化学株式会社<br>ビートルパワー®<br>JASOM-230904                             | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・炭酸カルシウム・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌の改善                               | 土壌改良資材                           | 2023年9月19日<br>2026年9月18日   |
| 米澤化学株式会社<br>微生物の耕造くん®<br>JASOM-230905                            | 表<br>A.1    | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材・炭酸カルシウム・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 土壌の改善                               | 土壌改良資材                           | 2023年9月19日<br>2026年9月18日   |
| 米澤製油株式会社<br>なたね油かす粉末<br>JASOM-240516                             | 表<br>A.1    | 油かす類・植物及びその残さ由来の資材                                      | 養分供給                                | 埼玉県 第706号<br>なたね油かす              | 2024年5月9日<br>2027年5月8日     |
| 米澤製油株式会社<br>圧搾菜種油粕<br>JASOM-180701                               | 表<br>A.1    | 油かす類・植物及びその残さ由来の資材                                      | 養分供給                                | 普通肥料、埼玉県第371号<br>菜種油粕及びその粉末      | 2018年7月2日<br>2027年7月1日     |
| 株式会社 楽々<br>楽々有機堆肥<br>JASOM-240204                                | 表<br>A.1    | 植物及びその残さ由来の資材   | 養分供給                                | 新潟県第865号<br>堆肥                   | 2024年1月30日<br>2027年1月30日   |
| 株式会社リクリア<br>リクリア☆緑<br>JASOM-130507                               | 表<br>A.1    | 食品工場及び繊維工場からの農畜産物由来の資材・植物及びその残さ由来の資材                    | 成分分析例:TN:2.0%、TP:0.7%、TK:0.7%、pH4.2 | 特殊肥料 宮崎県(番号無し)<br>堆肥             | 2013年5月29日<br>2025年5月28日   |
| 理研農産化工株式会社<br>みねふみん<br>JASOM-241107                              | 表<br>A.1    | 炭酸カルシウム   | 養分供給                                | 特殊肥料 富山県第422号<br>貝化石肥料           | 2024年11月18日<br>2027年11月17日 |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                      | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|---|--|----------------------|----------------------------|
| リサール酵産株式会社<br>アイデンマック<br>JASOM-201206    | 表<br>A.1 | ゼオライト・その他の肥料及び土壌改良材・製糖産業の副産物・植物及びその残さ由来の資材・乾燥藻及びその粉末・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                          | 有機物の発酵促進。稲ワラ・モミガラ of 腐熟促進。ワラ浮き・ガス湧きの軽減。          | —<br>土壌改良資材          | 2020年12月7日<br>2026年12月6日   |
| リサール酵産株式会社<br>粒状サルパーS<br>JASOM-201204    | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材               | 有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。             | —<br>土壌改良資材          | 2020年12月7日<br>2026年7月2日    |
| リサール酵産株式会社<br>サルパーS<br>JASOM-201203      | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材               | 有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。             | —<br>土壌改良資材          | 2020年12月7日<br>2026年7月2日    |
| リサール酵産株式会社<br>粒状カルス NC-R<br>JASOM-201202 | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材               | 有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。             | —<br>土壌改良資材          | 2020年12月7日<br>2026年7月2日    |
| リサール酵産株式会社<br>アイデンカルス<br>JASOM-201205    | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材               | 有機物の発酵促進。稲ワラ・モミガラ of 腐熟促進。ワラ浮き・ガス湧きの軽減。          | —<br>土壌改良資材          | 2020年12月7日<br>2026年7月2日    |
| リサール酵産株式会社<br>リサールSE<br>JASOM-211106     | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・油かす類・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・グアノ・乾燥藻及びその粉末・ゼオライト・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材 | 複合微生物による畜産用の悪臭対策・発酵促進資材。ふん尿処理作業の省力化、悪臭防止と良質堆肥の生産 | —<br>土壌改良資材          | 2021年11月22日<br>2027年11月21日 |
| リサール酵産株式会社<br>カルス NC-R<br>JASOM-201201   | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材・ペントナイト・パーライト・ゼオライト・バーミキュライト・けいそう土焼成粒・その他の肥料及び土壌改良資材               | 有機物の発酵促進。土壌微生物相の改善による通気性・保水性・排水性の向上。             | —<br>土壌改良資材          | 2020年12月7日<br>2026年7月2日    |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                          | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                    | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|----------|--|--|---|----------------------------|
| 株式会社リテック<br>ハマユーキ<br>JASOM-170813            | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材  | 養分供給   | 特殊肥料、栃木県届出第1007号<br>堆肥                  | 2017年8月23日<br>2026年8月22日   |
| REBIRTH食育研究所<br>MOO&PLANT<br>JASOM-241113    | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   | 養分供給・土壌改良  | 特殊肥料 新潟県第730号<br>堆肥                     | 2024年11月22日<br>2027年11月23日 |
| 株式会社リビングファーム広島<br>竹取物語 かぐや姫<br>JASOM-211107  | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材            | 土壌改良   | 特殊肥料 広島県第577<br>たい肥                     | 2021年11月22日<br>2027年11月21日 |
| 株式会社リビングファーム広島<br>竹取物語 翁<br>JASOM-211108     | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・その他の肥料及び土壌改良資材            | 土壌改良   | 特殊肥料 広島県第577<br>たい肥                     | 2021年11月22日<br>2027年11月21日 |
| 株式会社リリーフ・アシスト<br>トリプルBB<br>JASOM-250208      | 表<br>A.1 | 発酵した食品廃棄物由来の資材・製糖産業の副産物・その他の肥料及び土壌改良資材                       | 土壌改良   | 土壌改良資材                                  | 2025年2月9日<br>2028年2月8日     |
| 有限会社レイ<br>醗酵鶏糞<br>JASOM-230102               | 表<br>A.1 | 発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材   |  | 普通肥料                                    | 2022年12月26日<br>2025年12月25日 |
| レフラン株式会社<br>レフランSS<br>JASOM-230211           | 表<br>A.1 | 消石灰・食酢・その他の肥料及び土壌改良資材(にがり)・工業用炭酸(ただし有機加工食品のJAS別表1二酸化炭素に該当する) | 土壌改良   | 土壌改良資材<br>—                             | 2023年2月14日<br>2026年2月13日   |
| ロイヤルインダストリーズ株式会社<br>フミングアノ粒剤<br>JASOM-130488 | 表<br>A.1 | グアノ  | 全ての作物(植物)を対象に灌水または葉面散布で施用する。生育を旺盛・健全にして根張りを促し、光合成能が増進する。 | 特殊肥料、新潟県第16号<br>グアノ                     | 2013年11月13日<br>2025年11月12日 |
| ロイヤルインダストリーズ(株)<br>アミノマリーン<br>JASOM-180406   | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材                                      |  | 普通肥料 ①鹿児島県肥第1198号 ②輸第106541号<br>副産動物質肥料 | 2018年4月11日<br>2027年6月20日   |
| ロイヤルインダストリーズ株式会社<br>深海ミネラル源<br>JASOM-130571  | 表<br>A.1 | 硫酸苦土   | 水田や畑作の肥料として使用する。   | 普通肥料(輸第12913号)<br>硫酸苦土肥料                | 2014年9月29日<br>2026年9月28日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                               | 付属書      | 判断基準(日本農林規格の該当箇所)   | 主な用途・使用目的  | 肥料法などにおける区分<br>肥料の種類                    | 初回登録日<br>有効期限              |
|---|----------|---|--|---|----------------------------|
| ロイヤルインダストリーズ株式会社<br>オール有機トキ<br>JASOM-140502       | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・と畜場又は水産加工場からの農畜水産物由来の資材・発酵、乾燥又は焼成した排せつ物由来の資材・食酢 | 水稻や畑作の肥料として使用する  | 普通肥料、生第93556号<br>化成肥料                   | 2018年3月24日<br>2026年9月27日   |
| ロイヤルインダストリーズ株式会社<br>ケルパック66<br>JASOM-130486       | 表<br>A.1 | 乾燥藻及びその粉末・食酢  | 全ての作物(植物)を対象に灌水または葉面散布で施用する。生育を旺盛・健全にして根張りを促し、光合成能が増進する。 | 一(植物活性材)<br>土壌改良資材                      | 2013年11月13日<br>2025年11月12日 |
| ロイヤルインダストリーズ(株)<br>どばっとやって終わり2号<br>JASOM-180408   | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   |  | 普通肥料 ①鹿児島県肥第1198号 ②輸第106541号<br>副産動物質肥料 | 2018年4月11日<br>2027年6月20日   |
| ロイヤルインダストリーズ株式会社<br>パームアッシュ<br>JASOM-130572       | 表<br>A.1 | 植物及びその残さ由来の資材・食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材                                   | 肥料の原料として使用する   | 土壌改良資材<br>—                             | 2014年9月29日<br>2026年9月28日   |
| ロイヤルインダストリーズ(株)<br>ポタポタ液肥2号<br>JASOM-180407       | 表<br>A.1 | と畜場又は水産加工場からの動物性産品由来の資材   |  | 普通肥料 ①鹿児島県肥第1198号 ②輸第106541号<br>副産動物質肥料 | 2018年4月11日<br>2027年6月20日   |
| ロイヤルインダストリーズ株式会社<br>ケルパック66ウェット粒剤<br>JASOM-130487 | 表<br>A.1 | 乾燥藻及びその粉末・ゼオライト・食酢  | 全ての作物(植物)を対象に灌水または葉面散布で施用する。生育を旺盛・健全にして根張りを促し、光合成能が増進する。 | 一(植物活性材)<br>土壌改良資材                      | 2013年11月13日<br>2025年11月12日 |
| ローデポートジャパン<br>NT-1植物酵素<br>JASOM-170906            | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材・発酵した食品廃棄物由来の資材                                  | 植物活性化(葉面散布)等、養分供給  | 特殊肥料、届出番号鹿日置肥生第143号<br>たい肥(その他)         | 2017年9月17日<br>2026年9月16日   |
| 有限会社 若月商店<br>卵殻の恵み<br>JASOM-181201                | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材   | 土壌改良   | 普通肥料 新潟県生第423号(玉子の殻のカルシウム3号)<br>副産石灰肥料  | 2018年12月2日<br>2027年12月1日   |
| 有限会社 若月商店<br>ランド<br>JASOM-201101                  | 表<br>A.1 | 食品工場及び繊維工場からの農畜水産物由来の資材   | 土壌改良材(土壌のPH調整材) アルカリ分:35%                                | 普通肥料 新潟県生第423号(玉子の殻のカルシウム3号)<br>副産石灰肥料  | 2020年11月5日<br>2027年12月1日   |

資材使用時の留意事項

- 「有効期限」が黄文字の資材は有効期限が過ぎているが、現在更新審査中で、登録は現在も引き続き有効である。
- 「泥炭」については、下記の使用方法に従うこと。
- ・土壌改良目的で野菜(きのこ類及び山菜類を除く)及び果樹への使用は可。育苗時に使用することは可。肥料原材料としての使用は可。
- ・泥炭の融雪剤としての使用は、一般管理の項で読むこと。
- 農薬については、農薬取締法を遵守すること(希釈倍率、散布時期、適用作物等)。
- キノコ栽培での使用は、有機農産物の日本農林規格 5.8(きのこ類の栽培場における栽培管理)を確認して使用すること。

| 申請者名<br>資材名<br>登録番号                                  | 付<br>属<br>書             | 判断基準(日本農林規<br>格の該当箇所)  | 主な用途・使用目的                               | 肥料法などにおける区<br>分<br>肥料の種類 | 初回登録日<br>有効期限              |
|--|-------------------------|--|---|--------------------------|----------------------------|
| 株式会社若葉<br>館ヶ森 土のめぐみ<br>JASOM-170101                  | 表<br>A.1                | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・<br>発酵した食品廃棄物由<br>来の資材・<br>植物及びその残さ由来<br>の資材                          | 農作物、花木類栽培の<br>ための施肥                     | 特殊肥料                     | 2017年1月5日<br>2026年1月4日     |
| 株式会社若葉<br>有機培養土 いのちの恵み<br>JASOM-240612               | 表<br>A.1<br>箇<br>条<br>5 | バーク堆肥・草木灰・泥<br>炭・岩石を粉碎したも<br>の・植物及びその残さ由<br>来の資材   | 育苗用土                                    | 培土                       | 2024年6月12日<br>2027年6月11日   |
| ワケンビーテック株式会社<br>農業用微生物製剤 パラップ<br>マーク<br>JASOM-190404 | 表<br>A.1                | 植物及びその残さ由来<br>の資材・パーライト・その<br>他の肥料及び土壌改良<br>資材   | 育苗促進(植物の根に<br>共生し、土壌中の養水<br>分吸収を助ける微生物) | 土壌改良資材                   | 2019年4月11日<br>2027年5月11日   |
| 有限会社ワーコム農業研究所<br>うまみの素 ワーコム®<br>JASOM-200802         | 表<br>A.1                | 植物及びその残さ由来<br>の資材・発酵、乾燥又<br>は焼成した排せつ物由<br>来の資材・と畜場又は水<br>産加工場からの動物性<br>産品由来の資材・バーク<br>堆肥・グアノ・木炭・泥炭 | 土壌改良                                    | 特殊肥料 山形県267<br>号         | 2020年8月9日<br>2026年8月8日     |
| 有限会社ワーコム農業研究所<br>マグミール®<br>JASOM-191108              | 表<br>A.1                | 水酸化苦土・植物および<br>その残渣由来の資材   | 光合成促進等の植物生<br>育の補助を目的とする                | 土壌改良資材                   | 2019年11月25日<br>2025年11月24日 |
| 有限会社 和洋茨城牧場<br>和洋の牛糞堆肥<br>JASOM-240802               | 表<br>A.1                | 発酵、乾燥又は焼成し<br>た排せつ物由来の資<br>材・その他の肥料及び<br>土壌改良資材  | 養分供給                                    | 堆肥                       | 2024年8月1日<br>2027年7月31日    |